

創1: 創世記 第1章

創1:1 はじめに神は天と地とを創造された。

創1:2 地は形なく、むなく、やみが淵のおもてにあり、神の霊が水のおもてをおおっていた。

創1:3 神は“光あれ”といわれた。すると光があった。

創1:4 神はその光を見て、良しとされた。神はその光とやみとを分けられた。

創1:5 神は光を昼と名づけ、やみを夜と名づけられた。夕となり、また朝となった。第1日である。

創1:6 神はまた言われた、“水の間にとおおぞらがあつて、水と水とを分けよ”。

創1:7 そのようになった。神はおおぞらを造つて、おおぞらの下の水とおおぞらの上の水とを分けられた。

創1:8 神はそのおおぞらを天と名づけられた。夕となり、また朝となった。第2日である。

創1:9 神はまた言われた、“天の下の水は1つ所に集まり、かわいた地が現れよ”。そのようになった。

創1:10 神はそのかわいた地を陸と名づけ、水の集まった所を海と名づけられた。神は見て良しとされた。

創1:11 神はまた言われた、“地は青草と、種をもつ草と、種類にしたがつて種のある実を結ぶ果樹とを地の上にはえさせよ”。そのようになった。

創1:12 地は青草と、種類にしたがつて種をもつ草と、種類にしたがつて種のある実を結ぶ木とをはえさせた。神は見て、良しとされた。

創1:13 夕となり、また朝となった。第3日である。

創1:14 神はまた言われた、“天のおおぞらに光があつて昼と夜とを分け、しるしのため、季節のため、日のため、年のためになり、

創1:15 天のおおぞらにあつて地を照らす光となれ”。そのようになった。

創1:16 神は2つの大きな光を造り、おおきい光に昼をつかさどらせ、小さい光に夜をつかさどらせ、また星を造られた。

創1:17 神はこれらを天のおおぞらに置いて地を照らせ、

創1:18 昼と夜とをつかさどらせ、光とやみとをわけさせられた。神は見て、良しとされた。

創1:19 夕となり、また朝となった。第4日である。

創1:20 神はまた言われた、“水は生き物の群れで満ち、鳥は地の上、天のおおぞらを飛べ”。

創1:21 神は海のおおきな獣と、水に群がるすべての動く生き物とを、種類にしたがつて創造し、また翼のあるすべての鳥を、種類にしたがつて創造された。神は見て、良しとされた。

創1:22 神はこれらを祝福して言われた、“生めよ、ふえよ、海の水に満ちよ、また鳥は地にふえよ”。

創1:23 夕となり、また朝となった。第5日である。

創1:24 神はまた言われた、“地は生き物を種類にしたがつていさせ。家畜と、這うものと、地の獣とを種類にしたがつていさせ”。そのようになった。

創1:25 神は地の獣を種類にしたがい、家畜を種類にしたがい、また地に這うすべての物を種類にしたがつて造られた。神は見て、良しとされた。

創1:26 神はまた言われた、“われわれのかたちに、われわれにかたどつて人を造り、これに海の魚と、空の鳥と、家畜と、地のすべての獣と、地のすべての這うものとおさめさせよう”。

創1:27 神は自分のかたちに人を創造された。すなわち、神のかたちに創造し、男と女にとに創造された。

創1:28 神は彼らを祝福して言われた、“生めよ、ふえよ、地に満ちよ、地を従わせよ。また海の魚と、空の鳥と、地に動くすべての生き物とを治めよ”。

創1:29 神はまた言われた“わたしは全地のおもてにある種をもつすべての草と、種のある実を結ぶすべての木とをあなたがたに与える。これはあなたがたの食物となるであろう。

創1:30 また地のすべての獣、空のすべての鳥、地に這うすべてのものに、すなはち命あるものには、食物としての青草を与える”。そのようになった。

創1:31 神が造つたすべての物を見られたところ、それは、はなはだ良かった。夕となり、また朝となった。第6日である。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創2: 創世記 第2章

創2:1 こうして天と地と、その万象とが完成した。

創2:2 神は第7日にその作業を終えられた。すなわち、そのすべての作業を終わって第7日に休まれた。

創2:3 神はその第7日を祝福して、これを聖別された。神がこの日に、そのすべての創造のわざを終わって休まれたからである。

創2:4 これが天地創造の由来である。主なる神が地と天とを作られた時、

創2:5 地にはまだ野の木もなく、また野の草も生えていなかった。主なる神が地に雨を降らせず、また土を耕す人もなかったからである。

創2:6 しかし地から泉がわきあがって土の全面を潤していた。

創2:7 主なる神は土のちりて人を造り、命の息をその鼻に吹き入れられた。そこで人は生きた者となった。

創2:8 主なる神は東のかた、エデンに1つの園を設けて、その造った人をそこに置かれた。

創2:9 また主なる神は見て美しく、食べるに良いすべての木を土からはえさせ、更に園の中央に命の木と、善悪を知る木をはえさせられた。

創2:10 また1つの川がエデンから流れ出て園を潤し、そこから分れて4つの川となった。

創2:11 その第1の名はピソンといい、金のあるハビラの全地をめぐるもので、

創2:12 その地の金は良く、またそこはブドラクと、しまめのうとを産した。

創2:13 第2の川の名はギホンといい、クシの全地をめぐるもの。

創2:14 第3の川の名はヒデケルといい、アッスリヤの東を流れるもの。第4の川はユーフラテである。

創2:15 主なる神は人を連れて行ってエデンの園に置き、これを耕させ、これを守らせられた。

創2:16 主なる神はその人に命じて言われた、“あなた園のどの木からでも心のままに取って食べてよろしい。

創2:17 しかし善悪を知る木からは取って食べてはならない。それを取って食べると、きっと死ぬであろう”。

創2:18 また主なる神は言われた、“人がひとりでは良くない。彼のために、ふさわしい助け手を造ろう”。

創2:19 そして主なる神は野のすべての獣と、空のすべての鳥とを土で造り、人のところへ連れてきて、彼がそれにどんな名をつけるかを見られた。人がすべて生き物に与える名は、その名となるのであった。

創2:20 それで人は、すべての家畜と、空の鳥と、野のすべての獣とに名をつけたが、人にはふさわしい助け手が見つからなかった。

創2:21 そこで主なる神は人を深く眠らせ、眠った時に、そのあばら骨の1つを取って、その所を肉でふさがれた。

創2:22 主なる神は人から取ったあばら骨で一人の女を造り、人のところへ連れてこられた。

創2:23 そのとき、人は言った。“これこそ、ついにわたしの骨に骨、わたしの肉に肉、男から取ったものだから、これを女と名づけよう”。

創2:24 それで人はその父と母を離れて、妻と結び合い、一体となるのである。

創2:25 人とその妻とは、ふたりとも裸であったが、恥ずかしいと思わなかった。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創3: 創世記 第3章

創3:1 さて主なる神が造られた野の生き物のうちで、へびがコウカツであった。へびは女に言った、“園にあるどの木からも取って食べるなど、ほんとうに神が言われたのですか”。

創3:2 女はへびに言った、“わたしたちは園の木の实を食べることは許されていますが、

創3:3 ただ園の中央にある木の实については、これを取って食べるな、これに触れるな、死んではいけないからと、神は言われました”。

創3:4 へびは女に言った、“あなたがたは決して死ぬことはないでしょう。

創3:5 それを食べると、あなたがたの目が開け、神のように善悪を知る者となることを、神は知ってあられるのです”。

創3:6 女がその木を見ると、それは食べるに良く、目には美しく、賢くなるには好ましいと思われたから、その実を取って食べ、また共にいた夫にも与えたので、彼も食べた。

創3:7 すると、ふたりの目が開け、自分たちの裸であることがわかったので、いちじくの葉をつづり合わせて、腰に巻いた。

創3:8 彼らは、日の涼しい風が吹くころ、園の中に主なる神の歩まれる音を聞いた。そこで、人とその妻とは主なる神の顔を避けて、園の木の間に身を隠した。

創3:9 主なる神は人に呼びかけて言われた、“あなたがたはどこにいるのか”。

創3:10 彼は答えた、“園の中であなたの歩まれる音を聞き、わたしは裸だったので、恐れて身を隠したのです”。

創3:11 神は言われた、“あなたが裸であることを、だれが知らせたのか。食べるなど、命じておいた木から、あなたは取って食べたのか”。

創3:12 人は答えた、“わたしと一緒にしてくださったあの女が、木から取ってくれたので、わたしは食べたのです”。

創3:13 そこで主なる神は女に言われた、“あなたはなんということをしたのです”。女は答えた、“へびがわたしをだましたのです。それでわたしは食べました”。

創3:14 主なる神はへびに言われた、“おまえは、この事をしたので、すべての家畜、野のすべての獣のうち、最もおろわれる。おまえは腹で、這いあるき、一生、ちりを食べるであろう”。

創3:15 わたしは恨みをおく、おまえと女のあいだに、おまえのすえと女のすえとの間に。彼はおまえのかしらを砕き、おまえは彼のかかとを砕くであろう”。

創3:16 つぎに女に言われた、“わたしはあなたの産みの苦しみを大いに増す。あなたは苦しんで子を産む。それでもなお、あなたは夫を慕い、彼はあなたを治めるであろう”。

創3:17 更に人に言われた、“あなたが妻の言葉を聞いて、食べるなど、私が命じた木から取って食べたので、地はあなたのためにおろわれ、あなたは一生、苦しんで地から食物を取る”。

創3:18 地はあなたのために、いばらとあざみとを生じ、あなたは野の草を食べるであろう”。

創3:19 あなたは顔に汗してパンを食べ、ついに土に帰る、あなたは土から取られたのだから。あなたは、ちりだから、ちりに帰る”。

創3:20 さて、人はその妻をエバと名づけた。彼女がすべて生きた者の母だからである。

創3:21 主なる神は人とその妻とのために皮の着物を造って、彼らに着せられた。

創3:22 主なる神は言われた、“見よ、人はわれわれのひとりによりになり、善悪を知るものとなった。彼は手を伸べ、命の木から取って食べ、永久に生きるかも知れない”。

創3:23 そこで主なる神は彼をエデンの園から追い出して、人が造られたその土を耕させられた。

創3:24 神は人を追い出し、エデンの園の東に、ケルビムと、回る炎のつるぎとを置いて、命の木の道を守らせられた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創4: 創世記 第4章

創4:1 人はその妻エバを知った。彼女はみごもり、カインを産んで言った、“わたしは主によって、ひとりの人を得た”。

創4:2 彼女はまた、その弟アベルを産んだ。アベルは羊をかう者となり、カインは土を耕す者となった。

創4:3 日がたって、カインは地の産物を持ってきて、主に供え物とした。

創4:4 アベルもまた、その群れのういごと肥えたものを持ってきた。主はアベルとその供え物とを顧みられた。

創4:5 しかしカインとその供え物とは顧みられなかったので、カインは大いに憤って、顔を伏せた。

創4:6 そこで主はカインに言われた、“なぜあなたは憤るのですか、なぜ顔を伏せるのですか”。

創4:7 正しいことをしているのでしたら、顔をあげたらよいでしょう。もし正しい事をしていないのであれば、罪が門口に待ち伏せています。それはあなたを慕い求めますが、あなたはそれを納めなければなりません”。

創4:8 カインは弟アベルに言った、“さあ、野原に行こう”。彼らが野にいたとき、カインは弟アベルに立ちかかって、これを殺した。

創4:9 主はカインに言われた、“弟アベルは、どこにいますか”。カインは答えた、“知りません。わたしが弟の番人でしょうか”。

創4:10 主は言われた、“あなたは何をしましたのです。あなたの弟の血の声が土の中からわたしに叫んでいます”。

創4:11 今あなたはおろわれてこの土地を離れなければなりません。この土地が口をあけて、あなたの手から弟の血を受けたからです”。

創4:12 あなたが土地を耕しても、土地は、もはやあなたのために実を結びません。あなたは土地の放浪者となるでしょう”。

創4:13 カインは主に言った、“わたしの罰は重くて負いきれません”。

創4:14 あなたは、きょう、わたしを地のおもてから追放されました。わたしはあなたを離れて、地上の放浪者となら

ねばなりません。わたしを見付ける人はされでもわたしを殺すでしょう”。

創4:15 主はカインに言われた、“いや、そうではない。だれでもカインを殺すものは7倍の復習を受けるでしょう”。そして主はカインを見付ける者が、だれも彼を打ち殺すことのないように、彼に1つのしるしをつけられた。

創4:16 カインは主の前を去って、エデンの東、ノドの地に住んだ。

創4:17 カインはその妻を知った。彼女はみごもってエノクを産んだ。カインは町を建て、その町の名をその子の名にしたがって、エノクと名づけた。

創4:18 エノクにはイラデが生まれた。イラデの子はメホヤエル、メホヤエルの子はメトサエル、メトサエルの子はレメクである。

創4:19 レメクはふたりの妻をめとった。ひとりの名はアダといい、ひとりの名はチラといった。

創4:20 アダはヤバルを産んだ。彼は天幕に住んで、家畜を飼う者の先祖となった。

創4:21 その弟の名はユバルといった。彼は琴や笛を執るすべての者の先祖となった。

創4:22 チラもまたトバルカインを産んだ。彼は青銅や鉄のすべての刃物を鍛える者となった。トバルカインの妹をナアマといった。

創4:23 レメクはその妻たちに言った、“アダとチラよ、わたしの声を聞け、メラクの妻たちよ、わたしの言葉に耳を傾けよ。わたしは受ける傷のために、人を殺し、受ける打ち傷のために、わたしは若者を殺す。

創4:24 カインのための復習が7倍ならば、レメクのための復習は77倍”。

創4:25 アダムはまたその妻を知った。彼女は男の子を産み、その名をセツと名づけて言った、“カインがアベルを殺したので、神はアベルの代わりに、ひとりの子をわたしに授けられました”。

創4:26 セツにもまた男の子が生まれた。彼はその名をエノスと名づけた。この時、人々は主の名を呼び始めた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創5: 創世紀 第5章

創5:1 アダムの系図は次のとおりである。神が人を想像された時、神にかたどって造り、

創5:2 彼らを男と女に創造された。彼らが創造された時、神は彼らを祝福して、その名をアダムと名づけた。

創5:3 アダムは130歳になって、自分にかたちどり、自分のかたちのような男の子を産み、その名をセツと名づけた。

創5:4 アダムがセツを生んだ後、生きた年は800年であ、ほかに男子と女子を生んだ。

創5:5 アダムの生きた年は合わせて130歳であった。そして彼は死んだ。

創5:6 セツは105歳になって、エノスを生んだ。

創5:7 セツはエノクを生んだ後、870年生きて、男子と女子を生んだ。

創5:8 セツの年は合わせて912歳であった。そして彼は死んだ。

創5:9 エノスは90歳になって、カインを生んだ。

創5:10 エノスはカインを生んだ後、815年生きて、男子と女子を生んだ。

創5:11 エノスの年は合わせて905歳であった。そして彼は死んだ。

創5:12 カイナンは70歳になって、マハラレルを生んだ。

創5:13 カイナンはマハラレルを生んだ後、840年生きて、男子と女子を生んだ。

創5:14 カイナンの年は合わせて910歳であった。そして彼は死んだ。

創5:15 マハラレルは65歳になって、ヤレドを生んだ。

創5:16 マハラレルはヤレドを生んだ後、830年生きて、男子と女子を生んだ。

創5:17 マハラレルの年は合わせて895歳であった。そして彼は死んだ。

創5:18 ヤレドは162歳になって、エノクを生んだ。

創5:19 ヤレドはエノクを生んだ後、800年生きて、男子と女子を生んだ。

創5:20 ヤレドの年は合わせて962歳であった。そして彼は死んだ。

創5:21 エノクは65歳になって、メセラを生んだ。

創5:22 エノクはメセラを生んだ後、300年、神とともに歩み、男子と女子を生んだ。

創5:23 エノクの年端合わせて365歳であった。

創5:24 エノクは神とともに歩み、神が彼を取られたので、いなくなった。

創5:25 メセラは187歳になって、レメクを生んだ。

創5:26 メセラはレメクを生んだ後、782年生きて、男子と女子を生んだ。

創5:27 メセラの年端合わせて969歳打会った。そして彼は死んだ。

創5:28 レメクは182歳になって、男の子を生み、

創5:29 "この子こそ、主が地をのろわれたため、骨折り働くわれわれを慰めるもの"と言って、その名をノアと名づけた。

創5:30 レメクはノアを生んだ後、595年生きて、男子と女子を生んだ。

創5:31 ノアは500歳になって、セム、ハム、ヤペテを生んだ。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創6: 創世記 第6章

創6:1 人が地の表にふえ始めて、娘たちが彼らに生まれた時、

創6:2 神の子たちは人の娘たちの美しいのを見て、自分の好む者を妻にめとった。

創6:3 そこで主は言われた、"わたしの霊はながく人の中にとどまらない。彼は肉にすぎないのだ。しかし、彼の年は120年であろう"。

創6:4 そのころ、またその後にも、地にネピリムがいた。これは神の子たちが人の娘たちのところにはいって、娘たちに産ませたものである。彼らは昔の勇士であり、有名な人々であった。

創6:5 主は人に悪が地にはびこり、すべてその心に思いはかることが、いつも悪い事ばかりであるのを見られた。

創6:6 主は地の上に造ったのを悔いて、心を痛め、

創6:7 "わたしが創造した人を地のおもてからぬぐい去ろう。人も獣も、這うものも、空の鳥までも。わたしは、これらを造ったことを悔いる"と言われた。

創6:8 しかし、ノアは主に前に恵を得た。

創6:9 ノアの系図は次のとおりである。ノアはその時代の人々の中で正しく、かつ全き人であった。ノアは神とともに歩んだ。

創6:10 ノアはセム、ハム、ヤペテの3人の子を生んだ。

創6:11 時に世は神の前に乱れて、暴虐が地に満ちた。

創6:12 神が地を見られると、それは乱れていた。すべての人が地の上でその道を乱したからである。

創6:13 そこで神はノアに言われた、"わたしは、すべての人を絶やそうと決心した。彼らは地を暴虐で満たしたから、わたしは彼らを地とともに滅ぼそう。

創6:14 あなたは、いとすぎの木で箱船を造り、箱船の中にへやを設け、アスファルトでそのうちそとを塗りなさい。

創6:15 その作り方は次のとおりである。すなわち箱船の長さは300キュビト、幅は50キュビト、高さは30キュビトとし、

創6:16 箱船に屋根を造り、上へ1キュビトにそれを仕上げ、また箱船の戸口をその横に設けて、1階と2階と3階のある箱船を造りなさい。

創6:17 わたしは地の上に洪水を送って、命の息のある肉なるものを、みな天の下から滅ぼし去る。地にあるものは、みな死に絶えるであろう。

創6:18 ただし、わたしはあなたと契約を結ぼう。あなたは子らと、妻と、子らの妻たちと共に箱船にはいりなさい。

創6:19 またすべての生き物、すべての肉なるものの中から、それぞれ2つずつを箱船に入れて、あなたと共にその命を保たせなさい。それらは雄と雌とでなければならぬ。

創6:20 すなわち、鳥はその種類にしたがい、獣はその種類にしたがい、また地のすべての這うものも、その種類にしたがい、それぞれ2つずつ、あなたのところに入れて、命を保たせなさい。

創6:21 また、すべての食物となるものをもって、あなたのところにたくわえ、あなたとこれらのものとの食物としなさい"。

創6:22 ノアはすべて神の命じられたようにした。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創7: 創世記 第7章

創7:1 主はノアに言われた、“あなたと家族とはみな箱船にはいりなさい。あなたがこの時代の人々の中で、わたしの前に正しい人であるとわたしは認めたからである。

創7:2 あなたはすべての清い獣の中から雄と雌とを7つずつ取り、清くない獣の中から雄と雌とを2つずつ取り、

創7:3 また空の鳥の中から雄と雌とを7つずつ取って、その種類が全地のおもてに生き残るようにしなさい。

創7:4 7日の後、わたしは40日40夜、地に雨を降らせて、わたしの造ったすべての生き物を、地のおもてからぬぐい去ります”。

創7:5 ノアはすべて主が命じられたようにした。

創7:6 さて洪水が地に起こった時、ノアは600歳であった。

創7:7 ノアは子らと、妻と子らの妻たちと共に洪水を避けて箱船にはいった。

創7:8 また清い獣と、清くない獣と、鳥と地を這うすべてのものとの、

創7:9 雄と雌とが、2つずつノアのもとにきて、神がノアに命じられたように箱船にはいった。

創7:10 こうして7日の後、洪水が地に起こった。

創7:11 それはノアの600歳の2月17日であって、その日に大いなる淵の源は、ことごとく破れ、天の窓が開けて、

創7:12 雨は40日40夜、地に降り注いだ。

創7:13 その同じ日に、ノアと、ノアの子セム、ハム、ヤペテとノアの妻と、その子らの3人の妻とは共に箱船にはいった。

創7:14 またすべての種類の獣も、すべての種類の家畜も、地のすべての種類の這うものも、すべての種類の鳥も、すべての翼あるものも、皆はいった。

創7:15 すなわち命の息のあるすべての肉なるものが、2つずつノアのもとにきて、箱船にはいった。

創7:16 そのはいったものは、すべて肉なるものの雄と雌とであって、神が彼に命じられたようにはいった。そこで主は彼の後ろの戸を閉ざされた。

創7:17 洪水は40日のあいだ地上にあった。水が増して箱舟は地から高く上がった。

創7:18 また水がみなぎり、地に増したので、箱舟は水のおもてに漂った。

創7:19 水はまた、ますます地にみなぎり、天の下の高い山々は皆おおわれた。

創7:20 水はその上、さらに15キュビトみなぎって、山々は全くおおわれた。

創7:21 地の上に動くすべての肉なるものは、鳥も家畜も獣も、地に群がるすべての這うものも、すべての人もみな滅びた。

創7:22 すなわち鼻に命の息あるすべてのもの、陸にいたすべてのものは死んだ。

創7:23 地のおもてにいたすべての生き物は、人も家畜も、這うものも、空の鳥もみな地からぬぐい去られて、ただノアと、彼と共に箱舟にいたものだけが残った。

創7:24 水は150日のあいだ地上にみなぎった。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創8: 創世記 第8章

創8:1 神はノアと、箱舟の中にいたすべての生き物と、すべての家畜とを心にとめられた。神が風を地の上に吹かせられたので、水は退いた。

創8:2 また淵の源と天の窓とは閉ざされて、天から雨が降らなくなった。

創8:3 それで水はしだいに地の上から引いて、150日の後には水が減り、

創8:4 箱舟は7月17日にアララテの山にとどまった。

創8:5 水はしだいに減って、10月になり、10月1日に山々の頂が現れた。

創8:6 40日として、ノアはその造った箱舟の窓を開いて、

創8:7 からすを放ったところ、からすは地の上から水がかわききるまで、あちらこちらへ飛びまわった。

創8:8 ノアはまた地のおもてから、水がひいたかどうかを見ようと、彼の所から、はとを放ったが、

創8:9 はとは足の裏をとどめる所が見つからなかったので、箱舟のノアのもとに帰ってきた。水がまだ全地のおもてにあったからである。彼は手を伸べて、これを捕らえ、箱舟の中の彼のもとに引き入れた。

創8:10 それから7日まって再びはとを箱舟から放った。

創8:11 はとは夕方になって彼のもとに帰ってきた。見ると、そのくちばしにはオリーブの若葉があった。ノアは地から

水がひいたのを知った。

創8:12 さらに7日待ってまた、はとを放ったところ、もはや彼のもとには帰ってこなかった。

創8:13 601歳の1月1日になって、地の上の水はかれた。ノアが箱船のおおいを取り除いて見ると、土のおもては、かわいていた。

創8:14 2月27日になって、地は全くかわいた。

創8:15 この時、神はノアに言われた、

創8:16 “あなたは妻と、子らと、子らの妻たちと共に箱船を出なさい。

創8:17 あなたが、共にいる肉なるすべての生き物、すなわち鳥と家畜と、地のすべての這うものごとを連れて出て、これらのものが地に群がり、地の上にふえ広がるようにしなさい”。

創8:18 ノアは共にいた子らと、妻と、子らの妻たちとを連れて出た。

創8:19 またすべての獣、すべての這うもの、すべての鳥、すべての地のの上に動くものは皆、種類にしたがって箱舟を出た。

創8:20 ノアは主に祭壇を築いて、すべての清い獣と、すべての清い鳥とのうちから取って、はん祭を祭壇の上にささげた。

創8:21 主はその香ばしいかおりをかいで、心に言われた、“わたしはもはや2度と人のゆえに地をのろわない。人が心に思い図ることは、幼い時から悪いからである。わたしは、このたびしたように、もう2度と、すべての生きものを滅ぼさない。

創8:22 地にある限り、種まきの時も、刈入れの時も、熱さ寒さも、夏冬も、昼も夜もやむことはないであろう”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創9: 創世記 第9章

創9:1 神はノアとその子らとを祝福して彼らに言われた、生めよ、ふえよ、地に満ちよ。

創9:2 地のすべての獣、空のすべての鳥、地を這うすべてのもの、海のすべての魚は恐れおののいて、あなたの支配に服し、

創9:3 すべて生きて動くものはあなたの食物となるであろう。さきに青草をあなたに与えたように、わたしはこれらのものを皆あなたがたに与える。

創9:4 しかし肉を、その命である血のままで、食べてはならない。

創9:5 あなたがたの命の血を流すものには、わたしは必ず報復するであろう。いかなる獣にも報復する。兄弟である人にも、わたしは人の命のために、報復する。兄弟である人にもわたしは人の命のために、報復するであろう。

創9:6 人の血を流すものは、人に血を流される、神が自分のかたちに人を造られたゆえに。

創9:7 あなたがたは、生めよ、ふえよ、地に群がり、地の上にふえよ”。

創9:8 容? 神はノアおよび共にいる子らに言われた、

創9:9 わたしはあなたがた及びあなたがたの後の子孫と契約を立てる。

創9:10 またあなたがたと共にいるすべての生き物、あなたがたと共にいる鳥、家畜、地のすべての獣、すなわち、すべて箱舟からでたものは、地のすべての獣にいたるまで、わたしはそれと契約を立てよう。

創9:11 わたしがあなたがたと立てるこの契約により、すべて肉なる者は、もはや洪水によって滅ぼされることがない、また地を滅ぼす洪水は、再び起こらないであろう”。

創9:12 さらに神は言われた、“これはわたしと、あなたがた及びあなたがたと共にいるすべての生き物との間に代々かぎりなく、わたしが立てる契約のしるしである。

創9:13 すなわち、わたしは雲の中に、にじを置く。これがわたしと地との間の契約のしるしである。

創9:14 わたしが雲を地の上に起こすとき、にじは雲の中に現れる。

創9:15 こうして、わたしは、わたしとあなたらと、及びすべての肉なるあらゆる生き物との間に立てた契約を思いおこすゆえ、水はふたたび、すべて肉なる者を滅ぼす洪水とはならない。

創9:16 にじが雲の中に現れるとき、わたしはこれを見て、神が地上にあるすべて肉なるあらゆる生き物との間に立てた永遠の契約を思いおこすであろう”。

創9:17 そして神はノアに言われた、“これがわたしと地にあるすべて肉なるものとの間に、わたしが立てた契約のしるしである”。

創9:18 箱舟から出たノアの子らはセム、ハム、ヤペテであった。ハムはカンナ之父である。

創9:19 この3人はノアの子らで、全地の民は彼らから出て、広がったのである。
創9:20 さてノアは農夫となり、ぶどう畑をつくり始めたが、
創9:21 彼はぶどう酒を飲んで酔い、天幕の中で裸になっていた。
創9:22 カナン之父はハムは父の裸を見て、外にいるふたりの兄弟に告げた。
創9:23 セムとヤペテとは着物を取って、肩にかけ、うしろ向きに歩み寄って、父の裸をおおい、顔をそむけて父の裸を見なかった。
創9:24 やがてノアは酔いがさめて、末の子が彼にした事を知ったとき、
創9:25 彼は言った、"カナンはのろわれよ。彼はしもべのしもべとなって、その兄弟たちに仕える"。
創9:26 また言った、"セムの神、主はほむべきかな、カナンはそのしもべとなれ。
創9:27 神はヤペテを大いならしめ、セムの天幕に彼を住まわせられるように。カナンはそのしもべとなれ"。
創9:28 ノアは洪水の後、なお350年生きた。
創9:29 ノアの年は合わせて950歳であった。そして彼は死んだ。
創***:
創***:
創***:
創***:
創***:
創10: 創世記 第10章
創10:1 ノアの子セム、ハム、ヤペテの系図は次の通りである。洪水の後、彼らに子が生まれた。
創10:2 ヤペテの子孫はゴメル、マゴグ、マダイ、ヤワン、トバル、メセク、テラスであった。
創10:3 ゴメルの子孫はアシケナズ、リパテ、トガルマ。
創10:4 ヤワンの子孫はイルシャ、タルシシ、キッテム、ドダニムであった。
創10:5 これから海沿い後の国民が分かれて、おのおのその土地におり、その言語にしたがい、その氏族にしたがって、その国々に住んだ。
創10:6 ハムの子孫はクシ、ミツライム、プテ、カナンであった。
創10:7 クシの子孫はセバ、ハビラ、サブタ、ラアマ、サブテカであり、ラアマの子孫はシバとデダグンであった。
創10:8 クシの子はニムロデであって、このニムロデは世の権力者となった最初の人である。
創10:9 彼は主の前に力ある狩猟者であった。これから"主の前に力ある狩猟者ニムロデのごとし"ということわざが起こった。
創10:10 彼の国は最初シナイの地にあるバベル、エレクト、アカデ、カルネであった。
創10:11 彼はその地からアッスリヤに出て、ニネベ、レホボテイル、カラ、
創10:12 およびニナベとカラとの間にある大いなる町レセンを建てた。
創10:13 ミツライムからルデ族、アナミ族、レハビ族ナフト族、
創10:14 パテロス族、カスル族カフトリ族が出た。
創10:15 カナンからその長子シドンが出て、またヘテが出た。
創10:16 その他エブスびと、アモリびと、ギルガシびと、
創10:17 ヒビびと、アルキびと、セニびと、
創10:18 アルワデびと、ゼマリびと、ハマテびとが出た、後になってカナンびとの氏族がひろがった。
創10:19 カナンびとの境はシドンからゲラルを経てガザに至り、ソドム、ゴモラ、アダマゼボイムを経て、レシヤに及んだ。
創10:20 これらはハムの子孫であって、その氏族とその言語とにしたがって、その土地と、その国々にいた。
創10:21 セムにも子が生まれた。セムはエベルのすべての子孫の先祖であって、ヤペテの兄であった。
創10:22 セムの子孫はエラム、アシュル、アルパクサデ、ルデ、アラムであった。
創10:23 アラムの子孫はウヅ、ホル、ゲテル、マシであった。
創10:24 アルパクサデの子はシラ、シラの子はエベルである。
創10:25 エベルにふたりの子が生まれた。その一人の名をベレグと叫んだ。これは彼の代に地の民が分かれたからである。その弟の名をヨクタンと叫んだ。
創10:26 ヨクタンにアルモダテ、シャレフ、ハザルマウテ、エラ、
創10:27 ハドラム、ウザル、デクラ、
創10:28 オバル、アビマエル、シバ、
創10:29 オフル、ハビラ、ヨバブが生まれた。これらは皆ヨクタンの子であった。

創10:30 彼らが住んだ所はメシヤから東の山地セパルに及んだ。

創10:31 これらはセムの子孫であって、その氏族とその言語とにしたがって、その土地と、その国々にいた。

創10:32 これらはノアの子らの氏族であって、血統にしたがって国々に住んでいたが、洪水の後、これらから地上の諸国民が分かれたのである。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創11: 創世記 第11章

創11:1 全地は同じ発音、同じ言葉であった。

創11:2 時に人々は東に移り、シナルの地に平野を得て、そこに住んだ。

創11:3 彼らは互いに言った、“さあ、れんがを造って、よく焼こう”。こうして彼らは石の代わりに、れんがを得、しっくい代わりに、アスファルトを得た。

創11:4 彼らはまた言った、“さあ、町と塔とを建てて、その頂を天に届けよう。そしてわれわれは名を上げて、全地のおもてに散るのを免れよう”。

創11:5 時に主は下って、人の子たちの建てる町と塔を見て、

創11:6 言われた、“民は1つで、みな同じ言葉である。彼らはすべてにこの事をしはじめた。彼らがしようとする事は、もはや何事もとどめ得ないであろう。

創11:7 さあ、われわれは下って行って、そこで彼らの言葉を乱し、互いに言葉が通じないようにしよう”。

創11:8 こうして主が彼らをそこから全地のおもてに散らされたので、彼らは町を建てるのをやめた。

創11:9 これによってその町の名はバベルと呼ばれた。主がそこで全地の言葉を乱されたころである。主はそこから彼らを全地のおもてに散らされた。

創11:10 セムの系図は次のとおりである。セムは100歳になって洪水の2年の後にアルパクサデを生んだ。

創11:11 サムはアルパサデを生んで後、500年生きて、男子と女子を生んだ。

創11:12 アルパクサデは35歳になってシラを生んだ。

創11:13 アルパクサデはシラを生んで後、403年生きて、男子と女子を生んだ。

創11:14 シラは30歳になってエレルを生んだ。

創11:15 シラはエベルを生んだ後、403年生きて、男子と女子を生んだ。

創11:16 エベルは34歳になってペデグを生んだ。

創11:17 エベルはペレグを生んで後、430年生きて、男子と女子を生んだ。

創11:18 ペレグは30歳になってリウを生んだ。

創11:19 ペレグはリウを生んで後、209年生きて、男子と女子を生んだ。

創11:20 リウは32歳になってセルグを生んだ。

創11:21 リウはセルグを生んで後、207年生きて、男子と女子を生んだ。

創11:22 セルグは30歳になってナホルを生んだ。

創11:23 セルグはナホルを生んで後、200年生きて、男子と女子を生んだ。

創11:24 ナホルは29歳になってテラを生んだ。

創11:25 ナホルはテラを生んで後、119年生きて、男子と女子を生んだ。

創11:26 テラは70歳になってアブラム、ナホルおよびハランを生んだ。

創11:27 テラの系図は次のとおりである。テラはアブラム、ナホルおよびハランを生み、ハランはロトを生んだ。

創11:28 ハランは父テラにさきだって、その生まれた地、カルデヤのウルで死んだ。

創11:29 アブラムとナホルは妻をめとった。アブラムの妻の名はサライといい、ナホルの妻の名はミルカといってハランの娘である。ハランはミルカの父、またイスカの父である。

創11:30 サライはうまずめで、子がなかった。

創11:31 テラはその子アブラムと、ハランの子である孫ロトと、子アブラムの妻である嫁サライを連れて、カナン之地へ行こうとカルデヤのウルを出たが、ハランに着いてそこに住んだ。

創11:32 テラの年は205歳であった。テラはハランで死んだ。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創12: 創世記 第12章

創12:1 時は主にアブラムに言われた、"あなたは国を出て、親族に別れ、父の家を離れ、わたしが示す地に行きなさい。

創12:2 わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大きくしよう。あなたは祝福の基となるであろう。

創12:3 あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地のすべてのやからは、あなたによって祝福される"。

創12:4 アブラムは主が言われたようにいで立った。ロトも彼と共にいった。アブラムはハランを出たとき75歳であった。

創12:5 アブラムは妻サライと、弟の子ロトと、集めたすべての財産と、ハランでえた人々とを携えてカナンに行こうとしていで立ち、カナンの地にきた。

創12:6 アブラムはその地を通してシケムの所、モレのテレビンの木のもとに着いた。そのころカナンびとがその地にいた。

創12:7 時に主はアブラムに現れて言われた、"わたしはあなたの子孫にこの地を与えます"。アブラムは彼に現れて主のために、そこに祭壇を築いた。

創12:8 彼はそこからベテルの東の山に移って天幕を張った。西にはアイがあった。そこに彼は主のために祭壇を築いて、主の名を呼んだ。

創12:9 アブラムはなお進んでネゲブに移った。

創12:10 さて、その地にききんがあったのでアブラムはエジプトに寄流しようと、そこに下った。ききんがその地に激しかったからである。

創12:11 エジプトにはいろいろとして、そこに近づいたとき、彼は妻サライに言った、"わたしはあなたが美しい女であるのを知っています。

創12:12 それでエジプトびとがあなたを見る時、これは彼の妻であると言ってわたしを殺し、あなたを生かして奥でしょう。

創12:13 どうかあなたは、わたしの妹だと言ってください。そうすればわたしはあなたのおかげで無事であり、わたしの命はあなたによって助かるでしょう"。

創12:14 アブラムがエジプトにはいった時エジプトびとはこの女をみて、たいそう美しい人であるとし、

創12:15 またパロの高官たちも彼女を見てパロの前でほめたので、女はパロの家に召し入れられた。

創12:16 パロは彼女のゆえにアブラムを厚くもてなしたので、アブラムは多くの羊、牛、雌雄のろば、男女の奴隷および、らくだを得た。

創12:17 ところで主はアブラムの妻サライのゆえに、激しい疫病をパロとその家に下された。

創12:18 パロはアブラムを召し寄せて言った、"あなたはわたしになんという事をしたのですか。なぜ彼女はわたしに告げなかったのですか。

創12:19 あなたはなぜ、彼女はわたしの妹ですと言ったのですか。わたしは彼女を妻にしようとしていました。さあ、あなたの妻はここにいます。連れて行ってください"。

創12:20 -内容? パロは彼の事について人々に命じ、彼とその妻およびそのすべての持ち物を送り去らせた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創13: 創世記 第13章

創13:1 アブラムは妻とすべての持ち物を携え、エジプトを出て、ネゲブに上がった。トロも彼と共に上った。

創13:2 アブラムは家畜と金銀に非常に富んでいた。

創13:3 彼はネゲブから旅路を進めてベテルとアイの間の、さきに天幕を張った所に行った。

創13:4 すなわち彼が初めに築いた祭壇の所に行き、その所でアブラムは主の名を呼んだ。

創13:5 アブラムと共にいったトロも羊、牛および天幕を持っていた。

創13:6 その地は彼らをささえて共に住ませることができなかった。

創13:7 アブラムの家畜の牧者たちとロトの家畜の牧者たちの間に争いがあった。そのころカナンびとがその地に

住んでいた。

創13:8 アブラムはロトのいった、“わたしたちは身内の者です。わたしのあなたの間にも、わたしの牧者たちとあなたの牧者たちの間にも争いがないようにしましょう。

創13:9 全地はあなたの前にあるではありませんか。どうかわたしと別れてください。あなたが左に行けばわたしは右に行きます。あなたが右に行けばわたしは左に行きましょう。”

創13:10 ロトが目を見てヨルダンの低地をあまねく見わたすと、主がソドムとゴモラを滅ぼされる前であったから、ゾアルまで主の園のように、またエジプトの地のように、すみずみまでよく潤っていた。

創13:11 そこでトロはヨルダンの低地をことごとく選りとりて東に移った。こうして彼らは互いに別れた。

創13:12 アブラムはカナンの地に住んだが、ロトは低地の町々に住み、天幕をソドムに移した。

創13:13 ソドムの人々はわるく、主に対して、はなはだしい罪びとであった。

創13:14 トロがアブラムに別れた後に、主はあぶらむに言われた、“目をあげてあなたのいる所から北、南、東、西を見わたしなさい。

創13:15 すべてあなたが見わたす地は、永久にあなたとあなたの子孫に与えます。

創13:16 わたしはあなたの子孫を地のちりのように多くします。もし人が地のちりを数えることができるなら、あなたの子孫も数えられることができます。

創13:17 あなたは立って、その地をたてよこに行き巡りなさい。わたしはそれをあなたに与えます”。

創13:18 アブラムは天幕を移してヘブロンにあるマムレのテレビンの木のかたわらに住み、その所に主に祭壇を築いた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創14: 創世記 第14章

創14:1 シナルの王アムラベル、エラサル王アリオク、エラム王ケダラオメルおよびゴイムの王テダルの世に、

創14:2 これらの王はソドムの王ベラ、ゴモラの王ビルシャ、アダマの王シナブ、ゼボイムの王セメベル、およびベラすなわちゾアルの王と戦った。

創14:3 これら5人の王はみな同盟してしでむの谷、すなわち塩の海に向かって行った。

創14:4 すなわち彼らは12年の間ケダラオメルに仕えたが、13年目にそむいたので、

創14:5 14年目にケダラオメル彼と連合した王たちと共にきて、アシタロテ・カルナイムびとを、ハムでレバイムびとを、ハムでズシびとを、シャベ・カリアタイムびとを撃ち、

創14:6 セイルの差MMCHIで、ホリびとを撃って、荒野ほりにあるエル・バランに及んだ。

創14:7 彼らは引き返してエン・ミシパテすなわちカデシへ行って、アマレクびとの国をことごとく撃ち、またハザゾン・タマルに住むアモリびとを撃った。

創14:8 そこでソドムの王、ゴモラの王、アダマの王、ゼボイムの王およびゾアルの王は出てシデムの谷で彼らに向かい、戦いの陣をしいた。

創14:9 すなわちエラム王ケダラオメル、ゴイムの王テダル、シナル王アムラベル、エラサル王アリオクの4人の王に対する5人の王であった。

創14:10 シデムの谷にはアスファルトの穴が多かったので、ソドムの王トゴモラの王は逃げてそこに落ちたが、残りの者は山にのがれた。

創14:11 そこで彼らはソドムとゴモラの財産と食物とをことごとく奪って去り、

創14:12 またソドムに住んでいたアブラムの弟の子トロとその財産を奪って去った。

創14:13 時に、ひとりの人がのがれてきて、ヘブルびとアブラムに告げた。この時アブラムはエシコルの兄弟、またアネルの兄弟であるアモリとマムレのテレビンの木のかたわらに住んでいた。彼らはアブラムと同盟していた。

創14:14 アブラムは身内のものが捕虜になったのを聞き、訓練した家の子318人を連れてダンまで追って行き、

創14:15 そのしもべたちを分けて、夜かれらを攻め、これを撃ってダマスコのきた、ホバまで彼らを追った。

創14:16 そして彼はすべての財産を取り返し、また身内の者トロとその財産および女たちと民を取り返した。

創14:17 アブラムがケダライメルとその連合の王たちを撃ち破って帰った時、ソドムの王はシャベの谷、すなわち王の谷に出て彼を迎えた。

創14:18 その時、サレムの王メルキゼデクはパンとぶどう酒とを持ってきた。彼はいと高き神の祭司である。

創14:19 彼はアブラムを祝福して言った、“願わくは天地の主なると高き神が、アブラムを祝福されるように。

創14:20 願わくはあなたの敵をあなたの手に渡されたいと高き神があがめられるように”。アブラムは彼にすべての物の10分の1を贈った。

創14:21 時にソドムの王はアブラムに言った、“わたしには人をください。財産はあなたが取りなさい”。

創14:22 アブラムはソドムの王に言った、“天地の主なるいと高き神、主に手をあげて、わたしは誓います。

創14:23 わたしは糸1本でも、くつひも一本でも、あなたのものは何も受けません。アブラムを富ませたのはわたしだと、あなたが言わないとうに。

創14:24 ただし若者たちがすでに食べた物は別です。そしてわたしと共に行った人々アナルとエシコルとママレとにはその分を取らせなさい”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創15: 創世記 第15章

創15:1 これらの事の後、主の言葉が幻のうちにアブラムに臨んだ、“アブラムよ恐れてはならない、わたしはあなたば盾である。あなたの受ける報いは、はなはだ大きいであろう”。

創15:2 アブラムは言った、“主なる神よ、わたしは子がなく、わたしの家を継ぐ者はダマスコのエリエゼルであるのに、あなたはわたしに何をくださろうとするのですか”。

創15:3 アブラムはまた言った、“あなたはわたしに子を賜らないので、わたしの家に生まれたしもべが、あとつぎとなるでしょう”。

創15:4 この時、主の言葉が彼に臨んだ、“この者はあなたのあとつぎとなるべきではありません。あなたの身から出る者があとつぎとなるべきです”。

創15:5 そして主は彼を外に連れ出して言われた、“天を仰いで、星を数えることができるなら、数えてみなさい”。また彼に言われた、“あなたの子孫はあのようなになるでしょう”。

創15:6 あぶらむは主を信じた。主はこれを彼の議と認められた。

創15:7 また主は彼に言われた、“わたしはこの地をあなたに与えて、これを継がせようとあなたをカルデヤのウルから導き出した主です”。

創15:8 彼は言った、“主なる神よ、わたしがこれを継ぐのをどうして知ることができますか”。

創15:9 主は彼に言われた、“3歳の雌牛と、3歳の雌やぎと、3歳の雄羊と、山ばとと、家ばとのひまとをわたしの所に連れてきなさい”。

創15:10 彼はこれらをみな連れてきて、2つに裂き、裂いたものを互いに向かい合わせて置いた。ただし、鳥は裂かなかった。

創15:11 荒い鳥が死体の上に降りるとき、アブラムはこれを追い払った。

創15:12 日の入るころ、アブラムが深い眠りにあそわれた時、大きな恐ろしい暗やみが彼に臨んだ。

創15:13 時に主はアブラムに言われた、“あなたはよく心にとめておきなさい。あなたの子孫は他の国に旅びととなって、その人々に仕え、その人々は彼らを400年の間、悩ますでしょう”。

創15:14 しかし、わたしは彼らが仕えたその国民をさばきます。その後かれらは多くの財産を携えて出て来るでしょう”。

創15:15 あなたは安らかに先祖のもとにいきます。そして高齢に達して葬られるでしょう”。

創15:16 4代目になって彼らはここに帰って来るでしょう。アモリびとの悪がまだ満ちないからです”。

創15:17 やがて日は入り、暗やみになったとき、煙の立つかまど、炎の出るたいまつが、裂いたものの間を通り過ぎた。

創15:18 その日、主はアブラムと契約を結んで言われた、“わたしはこの地をあなたの子孫に与える。エジプトの川から、かの大川ユーフラテまで”。

創15:19 すなわちケニびと、ケニジびと、カドモニびと、

創15:20 ヘテびと、ペリジびと、レバイムびと、

創15:21 アモリびと、カナンびと、ギルガシびと、エブスびとの地を与える”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創16: 創世記 第16章

創16:1 アブラムの妻サライは子を産まなかった。彼女にひとりのつかえめがあった。エジプトの女で名をハガルと
いった。

創16:2 サライはアブバムに言った、“主はわたしに子をお授けになりません。どうぞ、わたしのつかえめの所にお
はいりください。彼女によってわたしは子をもつことになるでしょう”。アブラムはサライの言葉を聞き入れた。

創16:3 アブラムの妻サライはそのつかえめエジプトの女ハガルをとって、夫アブラムに妻として与えた。これはア
ブラムがカナンに10年住んだ後であった。

創16:4 彼はハガルの所にはいり、ハガルは子をはらんだ。彼女は自分のはらんだを見て、女主人を見下げるよう
になった。

創16:5 そこでサライはアブラムに言った、“わたしが受けた害はあなたの責任です。わたしのつかえめをあなたの
ふところに与えたのに、彼女は自分のはらんだを見て、わたしを見下げます。どうか、主があなたとわたしの間を
おさばきになるように”。

創16:6 アブラムはサライに言った、“あなたのつかえめはあなたの手のうちにある。あなたの好きなように彼女にし
なさい”。そしてサライが彼女を苦しめたので、彼女はサライの顔を避けて逃げた。

創16:7 主の使いは荒れ野にある泉のほとり、すなわちシュルの道にある泉のほとりで、彼女に会い、

創16:8 そして言った、“サライのつかえめハガルよ、あなたはどこからきたのですか、またどこへ行くのですか”。

彼女は言った、“わたしは女主人サライの顔を避けて逃げているのです”。

創16:9 主の使いは彼女に言った、“あなたは女主人のもとに帰って、その手に身を任せなさい”。

創16:10 主は使いはまた彼女に言った、“わたしは大いにあなたの子孫を増して、数えきれないほどに多くしまし
よう”。

創16:11 主は使いはまた彼女に言った、“あなたは、みごもっています。あなたは男の子を産むでしょう。名をイシ
マエルと名づけなさい。主があなたの苦しみを聞かれたのです”。

創16:12 彼は野ろばのような人となり、その手はすべての人に逆らい、すべての人の手は彼に逆らい、彼はすべ
ての兄弟に敵して住むでしょう”。

創16:13 そこでハガルは自分に語られた主の名を呼んだ、“あなたはエル・ロイです”と言った。彼女が“ここでも、
わたしを見ていただけるかたのうしろを拝めたのか”と言ったことによる。

創16:14 それでその井戸は“ベエル・ラハイ・ロイ”とよばれた。これはカデシとベレデの間にある。

創16:15 ハガルはアブラムに男の子を産んだ。アブラムはハガルが産んだ子の名をイシマルと名づけた。

創16:16 ハガルがイシマエルをアブラムに産んだ時、アブラムは86歳であった。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創17: 創世記 第17章

創17:1 アブラムの99歳の時、主はアブラムに現れて言われた、“わたしは全能の神である。あなたはわたしの前
に歩み、全き者であれ”。

創17:2 わたしはあなたと契約を結び、大いにあなたの子孫を増すであろう”。

創17:3 アブラムは、ひれ伏した。神はまた彼に言われた、

創17:4 “私はあなたと契約を結ぶ。あなたは多くの国民の父となるであろう”。

創17:5 あなたの名は、もはたアブラムとは言われず、あなたの名はアブラハムと呼ばれるであろう。わたしはあな
たを多くの国民の父とするからである。

創17:6 わたしはあなたに多くの子孫を得させ、国々の民をあなたから起こそう。また、王たちもあなたから出るで
あろう”。

創17:7 わたしはあなた及び後の代の子孫と契約を立てて、永遠の契約とし、あなたと後の子孫との神となるで
あろう”。

創17:8 わたしはあなたと後の子孫とにあなたの宿っているこの地、すなわちカナンの全地を永遠の所有として与
える。そしてわたしは彼らの神となるであろう”。

創17:9 神はまたアブラハムに言われた、“あなたと後の子孫とはともに代々わたしの契約を守らなければならない
い。あなたがたのうち

創17:10 男子はみな割礼を受けなければならない。これはわたしとあなたがた及び後の子孫との間の私の契約であって、あなたがたの守べきものである。

創17:11 あなたがたは前の皮に割礼を受けなければならない。それがわたしとあなたがたの間の契約のしるしとなるであろう。

創17:12 あなたがたのうち男子はみな代々家に生まれた者も、また異邦人から銀で買い取った、あなたの子孫でない者も、生まれて8日目に割礼を受けなければならない。

創17:13 あなたの家に生まれた者も、あなたが銀で買い取ったものも必ず割礼を受けなければならない。こうしてわたしの契約はあなたがたの身にあつて永遠の契約となるであろう。

創17:14 割礼を受けない男子、すなわち前の皮を切らない者はわたしの契約を破るゆえ、その人は民のうちから断たれるであろう”。

創17:15 神はまたアブラハムに言われた、“あなたの妻サライは、もはや名をサライと言わず、名をサラと言いなさい。

創17:16 わたしは彼女を祝福し、また彼女によって、あなたにひとりの男の子を授けよう。わたしは彼女を祝福し、彼女を国々の民の母としよう。彼女から、もろもろの民の王たちが出るであろう”。

創17:17 アブラハムはひれ伏して笑い、心の中で言った、“100歳の者に どうして子が生まれよう。サラはまた90歳にもなって、どうして産むことができるか”。

創17:18 そしてアブラハムは神に言った、“どうかイシマエルがあなたの前に生きながらえますように”。

創17:19 神は言われた、“いや、あなたの妻サラはあなたに男の子を産むでしょう。名をイサクと名づけなさい。わたしは彼と契約を立てて、後の子孫のために永遠の契約としよう。

創17:20 またイシマエルについたはあなたの願いを聞いた。わたしは彼を祝福して多くの子孫を得させ、大いにそれを増すであろう。彼は12人の君たちを生むであろう。わたしは彼を大いなる国民としよう。

創17:21 しかしわたしは来年の今ごろサラがあなたに産むイサクと、わたしの契約を立てるであろう”。

創17:22 神はアブラハムと語り終え、彼を離れて、のぼられた。

創17:23 アブラハムは神が自分に言われたように、この日その子イシマエルと、すべて家に生まれた者およびすべて銀で買い取ったもの、すなわちアブラハムの家の人々のうち、すべての男子を連れてきて、前の皮に割礼を施した。

創17:24 アブラハムが前の皮に割礼を受けたときは99歳、

創17:25 その子イシマエルが前の皮に割礼を受けた時は13歳であった。

創17:26 この日アブラハムとその子イシマエルは割礼を受けた。

創17:27 またっその家の人々は家に生まれた者も、銀で異邦人から買い取った者も皆、彼と共に割礼を受けた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創18: 創世記 第18章

創18:1 主はマムレはテレビンの木のかたわらでアブラハムに現れた。それは昼の暑いころで、彼は天幕の入口にすわっていたが、

創18:2 目を上げて見ると、3人の人が彼に向かって立っていた。彼はこれを見て、天幕の入口から走って行って彼らを迎え、散に身をかがめて、

創18:3 言った、“わが主よ、もしわたしがあなたの前に恵をえているなら、どうぞしもべを通り過ごさないください。

創18:4 水をすこし取ってこさせますから、あなたがたは足を洗って、この木の下でお休みなさい。

創18:5 わたしは1口のパンを取ってきます。元気をつけて、それからお出かけください。せっかくしもべの所においでになったのですから”。彼は言った、“お言葉どうりにしてください”。

創18:6 sokodeアブラハムは急いで天幕に入り、サラの所に行行って言った、“急いで細かい麦粉3セヤをとり、こねてパンを造りなさい”。

創18:7 アブラハムは牛の群れに走って行き、柔らかい良い小牛を取って若者に渡したので、急いで調理した。

創18:8 そしてアブラハムは凝乳と牛乳および小牛の調理したものを取って、彼らの前に供え、木の下で彼らのかたわらに立って給仕し、彼らは食事した。

創18:9 彼らはアブラハムに言った、“あなたの妻サラはどこにおられますか”。彼は言った、“天幕の中です”。

創18:10 そのひとりが言った、“来年の春、わたしはかならずあなたの所に帰ってきましょう。その時、あなたの妻サラには男の子が生まれるでしょう”。さらはうしろの方の天幕の入口で聞いていた。

創18:11 さてアブラハムとサラとは年がすすみ、老人となり、サラは女の月のものが、すでに止まっていた。

創18:12 それでサラは心の中で笑って言った、“わたしは衰え、主人もまた老人であるのに、わたしに楽しみなどありえようか”。

創18:13 主はアブラハムに言われた、“なぜサラは、わたしが老人であるのに、どうして子を産むことができようかと言って笑ったのか”。

創18:14 主にとって不可能なことがありますか。来年の春、定めの際に、わたしはあなたの所に帰ってきます。そのときサラには男の子が生まれているでしょう”。

創18:15 サラは恐れたので、これを打ち消して言った、“わたしは笑いません”。主は言われた、“いや、あなたは笑いません”。主は言われました、“いや、あなたは笑いました”。

創18:16 その人はそこを立ってソドムの方に向かったので、アブラハムは彼らを見送ってともに行った。

創18:17 時に主は言われた、“わたしのしようとする事をアブラハムに隠してよいであろうか”。

創18:18 アブラハムは必ず大きな強い国民となって、地のすべての民がみな、彼によって祝福を受けるのではないか。

創18:19 わたしは彼が後の子らと家族とに命じて主の道を守らせ、正義と公道とを行わせるために彼を知ったのである。これは主がかってアブラハムについて言った事を彼の上に臨ませるためである”。

創18:20 主はまた言われた、“ソドムたゴモラの叫びは大きく、またその罪は非常に重いので、

創18:21 わたしはいま下って、わたしに届いた叫びのとおり、すべて彼らがおこなっているかどうかを見て、それを知ろう”。

創18:22 その人はそこから身を巡らしてソドムの方に行ったが、アブラハムはなお、主の前に立っていた。

創18:23 アブラハムは近寄って言った、“まことにあなたは正しい者を、悪い者と一緒に滅ぼされるのか”。

創18:24 たとい、あの町に50人の正しい者があっても、あなたはなお、その所を滅ぼし、その中にいる50人の正しい者のためにこれをゆるされないのですか。

創18:25 正しい者と悪い者とと一緒に殺すようなことを、あなたは決してなさらないでしょう。正しい者と悪い者とを同じようにすることも、あなたは決してなさらないでしょう。全地をさばく者は公義を行うべきではありませんか”。

創18:26 主は言われた、“もしソドムで町の中に50人の正しい者があったら、その人々のためにその所をすべてゆるそう”。

創18:27 アブラハムは答えて言った、“わたしはちり灰に過ぎませんが、あえてわが主に申します”。

創18:28 もし50人の正しい者のうち5人欠けたなら、その5人欠けたために町を全く滅ぼされますか”。主は言われた、“もしそこに45人いたら、滅ぼさないであろう”。

創18:29 アブラハムはまた重ねて主に言った、“もしそこに45人いたら”。主は言われた、“その40人のために、これをしないであろう”。

創18:30 アブラハムは言った、“わが主よ、どうかお怒りにならぬよう。わたしは申します。もしそこに30人いたら”。主は言われた、“そこに30人いたら、これをしないであろう”。

創18:31 アブラハムは言った、“いまわたしはあえてわが主に申します。もしそこに20人いたら”。わたしはその20人のために滅ぼさないであろう”。

創18:32 アブラハムは言った、“わが主よ、どうかお怒りにならぬよう。わたしはいま一度申します、もしそこに10人いたら”。主は言われた、“わたしはその10人のために滅ぼさないであろう”。

創18:33 主はアブラハムと語り終わり、去って行かれた。アブラハムは自分の所に帰った。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創19: 創世記 第19章

創19:1 そのふたりのみ使は夕暮にソドムに着いた。そのときロトはソドムの門にすわっていた。ロトは彼らを見て、立って迎え、地に伏して、

創19:2 言った、“わが主よ、どうぞしもべの家に立ち寄って足を洗い、お泊ください。そして朝早く起きてお立ちください”。彼らは言った、“いや、われわれは広場で過ごします”。

創19:3 しかしロトがいて勧めたので、彼らはついに彼の所に寄り、家にはいった。ロトは彼らのためにふるまい

を設け、種入れぬパンを焼いて食べさせた。

創19:4 ところが彼らの寝ないうちに、ソドムの町の人々は、若い者も老人も、民がみな四方からきて、その家を囲み、

創19:5 ロトに叫んで言った、“今夜おまえの所に来た人々はどこにいるのか。それをここに出しなさい。われわれは彼らを知るであろう”。

創19:6 ロトは入口におる彼らの所に出て行き、うしろの戸を閉じて、

創19:7 言った、“兄弟たちよ、どうか悪い事はしないでください。

創19:8 わたしはまだ男を知らない娘がふたりあります。わたしはこれをあなたがたに、さし出しますから、好きなようにしてください。ただ、わたしの屋根の下にはいったこの人たちには、何もしないでください”。

創19:9 彼らは言った、“退け”。また言った、“この男は渡ってきたよそ者であるのに、いつも、さばきびとになろうとする。それで、われわれは彼らに加えるよりも、おまえに多くの害を加えよう”。彼らはロトの身に激しく迫り、進み寄って戸を破ろうとした。

創19:10 その時、かのふたりは手を伸べてロトを家の内に引き入れ、戸を閉じた。

創19:11 そして家の入り口におる人々を、老若の別なく打って目をくらましたので、彼らは入り口を捜すのに疲れた。

創19:12 ふたりはロトに言った、“ほかにあなたの身内の者がここにおりますか。あなたのむこ、むすこ、娘あよびこの町におるあなたの身内の者を、皆ここから連れ出しなさい。

創19:13 われわれがこの所を滅ぼそうとしているからです。人々の叫びが主の前に大きくなり、主はこの所を滅ぼすために、われわれをつかわされたのです”。

創19:14 そこでロトは出て行って、その娘たちをめとるむこたちに告げて言った、“立ってこの所から出なさい。主がこの町を滅ぼされます”。しかしそれはむこたちは戯れごとと思えた。

創19:15 夜が明けて、み使たちはロトを促して言った、“立って、ここにいるあなたの妻とふたりの娘とを連れ出しなさい。そうしなければ、あなたもこの町の不義のために滅ぼされるでしょう”。

創19:16 彼はためらっていたが、主は彼にあわれみを施されたので、かのふたりは彼の手と、その妻も手と、ふたりの娘の手を取っ手連れ出し、町の外に置いた。

創19:17 彼らを外に連れ出した時そのひとりは言った、“のがれて、自分の命を救いなさい。うしろをふりかえって見てはならない。低地にはどこにも立ち止まってはならない。山にのがれなさい。そうしなければ、あなたは滅びます”。

創19:18 ロトは彼らに言った、“わが主よ、どうか、そうさせないでください。

創19:19 しもべはすでにあなたの前に恵を得ました。あなたはわたしの命を救って、大いなるいつくしみを施されました。しかしわたしは山まではのがれる事ができません。災いが身に追い迫ってわたしは死ぬでしょう。

創19:20 あの町をごらんない。逃げていくのに近く、また小さい町です。どうかわたしをそこにのがれさせてください。それは小さいではあれませんか。そうすればわたしの命は助かるでしょう”。

創19:21 み使は彼に言った、“わたしはこの事でもあなたの願いをいれて、あなたの言うその町は滅ぼしません。

創19:22 急いでそこへのがれなさい。あなたがそこに着くまでは、わたしは何事もすることができません”。これによって、その町の名はゾアルと呼ばれた。

創19:23 ロトがゾアルに着いたとき、日は地の上にのぼった。

創19:24 主は硫黄と火とを主の所すなわち天からソドムとゴモラの上に降らせて、

創19:25 これらの町と、すべての低地と、その町々のすべての住民と、その地にはえている物を、ことごとく滅ぼされた。

創19:26 しかしロトの妻はうしろを顧みたので塩の柱になった。

創19:27 アブラハムは朝早く起き、さきに主の前に立った所に行って、

創19:28 ソドムとゴモラの方、および低地の全面をながめると、その地の煙が、かまどの煙のように立ちのぼっていた。

創19:29 こうして神が低地の町々をこぼれた時、すなわちロトの住んでいた町々を滅ぼした時、神はアブラハムを覚えて、その滅びの中からロトを救い出された。

創19:30 ロトはゾアルを出てのぼり、ふたりの娘と共に山に住んだ。ゾアルに住むのを恐れたからである。彼はふたりの娘と共に、ほら穴の中に住んだ。

創19:31 時に姉が妹に言った、“わたしたちの父は老い、またこの地には世のならわしのよう、わたしたちの所に来る男はいません。

創19:32 さあ、父に酒を飲ませ、共に寝て、父によって子を残しましょう”。

創19:33 彼女たちはその夜、父に酒を飲ませ、姉がはいって父と共に寝た。ロトは娘が寝たのも、起きたのも、知

らなかった。

創19:34 あくる日、姉は妹に言った、“わたしは昨夜、父と寝ました。わたしたちは今夜もまた父に酒を飲ませましょう。そしてあなたがはいって共に寝なさい。わたしたちは父によって子を残しましょう”。

創19:35 彼らはその夜もまた父に酒を飲ませ、妹が行って父と共に寝た。ロトは娘の寝たのも、起きたのも知らなかった。

創19:36 こうしてロトのふたりの娘たちは父によってはらんだ。

創19:37 姉妹は子を産み、その名をモアブと名づけた。これは今のモアブびとの先祖である。

創19:38 妹もまた子を産んで、その名をベニアンと名づけたこれはアンモンびとの先祖である。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創20: 創世記 第20章

創20:1 アブラハムはそこからネゲブの地に移って、カデシとシュルの間に住んだ。彼がゲラルにとどまっていた時、

創20:2 アブラハムは妻サラのことを、“これはわたしの妹です”と言ったので、ゲラルの王アビメレクは、人をつかわしてサラを召し入れた。

創20:3 ところが神は夜の夢にアビメレクに望んで言われた、“あなたは召しいれたあの女のゆえに死なねばならない。彼女は夫のある身である”。

創20:4 アビメレクはまだ彼女に近づいていなかった所以说、“主よ、あなたは正しい民でも殺されるのですか”。

創20:5 彼はわたしの妹ですと言ったではありませんか。また彼女も自分で、彼はわたしの兄ですと言いました。わたしは心も清く、手もいさぎよく、このことをしました”。

創20:6 神はまた夢で彼に言われた、“そうです、あなたが清い心をもってこのことをしたのを知っていたから、わたしはあなたを守って、わたしに対して罪を犯させず、彼女にふれることを許さなかったのです”。

創20:7 いま彼の妻を返しなさい。彼は預言者ですから、あなたのために祈って、命を保たせるでしょう。もし返さないなら、あなたも身内の者もみな必ず死ぬと知らなければなりません”。

創20:8 そこでアビメレクは朝早く起き、しもべたちをことごとく召し集め、これらの事をみな語り聞かせたので、人々は非常に恐れた。

創20:9 そしてアビメレクはアブラハムを召して言った、“あなたはわれわれに何をするのですか。あなたに対してわたしがどんな罪を犯したために、あなたはわたしとわたしの国とに、大きな罪を負わせるのですか。あなたはしてはならぬことをわたしにしたのです”。

創20:10 アビメレクはまたアブラハムに言った、“あなたはなんと思っ、この事をしたのですか”。

創20:11 アブラハムは言った、“この所には神を恐れるということが、まったくないので、わたしの妻のゆえに人々がわたしを殺すと思ったからです”。

創20:12 また彼女はほんとうにわたしの妹なのです。わたしの父の娘ですが、母の娘ではありません。そして、わたしの妻になったのです”。

創20:13 神がわたしに父の家を離れて、行き巡らせた時、わたしは彼女に、あなたはわたしたちの行くさきぎきでわたしを兄であると言ってください。これはあなたがわたしに施す恵であると言いました”。

創20:14 そこでアビメレクは羊、牛および男女の奴隷を取ってアブラハムに与え、その妻サラを彼に返した。

創20:15 そしてアビメレクは言った、“わたしの地はあなたの前にあります。あなたの好きな所に住みなさい”。

創20:16 またサラに言った、“わたしはあなたの兄に銀1000シケルを与えました。これはあなたの身に起こったすべての事について、あなたに償いをするものです。こうしてすべての人にあなたは正しいと認められます”。

創20:17 そこでアブラハムは神に祈った。神はアビメレクとその妻および、はしためたちをいやされたので、彼らは子を産むようになった。

創20:18 これは主がさきにアブラハムの妻サラのゆえに、アビメレクの家すべての者の胎を、かたく閉ざされたからである。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創21: 創世記 第21章

創21:1 主は、さきに言われたようにサラを顧み、告げられたようにサラに行われた。

創21:2 サラはみごもり、神がアブラハムに告げられた時になって、年老いたアブラハムに男の子を産んだ。

創21:3 アブラハムは生まれた子、サラが産んだ男の子の名をイサクと名づけた。

創21:4 アブラハムは神が命じたように8日目にその子イサクに割礼を施した。

創21:5 アブラハムはその子イサクが生まれた時100歳であった。

創21:6 そしてサラは言った、“神はわたしを笑わせてくださった。聞くものは皆わたしのことを笑うでしょう”。

創21:7 また言った、“サラが子に乳を飲ませるだろうと、だれかアブラハムに言い得たであろう。それなのに、わたしは彼が年とってから、子を産んだ”。

創21:8 さて、おさなごは育って乳離れした。イサクが乳離れした日にアブラハムは盛んなふるまいを設けた。

創21:9 サラはエジプトの女ハガルのアブラハムに産んだ子が、自分の子イサクと遊ぶのを見て、

創21:10 アブラハムに言った、“このはしためとその子を追い出してください。このはしための子はわたしの子イサクと共に、世継となるべき者ではありません”。

創21:11 この事で、アブラハムはその子のために非常に心配した。

創21:12 神はアブラハムに言われた、“あのわらべのため、またあなたのはしためのために心配することはない。サラがあなたに言うことはすべて聞きいれなさい。イサSKUに生まれる者が、あなたの子孫と唱えられるからです。

創21:13 しかし、はしための子もあなたの子ですから、これをも、1つの国民とします”。

創21:14 そこでアブラハムは明るく朝はやく起きて、パンと水の皮袋とえお取り、ハガルに与えて、肩に負わせ、その子を連れて去らせた。ハガルは去ってベエルシバの荒れ野にさまよった。

創21:15 やがて皮袋の水が尽きとので、彼女はその子を木の下におき、

創21:16 わたしはこの子の死ぬのを見るに忍びない”と言って、矢の届くほど離れて行き、子供の方に向いてすわった。彼女が子供の方に向いてすわったとき、子供は声をあげて泣いた。

創21:17 神はわらべの声を 聞かれ、神の使いは天からハガルを呼んで言った、“ハガルよ、どうしたのか。恐れてはいけな。神はあそこにいるわらべの声を聞かれた。

創21:18 立って行き、わらべを取り上げてあなたの手に抱きなさい。わたしは彼を大いなる国民とするであろう”。

創21:19 神はハガルの目を開かれたので、彼女は水の井戸のあるのを見た。彼女は行って皮袋に水を満たし、わらべに飲ませた。

創21:20 神はわらべと共にいまし、わらべは成長した。彼は荒れ野に住んで弓を射る者となった。

創21:21 彼はバランの荒れ野に住んだ。母は彼のためにエジプトの国から妻を迎えた。

創21:22 そのころアビレクとその軍勢の長ピコルはアブラハムに言った、“あなたが何事をなさっても、神はあなたと共におられる。

創21:23 それゆえ、今ここでわたしをも、わたしの子をも、孫をも欺かないと、神をさしてわたしに誓ってください。わたしがあなたに親切にしたように、あなたとわたしと、このあなたの寄留の地とに、しなければなりません”。

創21:24 アブラハムは言った、“わたしは誓います”。

創21:25 アブラハムはアビレクの家来たちが、水の井戸を奪い取ったことについてアビレクを責めた。

創21:26 しかしアビレクは言った、“だれがこの事をしたかわたしは知りません。あなたもわたしに告げたことはなく、わたしもきょうまで聞きませんでした”。

創21:27 そこでアブラハムは羊と牛とを取ってアビレクに与え、ふたりは契約を結んだ。

創21:28 アブラハムが雌の子羊7頭を分けて置いたところ、

創21:29 アビレクはアブラハムに言った、“あなたがこれらの雌の子羊7頭を分けて置いたのは、なんのためですか”。

創21:30 アブラハムは言った、“あなたはわたしの手からこれらの雌の子羊7頭を受け取って、わたしがこの井戸を掘ったことの証拠としてください”。

創21:31 これによってその所をベエルシバと名づけた。彼らがふたりそこで誓をしたからである。

創21:32 このように彼らはベエルシバで契約を結び、アビレクとその軍勢の長ピコルは立ってペリシテの地に帰った。

創21:33 アブラハムはベエルバに1本のぎょうの木を植え、その所で永遠の神、主の名を呼んだ

創21:34 こうしてアブラハムは長い間ペリシテびとの地にとどまった。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創22: 創世記 第22章

創22:1 これらの事の後、神はアブラハムを試みて彼に言われた、“アブラハムよ”。彼は言った、“ここにおります”。

創22:2 神は言われた、“あなたの子、あなたの愛するひとり子イサクを連れてモリヤの地に行き、わたしが示す山で彼をはん祭としてささげなさい”。

創22:3 アブラハムは朝はやく起きて、ろばにくらを置き、ふたりの若者と、その子イサクとを連れ、またはん祭のたきぎを割り、立って神が示された所に出かけた。

創22:4 3日目に、アブラハムは目をあげて、はるかにその場所を見た。

創22:5 そこでアブラハムは若者たちに言った、“あなたがたは、ろばと一緒にここにいなさい。わたしとわらべは向こう行って礼拝し、そののち、あなYヱTAGATANO所に帰ってきます”。

創22:6 アブラハムははん祭のたきぎを取って、その子イサクに負わせ、手に火と刃物とを執って、ふたり一緒に行った。

創22:7 やがてイサクは父アブラハムに言った、“父よ”。彼は答えた、“子よ、わたしはここにいます”。イサクは言った、“火とたきぎとはありますが、はん祭の子羊はどこにありますか”。

創22:8 アブラハムは言った、“子よ、神みずからはん祭の子羊を備えてくださるであろう”。こうしてふたりは一緒に行った。

創22:9 彼らが神の示された場所にきたとき、アブラハムはそこに祭壇を築き、たきぎを並べ、その子イサクを縛って祭壇のたきぎの上に載せた。

創22:10 そしてアブラハムが手を差し伸べ、刃物を執ってその子を殺そうとした時、

創22:11 主の使いが天から彼を呼んで言った、“アブラハムよ、アブラハムよ”。彼は答えた、“はい、ここにおります”。

創22:12 み使いが言った、“わらべを手にかけてはならない。また何も殺してはならない。あなたの子、あなたのひとり子をさえ、わたしのために惜しまないので、あなたが神を恐れる者であることをわたしは今知った”。

創22:13 この時アブラハムが目をあげて見ると、うしろに、角をやぶに掛けている1頭の雄羊がいた。アブラハムは行ってその雄羊を捕らえ、それをその子のかわりにはん祭としてささげた。

創22:14 それでアブラハムはその所の名をアドナイ・エレと呼んだ。これにより、人々は今日もなお“主の山に備えあり”と言う。

創22:15 主の使いは再び天からアブラハムを呼んで、

創22:16 言った、“主は言われた、‘わたしは自分をさして誓う。あなたがこの事をし、あなたの子、あなたのひとり子をも惜しまなかったので、

創22:17 わたしは大いにあなたを祝福し、大いにあなたの子孫をふやして、天の星のように、浜辺の砂のようにする。あなたの子孫は敵の門を打ち取り、

創22:18 また地のもろもろの国民はあなたの子孫によって祝福を得るであろう。あなたがわたしの言葉に従ったからである”。

創22:19 アブラハムは若者たちの所に帰り、みな立って、共にベエルシバへ行った。そしてアブラハムはベエルシバに住んだ。

創22:20 これらは事の後、ある人がアブラハムに告げて言った、“ミカルもまたあなたの兄弟ナホルに子どもを産みました。

創22:21 長男はウヅ、弟はブズ、次はアラムの父ケムエル、

創22:22 次はケセデ、ハヅ、ビルダシ、エデラフ、ベトエルです”。

創22:23 ベタエルの子はリベカであって、これら8人はミルカがアブラハムの兄弟ナホルに産んでのである。

創22:24 ナホルのそばめで、名はルマという女もまたテバ、ガハム、タハシあよびマアカを産んだ。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創23: 創世記 第23章

創23:1 サラの一生は127年であった。これがサラの生きながらえた年である。

創23:2 サラはカナン地のキリアテ・アルバスなわちヘブロンで死んだ。アブラハムの中にはいつてサラのために悲しみ泣いた。

創23:3 アブラハムは死人のそばから立って、ヘテの人々に言った、

創23:4 “わたしはあなたがたのうちの旅の者で寄留者ですが、わたしの死人を出して葬るため、あなたがたのうちにわたしの所有として1つの墓地をください”。

創23:5 ヘテの人々はアブラハムに答えて言った、

創23:6 “わが主よ、お聞きなさい。あなたはわれわれのうちにあられて、神のような主君です。われわれの墓地の最も良い所にあなたの死人を葬りなさい。その墓地を拒んで、あなたにその死人を葬らせない者はわれわれのうちには、ひとりもないでしょう”。

創23:7 アブラハムは立ちあがり、その地の民ヘテの人々に礼をして、

創23:8 彼らは言った、“もしわたしの死人を葬るのに同意されるなら、わたしの願いをいれて、わたしのためにゾハルの子エフロンに頼み、

創23:9 彼が持っている畑の端のマクペラのほら穴をじゅうぶんな代価でわたしに与え、あなたがたのうちに墓地を持たせてください”。

創23:10 時にアブラハムはヘテの人々のうちにすわっていた。そこでヘビとエフロンはヘテの人々、すなわちすべてその町にはいる人々の聞いているところで、アブラハムに答えて言った、

創23:11 “いいえ、わが主よ、お聞きなさい。わたしはあの畑をあなたにさしあげます。またその中にあるほら穴もさしあげます。わたしの民の人々の前で、それをさしあげます。あなたの死人を葬りなさい”。

創23:12 アブラハムはその地の民の前で礼をし、

創23:13 その地の民の聞いているところでエフロンに言った、“あなたがそれを承諾されるなら、お聞きなさい。わたしはその畑の代価を払います。お受け取りください。わたしの死人をそこに葬りましょう”。

創23:14 エフロンはアブラハムに答えていった、

創23:15 “わが主よ、お聞きなさい。あの地は銀400シケルですが、これはわたしとあなたの間で、なにほどのことでしょう。あなたの死人を葬りなさい”。

創23:16 そこでアブラハムはエフロンの言葉にしたがい、エフロンがヘテの人々の聞いているところで言った銀、すなわち商人の通用銀400シケルを量ってエフロンに与えた。

創23:17 こうしてマムレの前のマクペラにあるエフロンの畑は、畑も、その中のほら穴も、畑の中およびその周囲の境にあるすべての木も皆、

創23:18 ヘテの人々の前、すなわちその町の門にはいるすべての人々の前で、アブラハムの所有と決まった。

創23:19 その後、アブラハムはその妻サラをカナン地にあるマムレ、すなわちヘブロン前のマクペラの畑ほら穴に掘った。

創23:20 このように畑とそこにあるほら穴とはヘテの人々によってアブラハムの所有の墓地と定められた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創24: 創世記 第24章

創24:1 アブラハムは年が進んで老人となった。しゅはすべての事にアブラハムを恵まれた。

創24:2 さてアブラハムは所有のすべてを管理させていた家の年長のしもべに言った、“あなたの手をわたしのもの下に入れなさい”。

創24:3 わたしはあなたに天地の神、主をさして誓わせる。あなたはわたしが今一緒に住んでいるカナンびとのうちから、娘をわたしの子の妻にめとってはならない。

創24:4 あなたはわたしの国へ行き、親族の所へ行行って、わたしの子イサクのために妻をめとらなければならない”。

創24:5 しもべは彼に言った、“もしその女がわたしについてこの地に来ることを好まない時はわたしはあなたの子をあなたの出身地に連れ帰るべきでしょうか”。

創24:6 アブラハムは彼に言った、“わたしの子は決して向こうへ連れ帰ってはならない”。

創24:7 天の神、主は私を父の家、親族の地から導き出してわたしに語り、私に誓って、おまえの子孫にこの地を

与えると言われた。主は、み使いをあなたの前につかわされるであろう。あなたはあそこからわたしの子に妻をめとらねばならない。

創24:8 けれどもその女があなたについて来ることを好まないなら、あなたはこの誓いを解かれる。ただわたしの子に向こうへ連れ帰ってはならない”。

創24:9 そこでしもべは手を主人アブラハムのもの下に入れ、この事について彼に誓った。

創24:10 しもべは主人のらくだのうちから10頭のらくだを取って出かけた。すなわち主人のさまざまな良い物を携え、立ってアラム・ナライムにむかい、ナホムの町へ行った。

創24:11 彼はらくだを町の外の、水の井戸のそばに伏させた。時は夕暮れで、女たちが水をくみに出る時刻であった。

創24:12 彼は言った、“主人アブラハムの神、主よ、どうか、きょうわたしにしあわせを授け、主人アブラハムに恵を施してください。

創24:13 わたしは泉のそばに立っています。町の人々の娘たちが水をくみに出てきたとき、

創24:14 娘に向かって‘お願いです、あなたの水がめを傾けてわたしに飲ませてください’と言い、娘が答えて、‘お飲みください。あなたのらくだにも飲ませましょう’と言ったなら、その者こそ、あなたがしもべベイサクのために定められた者ということにしてください。わたしはこれに◆

24,14-1,わたしはこれによって、あなたがわたしの主人に恵を施されることを知しましょう”。

創24:15 彼がまだ言い終わらないうちに、アブラハムの兄弟ナホルの妻ベトエルの娘リベカが、水はめを肩に乗せて出てきた。

創24:16 その娘は非常に美しく、男を知らぬ処女であった。彼女が泉に降りて、水がめを満たし、上がったとき、

創24:17 しもべは走り寄って、彼女に会って言った、“お願いです。あなたの水を少し飲ませてください”。

創24:18 すると彼女は、“わが主よ、お飲みください”と言って、急いで水がめを自分の手に取りおろして彼に飲ませた。

創24:19 飲ませ終わって、彼女は言った、“”あなたのらくだみな飲み終わるまで、わたしは水をくみましょう”。

創24:20 彼女は急いでかめの水を水ぶねにあげ、再び水をくみに井戸に走って行って、すべてのらくだのために水をくんだ。

創24:21 その間その人は主が彼の旅を祝福されるか、どうかを知ろうと、黙って彼女を見つめていた。

創24:22 らくだが飲み終わったとき、その人は重さ半シケルの金の鼻輪1つと、重さ10シケルの金の腕輪2つを取って、

創24:23 言った、“あなたはだれの娘が、わたしに話してください。あなたの父の家にわたしどもの泊まる場所がありますでしょうか”。

創24:24 彼女は彼に言った、“わたしはナホムの妻ミルカの子ベトエルの娘です”。

創24:25 また彼に言った、“わたしどもには、わらも、飼い葉もたくさんあります。また泊まる場所もあります”。

創24:26 その人は頭を下げ、主を拝して、

創24:27 言った、“主人アブラハムの紙、主をほむべきかな。主はわたしの主人にいつくしみと、まこととを惜しまれなかった。そして主は旅にあるわたしを主人の兄弟の家に導かれた”。

創24:28 娘は走って行って、母の家のものにこれらの事を告げた。

創24:29 リベカにひとりの兄があつて、名をラバンと言った。ラバンは泉のそばにいるその人の所へ走って行った。

創24:30 彼は鼻輪と妹の手にある腕輪とを見、また妹リベカが“その人はわたしにこう言った”というのを聞いて、その人の所へ行って見ると、その人は泉のほとりで、らくだのそばに立っていた。

創24:31 そこでその人に言った、“主に祝福された人よ、おはいりなさい。なぜ外に立っておられますか。わたしは家を準備し、らくだのためにも場所を準備しておきました”。

創24:32 その人は家にはいった。ラバンはらくだの荷を解いて、わらと飼い葉をらくだに与え、また水をあたえてその人の足と、その従者たちの足を洗わせた。

創24:33 そして彼の前に食物を供えたが、彼は言った、“わたしは用向きを話すまでは食べません”。ラバンは言った、“お話ください”。

創24:34 そこで彼は言った、“わたしはアブラハムのしもべです”。

創24:35 主はわたしの主人を大いに祝福して、大いになるとされました。主はまた彼に羊、牛、銀、金、男女の奴隸、らくだ、ろばを与えられました。

創24:36 主人の妻サラは年老いてから、主人に男の子を産みました。主人はその所有を皆これに与えました。

創24:37 ところで主人はわたしに誓わせて言いました、‘わたしの住んでいる地のカナンびとの娘を、わたしの子

の妻にめとってはならない。

創24:38 おまえはわたしの父の家、親族の所へ行って、わたしの子に妻をめとらなければならない'。

創24:39 わたしは主人に言いました、'もしその女がわたしについてこない時はどういたしましょうか'。

創24:40 主人はわたしに言いました、'わたしの仕えている主は、み使いをおまえと一緒につかわして、おまえの妹にさいわいを与えられるであろう。おまえはわたしの親族、わたしの父の家からわたしの子に妻をめとらなければならない。

創24:41 そのとき、おまえはわたしにした誓いから解かれるであろう。またおまえがわたしの親族に行く時、彼らがおまえにその娘を与えないなら、おまえはわたしにした誓いからとかれるであろう'。

創24:42 わたしはきょう、泉のところにきて言いました、'主人アブラハムの紙、主よ、どうか今わたしのゆく道にさいわいを与えてください。

創24:43 わたしはこの泉のそばに立っていますが、水をくみに出てくる娘に向かって、"お願いします。あなたの水がめの水を少し飲ませてください"と言い、

創24:44 "お飲みください。あなたのらくだのためにも、くみましょう"とわたしに言うなら、その娘こそ、主がわたしの主人の子のために定めた女ということにしてください'。

創24:45 わたしが心のうちでそう言い終わらないうちに、リベカが水がめを肩に載せて出てきて、水をくみに泉に降りたので、わたしは'お願いします、飲ませてください'と言いますと、

創24:46 彼女は急いで水がめを肩からおろし、'お飲みください。わたしはあなたのらくだにも飲ませましょう'と言いました。それでわたしは飲みましたが、彼女はらくだにも飲ませました。

創24:47 わたしは彼女に尋ねて、'あなたはだれの娘ですか'と言いますと、'ナホルとその妻ミルカの子ベトエルの娘です'と答えました。そこでわたしは彼女の鼻に鼻輪をつけ、手に腕輪をつけました。

創24:48 そしてわたしは頭をさげて主を拝し、主人アブラハムの神、主をほめたたえました。主は主人の兄弟の娘の子にめとらせようと、わたしを正しい道に導かれたからです。

創24:49 あなたがたが、もしわたしの主人にいつくしみと、まことを尽くそうと思われるなら、そうとわたしにお話ください。そうでなければ、そうでなければ、そうでないとお話しください。それによってわたしは右か左かに決めましょう"。

創24:50 ラバンとベトエルは答えて言った、"この事は主から出たことですから、わたしどもはあなたによしあしを言うことができません。

創24:51 リベカがここにおりますから連れて行って、主が言われたように、あなたの主人の子の妻にしてください"。

創24:52 アブラハムのしもべは彼らの言葉を聞いて、地に伏し、主を拝した。

創24:53 そしてしもべは銀の飾りと、金の飾り、および衣服を取り出してリベカに与え、その兄と母にも価の高い品々を与えた。

創24:54 彼と従者たちは飲み食いして宿ったが、あくる朝彼らが起きた時、しもべは言った、"わたしを主人のもとに帰らせてください"。

創24:55 リベカの兄と母とは言った、"娘は数日、少なくとも10日、わたしどもと共にいて、それから行かせましょう"。

創24:56 しもべは彼らに言った、"主はわたしの道にさいわいを与えられましたから、わたしを引きとめずに、主人のもとに帰らせてください"。

創24:57 彼は言った、"娘を呼んで聞いてみましょう"。

創24:58 彼らはリベカを呼んで言った、"あなたはこの人と一緒に行きますか"。彼女は言った、"行きます"。

創24:59 そこで彼らは妹リベカと、そのうばと、アブラハムのしもべと、その従者とを送らせた。

創24:60 彼らはリベカを祝福して彼女に言った、"妹よ、あなたは、ちよろずの人の母となれ。あなたの子孫はその敵の門を打ち取れ"。

創24:61 リベカは立って侍女たちと共にらくだに乗り、その人に従って行った。しもべはリベカを連れて立ち去った。

創24:62 さてイサクはベエル・ラハイ・ロイからきて、ネゲブの地に住んでいた。

創24:63 イサクは夕暮れ、野に出て歩いていたが、目をあげて、らくだの来るのを見た。

創24:64 リベカは目をあげてイサクを見、らくだからおりて、

創24:65 しもべに言った、"わたしたちに向かって、野を歩いて来るあの人はだれでしょう"。しもべは言った、"あれはあなたの主人です"。するとリベカは被衣で身をおおった。

創24:66 しもべは自分がしたことすべてをイサクに話した。

創24:67 イサクはリベカを天幕に連れて行き、リベカをめとって妻とし、彼女を愛した。こうしてイサクは母の死後、

慰めを得た。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創25: 創世記 第25章

創25:1 アブラハムは再び妻をめとった。名をケトラという。

創25:2 彼女はギムラン、ヨクシャン、メダン、ミデアン、イシバクおよびシュワを産んだ。

創25:3 ヨクシャンの子はシバとデダンの子孫はアシュリびと、レトシびとである。

創25:4 ミデアンの子孫はエバ、エベル、ヘノク、アビダ、エルダアであって、これらは皆ケトラの子孫であった。

創25:5 アブラハムはその所有をことごとくイサクに与えた。

創25:6 またそのそばめたちの子らにもアブラハムは物を与え、なお生きている間に彼らをその子イサクから離して、東の方、東の国に移らせた。

創25:7 アブラハムの生きながらえた年は175年である。

創25:8 アブラハムは高齢に達し、老人となり、年が満ちて息絶え、死んでその民に加えられた。

創25:9 その子イサクとイシマエルは彼をヘテびとゾハルの子エフロンの畑にあるマクペラのほら穴に葬った。これはマムレに向かいにあり、

創25:10 アブラハムがヘテの人々から、買い取った畑であって、そこにアブラハムとその妻サラが葬られた。

創25:11 アブラハムが死んだ後、神はその子イサクを祝福された。イサクはベエル・ラハイ・ロイのほとりに住んだ。

創25:12 サラのつかえめエジプトびとハガルがアブラハムに産んだアブラハムの子イシマエルの系図は次のとおりである。

創25:13 イシマエルの子らの名を世代にしたがって、その名をいえば次のとおりである。すなわちイシマエルの長子はネバヨテ、次はケダル、アデビエル、ミブサム、

創25:14 ミシマ、ドマ、マッサ、

創25:15 ハダデ、テマ、エトル、ネフシ、ケデマ。

創25:16 これはイシマエルの子らであり、村と宿営とによる名であって、その氏族による12人の君たちである。

創25:17 イシマエルのよわいは137年である。彼は息絶えて死に、その民に加えられた。

創25:18 イシマエルの子らはハビラからエジプトの東、シュルまだの間に住んで、アシュルに及んだ。イシマエルはすべての兄弟の東に住んだ。

創25:19 アブラハムの子イサクの系図は次のとおりである。アブラハムの子はイサクであって、

創25:20 イサクは40歳の時、パダンアラムのアラムびとベトエルの娘で、アラムびとラバンの妹ロベカを妻にめとった。

創25:21 イサクは妻が子を産まなかったので、妻のために主に祈り願った。主はその願いを聞かれ、妻リベカはみごもった。

創25:22 ところがその子らが胎内で押し合ったので、リベカは言った、“こんなことでは、わたしはどうなるでしょう”。彼女は行って主に尋ねた。

創25:23 主は彼女に言われた、“2つの国民があなたの胎内にあり、2つの民があなたの腹から別れて出る。1つの民は他の民より強く、兄は弟に仕えるであろう”。

創25:24 彼女の出産の日がきたとき、胎内にはふたごがあった。

創25:25 さきに出たのは赤くて全身毛ごろもようであった。それで名をエサクと名づけた。

創25:26 その後に弟が出た。その手はエサウのかかとをつかんでいた。それで名をヤコブと名づけた。リベカが彼らを産んだ時、イサクは60歳であった。

創25:27 さてその子らは成長し、エサウは巧みな狩猟者となり、野の人となったが、ヤコブは穏やかな人で、天幕に住んでいた。

創25:28 イサクは、しかの肉が好きだったので、エサウを愛したが、リベカはヤコブを愛した。

創25:29 ある日ヤコブが、あつものを煮ていた時、エサウは飢え疲れて野から帰ってきた。

創25:30 エサウはヤコブに言った、“わたしは飢え疲れた。お願いだ。赤いもの、その赤いものをわたしに食べさせてくれ”。彼が名をエドムと呼ばれたのはこのためである。

創25:31 ヤコブは言った、“まずあなたの長子の特権をわたしに売りなさい”。

創25:32 エサウは言った、“わたしは死にそうだ。長子の特権などわたしに何になろう”。

創25:33 ヤコブはまた言った、“まずわたしに誓いなさい”。彼は誓って長子の特権をヤコブに売った。

創25:34 そこでヤコブとパンとレンズ豆のあつものとをエサウに与えたので、彼が飲み食いして、立ち去った。このようにしてエサウは長子の特権を軽んじた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創26: 創世記 第26章

創26:1 アブラハムの時にあった初めのききんのほか、またききんがその国にあったので、イサクはげらるにいるペリシテびとの王アビメレクの所へいった。

創26:2 その時、主は彼の現れて言われた、“エジプトへ下ってはならない。わたしがあなたに示す地にとどまりなさい。

創26:3 あなたがこの地にとどまるなら、わたしはあなたと共にいて、あなたを祝福し、これらの国をことごとくあなたと、あなたの子孫とに与え、わたしがあなたの父アブラハムに誓った誓いを果たそう。

創26:4 またわたしはあなたの子孫を増して天の星のようにし、あなたの子孫にこれらの地をみな与えよう。そして地のすべての国民はあなたの子孫によって祝福をえるであろう。

創26:5 アブラハムがわたしの言葉にしたがってわたしのさとしと、いましめと、さだめと、おきてとを守ったからである”。

創26:6 こうしてイサクはゲラルに住んだ。

創26:7 その所の人々が彼の妻のことを尋ねたとき、“彼女はわたしの妹です”と彼に言った。リベカは美しかったので、その所の人々がリベカのゆえに自分をころすかもしれないと思って、“わたしの妻です”と言うのを恐れたからである。

創26:8 イサクは長らくそこにいたが、ある日ペリシテびとの王アビメレクは窓から外をながめていて、イサクがその妻リベカと戯れているのを見た。

創26:9 そこでアビメレクはイサクを召して言った、“彼女はたしかにあなたの妻です。あなたはどのように‘彼女はわたしの妹です’と言われたのですか”。イサクは彼に言った、“わたしは彼女のゆえに殺されるかもしれないと思ったからです”。

創26:10 アビメレクは言った、“あなたはどのようにこんな事をわれわれにされたのですか。民はひとりが軽々しくあなたの妻と寝ような事があれば、その時あなたはわれわれに罪を負わせるでしょう”。

創26:11 それでアビメレクはすべての民に命じて言った、“この人、またはその妻にさわる者は必ず死ななければならない”。

創26:12 イサクはその地に種をまいて、その年に100倍の収穫を得た。このように主が彼を祝福されたので、

創26:13 彼は富み、またますます栄えて非常に裕福になり、

創26:14 羊の群れ、牛の群れおよび多くのしもべを持つようになったので、ペリシテびとは彼をねたんだ。

創26:15 またペリシテびとは彼の父アブラハムの時に、父のしもべたちが掘ったすべての井戸をふさぎ、土で埋めた。

創26:16 アビメレクはイサクに言った、“あなたはわれわれよりも、はるかに強くなられたから、われわれの所を去ってください”。

創26:17 イサクはそこを去り、ゲラルの谷に天幕を張ってその所に住んだ。

創26:18 そしてイサクは父アブラハムの時に人々の掘った水の井戸を再び掘った。アブラハムの死後、ペリシテびとがふさいだからである。イサクは父がつけた名にしたがってそれらに名をつけた。

創26:19 しかしイサクにしもべたちが谷の中を掘って、そこにわき出る水の井戸を見つけたとき、

創26:20 ゲラルの羊飼たちは、“この水はわれわれのものだ”と言って、イサクの羊飼たちと争ったので、イサクはその井戸の名をエセクと名づけた。彼らが彼と争ったからである。

創26:21 彼らはまた一つの井戸を掘ったが、これをも争ったので、名をシテナと名づけた。

創26:22 イサクはそこから移ってまた一つの井戸を掘ったが、彼らはこれを争わなかったので、その名をレホボテと名づけて言った、“いましゅがわれわれの場所を広げられたから、われわれはこの地にふえるであろう”。

創26:23 彼はそこからべえるしばに上った。

創26:24 その夜、主は彼に現れて言われた、“わたしはあなたの父アブラハムの神である。あなたは恐れてはならない。わたしはあなたと共にあって、あなたを祝福し、わたしのしもべアブラハムのゆえにあなたの子孫を増すであろう”。

創26:25 それで彼はその所に祭壇を築いて、主の名を呼び、そこに天幕を張った。またイサクのしもべたちはそこに一つの井戸を掘った。

創26:26 時にアビメレクがその友アホザテと、軍勢の長ピコルと共にゲラルからイサクのもとにきたので、

創26:27 イサクは彼らに言った、“あなたがたはわたしを憎んで、あなたがたの中からわたしを追い出されたのに、どうしてわたしの所にこられたのですか”。

創26:28 彼らは言った、“われわれは主があなたと共におられるのを、はっきり見ましたので、いまわれわれの間、すなわちわれわれとあなたとの間に一つの誓いを立てて、あなたと契約を結ぼうと思います。

創26:29 われわれはあなたに害を加えたことはなく、ただ良いことだけをして、安らかに去らせたですから、あなたはわれわれに悪い事をしてはなりません。まことにあなたは主に祝福されたかたです”。

創26:30 そこでイサクは彼らのためにふるまいを設けた。彼らは飲み食いし、

創26:31 あくる朝、はやく起きて互いに誓った。こうしてイサクは彼らを去らせたので、彼らはイサクのもとから穏やかに去った。

創26:32 その日、イサクのしもべたちがきて、自分たちが掘った井戸について彼に告げて言った、“わたしたちは水を見つけました”。

創26:33 イサクはそれをシバと名づけた。これによってその町の名は今日にいたるまでベエルシバといわれている。

創26:34 エサウは40歳の時、ヘテびとベエリの娘ユデテとヘテびとエロンの娘バスマテとを妻にめとった。

創26:35 彼女たちはイサクとリベカにとって心の痛みとなった。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創27: 創世記 第27章

創27:1 イサクは年老い、目がかすんで見えなくなった時、長子エサウを呼んで言った、“子よ”。彼は答えて言った、“ここにおります”。

創27:2 イサクは言った、“わたしは年老いて、いつ死ぬかも知れない。

創27:3 それであなたの武器、弓矢をもって野に出かけ、わたしのために、しかの肉をとってきて、

創27:4 わたしの好きなおいしい食べ物を作り、持ってきて食べさせよ。わたしは死ぬ前にあなたを祝福しよう”。

創27:5 イサクがその子エサウに語るのをリベカは聞いていた。やがてエサウが、しかの退くを得ようと野に出かけたとき、

創27:6 リベカはその子ヤコブに言った、“わたしは聞いていましたが、父は兄エサウに、

創27:7 ‘わたしのために、しかの肉をとってきて、おいしい食べ物を作り、わたしに食べさせよ。わたしは死ぬ前に、主の前であなたを祝福しよう’と言いました。

創27:8 それで、子よ、わたしの言葉にしたがい、わたしの言うとうりにしなさい。

創27:9 群れの所へ行って、そこからやぎの子の良いのを2頭わたしの所にとりてきなさい。わたしはそれで父の好きなおいしい食べ物を作りましょう。

創27:10 あなたはそれを持って行って父に食べさせなさい。父は死ぬ前にあなたを祝福するでしょう”。

創27:11 兄エサウは毛深い人ですが、わたしはなめらかです。

創27:12 おそらく父はわたしにさわってみるでしょう。そうすればわたしは父を欺く者と思われ、祝福を受けず、かえってのろいを受けるでしょう”。

創27:13 母は彼に言った、“子よ、あなたがうけるのろいはわたしが受けます。ただ、わたしの言葉に従い、行って取ってきなさい”。

創27:14 そこで彼は行ってやぎの子を取り、母の所に持ってきたので、母は父の好きなおいしい食べ物を作った。

創27:15 リベカは家にあった長子エサウの晴着を取って、弟ヤコブに着せ、

創27:16 また子やぎの皮を手と首のなめらかな所につけさせ、

創27:17 彼女が作ったおいしい食べ物とパンとをその子ヤコブの手にわたした。

創27:18 そこでヤコブは父の所へ行って言った、“父よ”。すると父は言った、“わたしはここにいる。子よあなたはだれか”。

創27:19 ヤコブは父に言った、“長子エサウです。あなたがわたしに言われたとうりにしました。どうぞ起きて、す

わってわたしのしかの肉を食べ、あなたみずからわたしを祝福してください”。

創27:20 イサクその子に言った、“子よ、どうしてあなたはこんなに早く手に入れたのか”。彼は言った、“あなたの神、主がわたしにしあわせを授けられたからです”。

創27:21 イサクはヤコブに言った、“子よ、近寄りなさい。わたしは、さわってみて、あなたが確かにわが子エサウであるかどうかをみよう”。

創27:22 タコブが、父イサクに近寄ったので、イサクは彼にさわってみて言った、“声はヤコブの声だが、手はエサウの手だ”。

創27:23 ヤコブの手が兄エサウの手のように毛深かったため、イサクはヤコブを見わけることができなかったのので、彼を祝福した。

創27:24 イサクは言った、“あなたは確かにわが子エサウですか”。彼は言った、“そうです”。

創27:25 イサクは言った、“わたしの所へ持ってきなさい。わが子のしかの肉を食べて、わたしはみずから、あなたを祝福しよう”。ヤコブがそれを彼の所に持ってきたので、彼は食べた。またぶどう酒を持ってきたので、彼は飲んだ。

創27:26 そして父イサクは彼に言った、“子よ、さあ、近寄ってわたしの口づけしなさい”。

創27:27 彼は近寄って口づけした時、イサクはその着物のかおりをかぎ、彼を祝福して言った、“ああ、わが子のかおりは、主が祝福された野のかおりのようだ”。

創27:28 どうか神が、天の露と、地の肥えたところと、多くの穀物と、新しいぶどう酒とをあなたに賜うように。

創27:29 もろもろ民はあなたに仕え、もろもろの国はあなたに身をかがめる。あなたは兄弟たちの主となり、あなたの母の子らは、あなたに身をかがめるであろう。あなたをのろう者はのろわれ、あなたを祝福する者は祝福される”。

創27:30 イサクがヤコブを祝福し終わって、ヤコブが父イサクの前から出て行くとすぐ、兄エサウが狩りから帰ってきた。

創27:31 彼もまたおいしい食べ物を作って、父の所に持ってきて、いった、“父よ、起きてあなたの子のしかの肉を食べ、あなたみずから、わたしを祝福してください”。

創27:32 父イサクは彼に言った、“あなたは、だれか”。彼は言った、わたしはあなたの子エサウです”。

創27:33 イサクは激しくふるえて言った、“それでは、あのしかの肉を取って、わたしに持ってきた者はだれか。わたしはあなたが来る前に、みんな食べて彼を祝福した。ゆえに彼が祝福を得るであろう”。

創27:34 エサウは父の言葉を聞いた時、大声をあげ、激しく叫んで、父に言った、“父よ、わたしを、わたしをも祝福してください”。

創27:35 イサクは言った、“あなたの弟が偽ってやてきて、あなたの祝福を奪ってしまった”。

創27:36 エサウは言った、“よくもヤコブと名づけたものだ。彼は2度までもわたしをおしのけた。さきには、わたしの長子の特権を奪い、こんどはわたしの祝福を奪った”。また言った、“あなたはわたしのために祝福を残しておかれませんでしたか”。

創27:37 イサクは答えてエサウに言った、“わたしは彼をあなたの主人とし、兄弟たちを皆しもべとして彼に与え、また穀物とぶどう酒を彼に授けた。わが凝よ、今となつては、あなたのために何ができようか”。

創27:38 エサウは父に言った、“父よ、あなたの祝福はただ一つだけですか。父よ、わたしをも祝福してください”。エサウは声をあげて泣いた。

創27:39 父イサクは答えて彼に言った、“あなたのすみかは地の肥えた所から離れ、また上なる天の露から離れるであろう”。

創27:40 あなたはつるぎをもって世を渡し、あなたの弟に仕えるであろう。しかし、あなたが勇み立つ時、首から、そのくびきを振り落とすであろう”。

創27:41 こうしてエサウは父がヤコブに与えた祝福のゆえにヤコブを憎んだ。エサウは心の内で言った、“父の喪の日も遠くはないであろう。その時、弟ヤコブを殺そう”。

創27:42 しかしリベカは長子エサウのこの言葉を人づてに聞いたので、人をやり、弟ヤコブを呼んで言った、“兄エサウはあなたを殺そうと考えて、みずから慰めています”。

創27:43 子よ、今わたしの言葉に従って、すぐハランにいるわたしの兄ラバンのもとにのがれ、

創27:44 あなたの兄の怒りが解けるまで、しばらく彼の所にいきなさい。

創27:45 兄の憤りが解けて、あなたのした事を兄が忘れるようになったならば、わたしは人をやって、あなたをそこから迎えましょう。どうして、わたしは1日のうちにあなたがたふたりを失ってよいでしょうか”。

創27:46 リベカはイサクに言った、わたしはヘテびとの娘どものことで、生きているのがいやになりました。もしヤコブがこの地の、あの娘どものようなヘテびとの娘を妻にめとるなら、わたしは生きていて、何になりましょう”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創28: 創世記 第28章

創28:1 イサクはヤコブを呼んで、これを祝福し、命じて言った、“あなたはカナンの娘を妻にめたってはならない。

創28:2 立ってパダンアラムへ行き、あなたの母の父ベトエルの家に行つて、spkpdeanatano母の兄ラバンの娘を妻にめとりなさい。

創28:3 ぜんのうのかみが、あなたを祝福し、多くの子を得させ、かつふえさせて、多くの国民とし、

創28:4 またアブラハムの祝福をあなたと子孫とに与えて、神がアブラハムに授けられたあなたの寄留の地を継がせてくださるように”。

創28:5 こうしてイサクはヤコブを送りでした。ヤコブはパダンアラムに向かい、アラムびとベトエルの子で、ヤコブとエサウとの母リベカの兄ラバンのもとへ行つた。

創28:6 さてエサウは、イサクがヤコブを祝福して、パダンアラムにつかわし、そこから妻をめとらせようとしたこと、彼を祝福し、命じて“あなたはカナンの娘を妻にめとってはならない”と言つたこと、

創28:7 そしてヤコブが父母の言葉に従つて、パダンアラムへ行つたことを知つたとき、

創28:8 彼はカナンの娘が父イサクの心になかないのを見た。

創28:9 そこでエサウはイシマエルの所に行き、すでにある妻たちのほかにアブラハムの子イシマエルの娘で、ネバヨテの妹マハラテを妻にめとつた。

創28:10 さてヤコブはベエルシバを立て、ハランへ向かつたが、

創28:11 1つの所に着いた時、日が暮れたので、そこに一夜を過ごし、その所の石を取つてまくらとし、そこに伏して寝た。

創28:12 時に彼は夢をみた。1つのはしがが地の上に立っていて、その頂は天に達し、神の使たちがそれがそれを上り下りしているのを見た。

創28:13 そして主は彼のそばに立って言われた、“わたしはあなたの父アブラハムの神、イサクの神、主である。あなたが伏している地を、あなたと子孫とに与えよう。

創28:14 あなたの子孫は地のちりのように多くなって、西、東、北、南にひろがり、地の諸族はあなたと子孫とによつて祝福をうけるであろう。

創28:15 わたしはあなたと共にいて、あなたがどこへ行くにもあなたを守り、あなたをこの地に連れ帰るであろう。わたしは決してあなたを捨てず、あなたに語つた事を行うであろう”。

創28:16 ヤコブは眠りからさめて言つた、“まことに主がこの所におられるのに、わたしは知らなかつた”。

創28:17 そして彼は恐れて言つた、“これはなんという恐るべき所だろう。これは神の家である。これは天の門だ。

創28:18 ヤコブは朝はやく起きて、まくらとしていた石を取り、それを建てて柱とし、その頂に油を注いで、

創28:19 その所の名をベテルと名づかつた。その町は初めはルズと云つた。

創28:20 ヤコブは誓いを立てて言つた、“神がわたしと共にいまし、わたしの行くこの道でわたしを守り、食べるパンと着る着物を賜ひ、

創28:21 安らかに父の家に帰らせてくださるなら、主をわたしの神といたしましょう。

創28:22 またわたしが柱に立てたこの石を神の家といたしましょう。そしてあなたがくださるすべての物の10分の1を、わたしは必ずあなたにささげます”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創29: 創世記 第29章

創29:1 ヤコブはその旅を續けて東の民の地へ行つた。

創29:2 見ると野に1つの井戸があつて、そのかたわらに羊の3つの群れが伏していた。人々はその井戸から群れに水を飲ませるのであつたが、井戸の口には大きな石があつた。

創29:3 群れが皆そこに集まると、人々は井戸の口から石をころがして羊に水を飲ませ、その石をまた井戸の口の元のところに返しておくのである。

創29:4 タコブは人々に言つた、“兄弟たちよ、あなたがたはどこからこられたのですか”。彼らは言つた、“わたした

ちはハランからです”。

創29:5 ヤコブは彼らに言った、“あなたがたはナホルの子ラバンを知っていますか”。彼らは言った、“知っています”。

創29:6 ヤコブはまた彼らに言った、“彼は無事ですか”。彼らは言った、“無事です。御覧なさい。彼の娘ラケルはいま羊と一緒にここへきます”。

創29:7 ヤコブは言った、“日はまだ高いし、家畜を集める時でもない。あなたがたは羊の水を飲ませてから、また行って飼いなさい”。

創29:8 彼らは言った、“わたしたちはそれはできないのです。群れがみな集まった上で、井戸の口から石をころがし、それから羊に水を飲ませるのです”。

創29:9 ヤコブがなお彼らと語っている時に、ラケルは父の羊と一緒にきた。彼女は羊を飼っていたからである。

創29:10 ヤコブは母の兄ラバンの娘ラケルの羊とを見た。そしてヤコブは進み寄って井戸の口から石をころがし、母の兄ラバンの人字に水を飲ませた。

創29:11 ヤコブはラケルに口づけし、声をあげて泣いた。

創29:12 ヤコブはラケルに、自分がラケルの父のおいでであり、リベカの子であることを告げたので、彼女は走って行って父に話した。

創29:13 ラバンは妹の子ヤコブがきたという知らせを聞くとすぐ、走って行ってヤコブを迎え、これを抱いて口づけし、家に連れてきた。そこでヤコブはすべての事をラバンに話した。

創29:14 ラバンに言った、“あなたはほんとうにわたしの骨肉です”。ヤコブは1ヶ月の間彼と共にした。

創29:15 時にラバンはヤコブに言った、“あなたはわたしのおいだからといって、ただでわたしのために働くこともないでしょう。どんな報酬を望みますか、わたしは言ってください”。

創29:16 さてラバンにはふたごの娘があった。姉の名はラケルといった。

創29:17 レアは目が弱かったが、ラケルは美しくて愛らしかった。

創29:18 ヤコブはラケルを愛したので“わたしは、あなたの妹ラケルのために7年あなたに仕えましょう”と言った。

創29:19 ラバンは言った、“彼女を他人にやるよりもあなたにやる方がよい。わたしと一緒にいなさい”。

創29:20 こうして、ヤコブは7年の間ラケルのために働いたが、彼女を愛したので、ただ数日のように思われた。

創29:21 ヤコブはラバンに言った、“期日が満ちたから、わたしの妻を与えて、妻の所にはいらしてください”。

創29:22 そこでラバンはその所の人々をみな集めて、ふるまいを設けた。

創29:23 夕暮となったとき、娘レアヲヤコブのもとに連れてきたので、ヤコブは彼女の所にはいった。

創29:24 ラバンはまた自分のつかえめジルパを娘レアにつかえめとして与えた。

創29:25 朝になって、見ると、それはレアであったので、ヤコブはラバンに言った、“あなたはどのようにしてこんな事をわたしにされたのですか。わたしはラケルのために働いたではありませんか。どうしてあなたはわたしを欺いたのですか”。

創29:26 ラバンは言った、“妹を姉より先にとつがせる事はわれわれの国ではできません”。

創29:27 まずここに娘のために1週間を過ごしなさい。そうすればあの娘もあなたにあげよう。あなたは、そのため更に7年わたしに仕えなければならない”。

創29:28 ヤコブはそのとりにして、その1週間が終わったので、ラバンは娘ラケルをも妻として彼に与えた。

創29:29 ラバンはまた自分のつかえめビルハを娘ラケルにつかえめとして与えた。

創29:30 ヤコブはまたラケルの所にはいった。彼はレアよりもラケルを愛して、更に7年ラバンに仕えた。

創29:31 主はレアがきらわれるのを見て、その胎を開かれたが、ラケルは、みがもらなかった。

創29:31

創29:32 レアは、みごもって子を産み、名をルベンと名づけて、言った、“主がわたしの悩みを顧みられたから、今は夫もわたしを愛するだろう”。

創29:33 彼女はまた、みごもって子を産み、“主はわたしが嫌われるのをお聞きになって、わたしにこの子をも賜わった”と言って、名をシメオンと名づけた。

創29:34 彼女はまた、みごもって子を産み、“わたしは彼に3人の子を産んだからこんどこそは夫もわたしに親しむだろう”と言って、名をレビと名づけた。

創29:35 彼女はまた、みごもって子を産み、“わたしは今、主をほめたたえる”と言って名をユダと名づけた。そこで彼女の、子を産むことはやんだ。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創30: 創世記 第30章

創30:1 ラケルは自分がヤコブに子を産まないのを知った時、姉をねたんでヤコブに言った、“わたしに子どもをください。さもないと、わたしは死にます”。

創30:2 ヤコブはラケルに向かい怒って言った、“あなたの胎に子どもをやどらせないのは神です。わたしが神に代わることができようか”。

創30:3 ラケルは言った、“わたしのつかえめビルハがいます。彼女の所におはいりなさい。彼女が子を産んで、わたしのひざに置きます。そうすれば、わたしもまた彼女によって子を持つでしょう”。

創30:4 ラケルはつかえめビルハを彼に与えて、妻とさせたので、ヤコブは彼女の所にはいった。

創30:5 ビルハは、みごもってヤコブに子を産んだ。

創30:6 そこでラケルは、“神はわたしの訴えに答え、またわたしの声を聞いて、わたしに子を賜った”と言って、名をダンと名づけた。

創30:7 ラケルのつかえめビルハはまた、みごもって第2の子をヤコブに産んだ。

創30:8 そこでラケルは、“わたしは激しい争いで、姉と争って勝った”と言って、名をナフタリと名づけた。

創30:9 さてレアは自分が子を産むのことのやんだのを見たとき、つかえめジルバを取り、妻としてヤコブに与えた。

創30:10 レアのつかえめジルバはヤコブに子を産んだ。

創30:11 そこでレアは“幸運がきた”と言って、名をガドと名づけた。

創30:12 レアのつかえめジルバは第2の子をヤコブに産んだ。

創30:13 そこでレアは“わたしはしあわせです。娘たちはわたしをしあわせな者と言うでしょう”と言って、名をアセルと名づけた。

創30:14 さてルベンの日に野に出て、野で恋なすびを見つけ、それを母レアのもとに持ってきた。ラケルはレアに言った、“あなたの子の恋なすびをどうぞわたしにください”。

創30:15 レアはラケルに言った、“あなたがわたしの夫を取ったのは小さな事でしょうか。その上、あなたはまたわたしの子の恋なすびをも取ろうとするにですか”。ラケルは言った、“それはあなたの子の恋なすびに換えて、今夜彼をあなたと共に寝させましょう”。

創30:16 夕方になって、ヤコブが野から帰ってきたので、レアは彼を出迎えて言った、“わたしの子の恋なすびをもって、わたしがあなたを雇ったのですから、あなたはわたしの所に、はいらなければならません”。ヤコブはその夜レアと共に寝た。

創30:17 神はレアの願いを聞かれたので、彼女はみごもって5番目の子をヤコブに産んだ。

創30:18 そこでレアは、“わたしがつかえめを夫に与えたから、神がわたしにその価を賜ったのです”と言って、名をイッサカと名づけた。

創30:19 レアはまた、みごもって6番目の子をヤコブに産んだ。

創30:20 そこでレアは、“神はわたしに良い賜物をたまわった。わたしは6人の子を夫に産んだから、今こそわたしと一緒に住むでしょう”と言って、その名をゼブルンと名づけた。

創30:21 その後ひとりの娘を産んで、名をデナと名づけた。

創30:22 次に神はラケルを心にとめられ、彼女の願いを聞き、その胎を開かれたので、

創30:23 彼女は、みごもって男の子を産み、“神はわたしの恥をすすいでくださった”と言って、

創30:24 名をヨセフと名づけ、“主がわたしに、なおひとりの子を加えられるように”と言った。

創30:25 ラケルがヨセフを産んだ時、ヤコブはラバンに言った、“わたしを去らせて、わたしの故郷、わたしの国へ行かせてください”。

創30:26 あなたに仕えて得たわたしの妻子を、わたしに与えて行かせてください。わたしがあなたのために働いた骨折りは、あなたがごぞんじです”。

創30:27 ラバンは彼に言った、“もし、あなたの心にかなうなら、とどまってください。わたしは主があなたのゆえに、わたしを恵まれるしるしを見ました”。

創30:28 また言った、“あなたの報酬を申し出てください。わたしはそれを払います”。

創30:29 ヤコブは彼に言った、“わたしがどのようにあなたに仕えたか、またどのようにあなたの家畜を飼ったかは、あなたがごぞんじです”。

創30:30 わたしが来る前には、あなたの持つてあられたものはわずかでしたが、ふえて多くなりました。主はわた

しの行く所どこでも、あなたを恵まれました。しかし、いつになったらわたしも自分の家を成すようになるでしょうか”。
創30:31 彼は言った、“何をあなたにあげようか”。ヤコブは言った、“なにもわたしくださるに及びません。もしあなたが、わたしのためにこの1つのことをしてくださるなら、わたしは今1度あなたの群れを飼い、守りましょう。

創30:32 わたしはきょう、あなたの群れをみな回ってみて、その中からすべてぶちとまだらの羊、およびすべて黒い小羊と、やぎの中のまだらのものと、ぶちのものを移しますが、これをわたしの報酬としましょう。

創30:33 あとで、あなたがきて、あなたの前でわたしの報酬をしらべる時、わたしの正しい事が証明されるでしょう。もしも、やぎの中にぶちのないもの、まだらでないものがあつたり、小羊のなかに黒くないものがあれば、それはみなわたしが盗んだものとなるでしょう”。

創30:34 ラバンは言った、“よろしい。あなたの言われるとおりにしましょう”。

創30:35 そこでラバンはその日、雄やぎのしまのあるもの、まだらのもの、すべて雌やぎのぶちのもの、まだらのもの、すべて白みをおびているもの、またすべて小羊の中の黒いものを移して子らの手にわたし、

創30:36 ヤコブとの間に3日路の隔たりを設けた。ヤコブはラバンの残りの群れを飼った。

創30:37 ヤコブは、はこやなぎと、あめんどうと、すずかけの木の名まの枝を取り、皮をはいでそれに白い筋をつくり、枝の白い所を表わし、

創30:38 皮をはいだ枝を、群れがきて水を飲む鉢、すなわち水ぶねの中に、群れに向かわせて置いた。群れは水を飲みにきた時に、はらんだ。

創30:39 すなわち群れは枝の前で、はらんで、しものあるもの、ぶちのもの、まだらのものを産んだ。

創30:40 ヤコブはその小羊を別においた。彼はまた群れの顔をラバンの群れのしまのあるものと、すべて黒いものに向かわせた、そして自分の群れを別にまとめておいて、ラバンの群れには、入れなかった。

創30:41 また群れの強いものが発情した時には、ヤコブは水ぶねの中に、その群れの目の前に、かの枝を置いて、枝の間で、はらませた。

創30:42 けれども群れの弱いものの時には、それを置かなかった。こうして弱いものはラバンのものとなり、強いものはヤコブのものとなったので、

創30:43 この人は大いに富み、多くの群れと、男女の奴隷、およびらくだ、ろばを持つようになった。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創31: 創世記 第31章

創31:1 さてヤコブはラバンの子らが、“ヤコブはわれわれの父の物をことごとく奪い、父の物によってあのすべての富を得たのだ”と言っているのを聞いた。

創31:2 またヤコブがラバンの顔を見るのに、それは自分に対して以前のようにではなかった。

創31:3 主はヤコブに言われた、“あなたの先祖の国へ帰り、親族のもとに行きなさい。わたしはあなたと共にいるであろう”。

創31:4 そこでヤコブは人をやって、ラケルとレアとを、野にいる自分の群れのところに招き、

創31:5 彼女らに言った、“わたしがあなたがたの父の顔を見るのに、わたしに対して以前のようにではない。しかし、わたしの父の神はわたしと共におられる。

創31:6 あなたがたが知っているように、わたしは力のかぎり、あなたがたの父に仕えてきた。

創31:7 しかし、あなたがたの父はわたしを欺いて、10度もわたしの報酬を変えた。けれども神は彼がわたしに害を加えることをお許しにならなかった。

創31:8 もし彼が、‘ぶちのものはあなたの報酬だ’と言えば、群れは皆ぶちのものを産んだ。もし彼が、‘しまのあるものはあなたの報酬だ’と言えば、群れは皆しまのあるものを産んだ。

創31:9 こうして神はあなたがたの父の家畜をとってわたしに与えられた。

創31:10 また群れが発情した時、わたしが夢に目をあけて見ると、群れの上に乗っている雄やぎは皆しまのあるもの、ぶちのもの、霜ふりのものであった。

創31:11 その時、神の使いが夢の中でわたしに言った、‘ヤコブよ’。わたしは答えた、‘ここにおります’。

創31:12 神の使いは言った、‘目を上げて見てごらん。群れの上に乗っている雄やぎは皆しまのあるもの、ぶちのもの、霜ふりのものです。わたしはラバンがあなたにしたことをみな見えています’。

創31:13 わたしはベテルの神です。かつてあなたはあそこで柱に油を注いで、わたしに誓いを立てましたが、いま立ってこの地を出て、あなたの生まれた国へ帰りなさい”。

創31:14 ラケルとレアは答えて言った、“わたしたちの父の家に、まおわたしたちの猿^④ユベき分、また嗣業がありましようか。

創31:15 わたしたちは父に他人のように思われているではありませんか。彼はわたしたちを売ってばかりでなく、わたしたちのその金をさえ使い果たしたのです。

創31:16 神がわたしの父から取りあげられた富は、みなわたしたちとわたしたちの子どものものです。だから何事でも神があなたにお告げになった事をしてください”。

創31:17 そこでヤコブは立って、子らと妻たちをらくだに乗せ、

創31:18 またすべての家畜、すなわち彼がパダンアラムで獲た家畜と、すべての財産を携えて、カナンの地にある父イサクのもとへ赴いた。

創31:19 その時ラバンは羊の毛を切るために出ているので、ラケルは父の所有のテラピムを盗みだした。

創31:20 またヤコブはアラムびとラバンを欺き、自分の逃げ去るのを彼に告げなかった。

創31:21 こうして彼はすべての持ち物を携えて逃げ、ギレアデの山地へ向かった。

創31:22 3日目になって、ヤコブの逃げ去ったことが、ラバンに聞こえたので、

創31:23 彼は1族を率いて、7彼の間そのあとを追ひ、ギレアデの山地で追いついた。

創31:24 しかし、神は夜の夢にアラムびとラバンに現れて言われた、“あなたは心してヤコブに、よしあしを言っではなりません”。

創31:25 ラバンはついにヤコブに追いついたが、ヤコブが山に、天幕を張っていたので、ラバンも1族と共にギレアデの山に天幕を張った。

創31:26 ラバンはヤコブに言った、“あなたはなんという事をしたのですか。あなたはわたしを欺いてわたしの娘たちをいくさのとりこのように引いて行きました。

創31:27 なぜあなたはわたしに告げずに、ひそかに逃げ去ってわたしを欺いたのですか。わたしは手鼓や琴で喜び歌ってあなたを送りだそうとしていたのに。

創31:28 なぜわたしの孫や娘にわたしが口づけするのを許さなかったのです。あなたは愚かな事をしました。

創31:29 わたしはあなたがたに害を加える力をもっているが、あなたがたの父の神が昨夜わたしに告げて、‘あまえは心して、ヤコブによしあしを言うな’と言われました。

創31:30 今あなたが逃げ出したのは父の家が非常に恋しくなったからでしょうが、なぜあなたはわたしの神を盗んだのですか”。

創31:31 ヤコブはラバンに答えた、“たぶんあなたが娘たちをわたしから奪いとるだろうと思ってわたしは恐れたからです。

創31:32 だれの所にもあなたの神が見つかったら、その者を生かしてはおきません。何かあなたの物がわたしのところにあるか、われわれの1族の前で、調べてみて、それをお取りください”。ラケルが神を盗んだことをヤコブは知らなかったからである。

創31:33 そこでラバンはヤコブの天幕にはいり、またレアの天幕にはいり、更にふたりのはしための天幕にはいつてみたが、見ツカラナカッタノデ、レアの天幕を出てラケルの天幕にはいった。

創31:34 しかし、ラケルはすでにテラピムを取って、らくだのくらの下に入れ、その上にすわっていたので、ラバンは、くまなく天幕の中を捜したが、見つからなかった。

創31:35 その時ラケルは父に言った、“わたしは女の常のことがあって、あなたの前に立ち上がることができません。わが主よ、どうかお怒りにならぬよう”。空は捜したがテラピムは見つからなかった。

創31:36 そこでヤコブは怒ってラバンを責めた。そしてヤコブはラバンに言った、“わたしにどんなあやまちがあり、どんな罪があって、あなたがわたしのあとを激しく追ったのですか。

創31:37 あなたはわたしの物をことごとく探られたが、何かあなたの家の物が見つかりましたか。それを、ここに、わたしの1族と、あなたの1族の前に置いて、われわれふたりの間をさばかせましょう。

創31:38 わたしはこの20年、あなたと一緒にいましたが、その間あなたの雌羊も雌やぎも子を産みそこねたことはなく、またわたしはあなたの群れの雄羊を食べたこともありませんでした。

創31:39 また野獣が、かみ裂いたものは、あなたのもに持ってこないで、自分でそれを償いました。また昼盗まれたものも、夜盗まれたものも、あなたはわたしにその償いを求められました。

創31:40 わたしのことを言えば、昼は暑さに、夜は寒さに悩まされて、眠ることもできませんでした。

創31:41 わたしはこの20年あなたの家族のひとりでありました。わたしはあなたのふたりの娘のために14年、またあなたの群れのために6年、あなたに仕えましたが、あなたは10度もわたしの報酬を変えられました。

創31:42 もし、わたしの父の神、アブラハムの神、イサクのかしこむ者がわたしと共におられなかったなら、あなたはきっとわたしを、から手で去らせたでしょう。神はわたしの悩みと、わたしの苦労とを顧みられて昨夜あなたを戒められたのです”。

創31:43 ラバンは答えてヤコブに言った、“娘たちはわたしの娘、子どもたちはわたしの孫です。また群れはわたしの群れ、あなたの見るものはみなわたしのものです。これらのわたしの娘たちのため、また彼らが産んだ子どもたちのため、きょうわたしは何をすることができましょうか。

創31:44 さあ、それではわたしとあなたと契約を結んで、これをわたしとあなたとの間の証拠としましょう”。

創31:45 そこでヤコブは石を取り、それを立てて柱とした。

創31:46 ヤコブはまた1族の者に言った、“石を集めなさい”。彼らは石を取って、1つの石塚を造った。こうして彼らはその石塚のかたわらで食事をした。

創31:47 ラバンはこれをエガル・サハドタと名づけ、ヤコブはこれをガルエドと名づけた。

創31:48 そしてラバンは言った、“この石塚はきょうわたしとあなたとの間の証拠となります”。それでその名はガルエドと呼ばれた。

創31:49 またミズバとも呼ばれた。彼がこう言ったかあである、“われわれが互に別れたのちも、どうか主がわたしとあなたとの間を見守られるように。

創31:50 もしあなたがわたしの娘を虐待したり、わたしの娘のほかに妻をめとることがあれば、たといそこにだれひとりいなくても、神はわたしとあなたとの間の証人でいらせられる”。

創31:51 更にラバンはヤコブに言った、“あなたとわたしとの間にわたしが建てたこの石塚をごらんない、この柱をごらんない。

創31:52 この石塚を越えてわたしがあなたに害を加えず、またこの石塚とこの柱を越えてあなたがわたしに害を加えないように、どうかこの石塚があかしとなり、この柱があかしとなるように。

創31:53 どうかアブラハムの神、ナホルの神、彼らの父の神がわれわれの間をさばかれるように”。ヤコブは父イサクのかしこむ者によって誓った。

創31:54 そしてヤコブは山で犠牲をささげ、1族を招いて、食事をした。彼らは食事をして山に宿った。

創31:55 あくる朝ラバンは早く起き、孫と娘たちに口づけして彼らを祝福し、去って家に帰った。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創32: 創世記 第32章

創32:1 さて、ヤコブが旅路に進んだとき、神の使いたちに会った。

創32:2 ヤコブは彼らを見て、“これは神の陣営です”と言って、その所の名をマハナインと名づけた。

創32:3 ヤコブはセイルの地、エドムの野に住むエサウのもとに、さきだって使者をてかわした。

創32:4 すなわちそれに命じて言った、“あなたがたはわたしの主人エサウにこう言いなさい、‘あなたのしもべヤコブはこう言いましたわたしはラバンのもとに寄留して今までとどまりました。

創32:5 わたしは牛、ろば、羊、男女の奴隷を持っています。それでわが主に申し上げて、あなたの前に恵を得ようと人をつかわしたのです’”。

創32:6 使者ハヤコブのもとに帰って言った、“わたしたちはあなたの兄エサウのもとへ行きました。彼もまたあなたを迎えようと400人を率いていきます”。

創32:7 そこでヤコブは大いに恐れ、苦しみ、共にいる民および羊、牛、らくだを2つの組に分けて、

創32:8 言った、“たとい、エサウがこて、1つの組を撃っても、残りの組はのがれるであろう”。

創32:9 ヤコブはまた言った、“父アブラハムの神、父イサクの神よ、かつてわたしに‘あまえの国へ帰り、おまえの親族に行け。わたしはおまえを恵もう’と言われた主よ、

創32:10 あなたはしもべに施されたすべての恵みとまことをわたしは受けるに足りない者です。わたしは、つえのほか何も持たないでこのヨルダンを渡りましたが、今は2つの組にもなりました。

創32:11 どうぞ、兄エサウの手からわたしをお救いください。わたしは彼がきて、わたしを撃ち、母や子供たちにまで及ぶのを恐れます。

創32:12 あなたは、かつて、‘わたしは必ずおまえの子孫を海の砂の数えがたいほど多くしよう’と言われました”。

創32:13 彼はその夜そこに宿り、持ち物のうちから兄エサウへの贈り物を選んだ。

創32:14 すなわち雌やぎ200、雄やぎ20、雌羊20、雄羊20、

創32:15 乳らくだ30とその子、雌牛40、雄牛10、雌ろば20、雄ろば10。

創32:16 彼はこれらをそれぞれの群れに分けて、しもべたちの手にわたし、しもべたちに言った、“あなたがたはわたしの先に進みなさい、そして群れと群れとの間には隔たりをおきなさい”。

創32:17 また先頭の者に命じて言った、“もし、兄エサウがあなたに会って‘だれのしもべで、どこえ行くのか。あなたの前にあるこれらのものはだれの物か’と尋ねたら、

創32:18 ‘あなたのしもべヤコブの物で、わが主エサウにおくる贈り物です。彼もわたしたちのうしろにおります’と言いなさい”。

創32:19 彼は第2の者にも、第3の者にも、また群れ群れについて行くすべての者にも命じて言った、“あなたがたがエサウに会うときは、同じように彼に告げて、

創32:20 ‘あなたのしもべヤコブもわれわれのうしろにおります’と言いなさい”。ヤコブは、“わたしがさきを送る物をもってまず彼をなだめ、それから、彼の顔を見よう。そうすれば、彼はわたしを迎えてくれるであろう”と思ったからである。

創32:21 こうして贈り物は彼に先立って渡し、彼はその夜、宿営にやどった。

創32:22 彼はその夜起きて、ふたりの妻とふたりのつかえめと11人の子どもとを連れてヤボクの渡しをわたった。

創32:23 すなわち彼らを導いて川を渡らせ、また彼の持ち物を渡らせた。

創32:24 ヤコブはひとりあとに残ったが、ひとりの人が、夜明けまで彼と組打ちした。

創32:25 ところでその人はヤコブに勝てないのを見て、ヤコブのもののつがいが、その人と組打ちするあいだにはずれた。

創32:26 その人は言った、“夜が明けるからわたしを去らせてください”。ヤコブは答えた、“わたしを祝福してくださらないなら、あなたを去らせません”。

創32:27 その人は彼に言った、“あなたの名はなんと言いますか”。彼は答えた、“ヤコブです”。

創32:28 その人は言った、“あなたはもはや名をヤコブと言わず、イスラエルと言いなさい。あなたが神と人との、力を争って勝ったからです”。

創32:29 ヤコブは尋ねて言った、“どうかわたしにあなたの名を知らせてください”。するとその人は、“なぜあなたはわたしの名をきくのですか”と行ったが、その所を祝福した。

創32:30 そこでヤコブはその所の名をペニエルと名づけて言った、“わたしは顔と顔をあわせて神を見たが、なお生きている”。

創32:31 こうして彼がペニエルを過ぎる時、日は彼の上にのぼったが、彼はそのもののゆえにびっこを引いていた。

創32:32 そのため、イスラエルの子らは今日まで、もののつがいの上にある腰の筋を食べない。かの人がヤコブのもののつがい、すなわち腰の筋にさわったからである。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創33: 創世記 第33章

創33:1 さてヤコブは目をあげ、エサウが400人を率いて来るのを見た。そこで彼は子供たちを分けてレアとラケルとふたりのつかえめとにわたし、

創33:2 つかえめとその子供たちをまっ先に置き、レアとその子供たちを次に置き、ラケルとヨセフを最後に置いて、

創33:3 みずから彼らの前に進み、7たび身を地にかがめて、兄に近づいた。

創33:4 するとエサウは走ってきて迎え、彼を抱き、そのくびをかかえて口づけし、共に泣いた。

創33:5 エサウは目をあげて女と子供たちを見て言った、“あなたと一緒にいるこれらの者はだれですか”。ヤコブは言った、“神がしもべに授けられた子供たちです”。

創33:6 そこでつかえめたちはその子供たちと共に近寄ってお辞儀した。

創33:7 レアもまたその子供たちと共に近寄ってお辞儀し、それからヨセフとラケルが近寄ってお辞儀した。

創33:8 するとエサウは言った、“わたしが出会ったあのすべての群れはどうしたのですか”。ヤコブは言った、“わが主の前に恵を得るためです”。

創33:9 エサウは言った、“弟よ、わたしはじゅうぶんもっている。あなたの物はあなたのものにしなさい”。

創33:10 ヤコブは言ったいいえ、もしわたしがあなたの前に恵みを得るなら、どうか、わたしの手から贈り物を受けてください。あなたが喜んでわたしをむかえてくださるので、あなたの顔を見て、神の顔を見るように思います。

創33:11 どうかわたしが持ってきた贈り物を受けてください。神が私を恵まれたので、わたしはじゅうぶんもっていますから”。こうして彼がしいたので、彼は受け取った。

創33:12 そしてエサウは言った、“さあ、立って行こう、わたしが先に行く”。

創33:13 ヤコブは彼に言った、“ごぞんじのように、子供たちは、かよわく、また乳を飲ませている羊や牛を私が世話をしています。もし1日でも歩かせ過ぎたら群れはみな死んでしまいます”。

創33:14 わが主よ、どうか、しもべの先においでください、わたしはわたしの前にいる家畜と子供たちの歩みに合わせて、ゆっくり歩いて行き、セイルでわが主と一緒にしましょう”。

創33:15 エサウは言った、“それならわたしが連れている者どものうち幾人かをあなたのもに残しましょう”。ヤコブは言った、“いいえ、それには及びません。わが主の前に恵を得させてください”。

創33:16 その日エサウはセイルへの帰途についた。

創33:17 ヤコブは立ってスコテに行き、自分のために家に建て、また家畜のために小屋を造った。これによってその所の名はスコテと呼ばれている。

創33:18 こうしてヤコブはパダンアラムからきて、無事カナンの地のシケムの町に着き、町の前に宿営した。

創33:19 彼は天幕を張った野の1部をシケムの父ハケルの子らの手から100ケシタで買い取り、

創33:20 そこに裁断を建てて、これをエル・エロヘ・イスラエルと名づけた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創34: 創世記 第34章

創34:1 レアがヤコブに産んだ娘デナはその地の女たちに会おうと出かけて行ったが、

創34:2 その地のつかさ、ヒビびとハモルが彼女を見て、引き入れ、これと寝てはずかしめた。

創34:3 彼は深くヤコブの娘デナを慕い、この娘を愛して、ねんごろに娘に語った。

創34:4 シケムは父ハモルに言った、“この娘をわたしの妻にめとってください”。

創34:5 さてヤコブはシケムが、娘デナを汚したことを聞いたけれども、その子らが家畜を連れて野にいたので、彼らの帰るまで黙っていた。

創34:6 シケムの父ハモルはヤコブと話し合おうと、ヤコブの所に出てきた。

創34:7 ヤコブの子らは野から帰り、この事を聞いて、悲しみ、かつ非常に怒った。シケムがヤコブの娘と寝て、イスラエルに愚かなことをしたため、こんなことは、してはならぬ事だからである。

創34:8 ハモルは彼らと語って言った、“わたしの子シケムはあなたがたの娘を心に慕っています。どうか彼女を彼の妻にください”。

創34:9 あなたがたはわたしと婚姻し、あなたがたの娘をわたしたちに与え、わたしたちの娘をあなたがたにめとってください”。

創34:10 こうしてあなたがたとわたしたちとは一緒に住みましょう。地はあなたがたの前にあります。ここに住んで取引し、ここで財産を得なさい”。

創34:11 シケムはまたデナの父と兄弟たちとに言った、“あなたがたの前に恵を得させてください。あなたがたがわたしに言われるものは、なんでもさしあげましょう”。

創34:12 たくさんの結納金と贈り物とをお求めになっても、あなたがたの言われるとおりにさしあげます。ただこの娘はわたしの妻にください”。

創34:13 しかし、ヤコブの子らはシケルが彼らの妹デナを汚したので、シケルとその父ハモルに偽って答え、

創34:14 彼らに言った、“われわれは割礼を受けない者に妹をやる事はできません。それはわれわれの恥とするところですから”。

創34:15 ただ、こうなさればわれわれはあなたがたに同意します。もしあなたがたのうち男子がみな割礼を受けて、われわれのようになるなら、

創34:16 われわれの娘をあなたがたに与え、あなたがたの娘をわれわれにめとりましょう。そしてわれわれはあなたがたと一緒に住んで1つの民となりましょう”。

創34:17 けれども、もしあなたがたがわれわれに聞かず、割礼を受けないなら、われわれは娘を連れて行きます”。

創34:18 彼らの言葉がハモルとハモルの子シケムとの心になかったので、

創34:19 若者は、ためらわずにこの事をした。彼がヤコブの娘を愛したからである。また彼は父の家のうちで1番重んじられた者であった。

創34:20 そこでハモルとその子シケムとは町の門に行き、町の人々に語って言った、

創34:21 “この人々はわれわれと親しいから、この地に住まわせて、ここで取引をさせよう。地は広く、彼らをいれるにじゅうぶんである。そしてわれわれは彼らの娘を妻にめとり、われわれの娘を彼らに与えよう。

創34:22 彼らが割礼を受けているように、もしわれわれのうちの男子が皆、割礼を受けるなら、ただこの事だけで、この人々はわれわれに同意し、われわれと一緒に住んで1つの民となるのだ。

創34:23 そうすれば彼らの家畜と財産とすべての獣とは、われわれのものとなるではないか。ただわれわれが彼らに同意すれば、彼らはわれわれと一緒に住むであろう”。

創34:24 そこで町の門に出入りする者はみなハモルとその子シケムとに聞き従って、町の門に出入りするすべての男子は割礼を受けた。

創34:25 3日目になって彼らが痛みを覚えている時、ヤコブのふたりの子、すなわちデナの兄弟シメオンとレビとは、おのおのつぎを取って、不意に町を襲い、男子をことごとく殺し、

創34:26 またつぎの刃にかけてハモルとその子シケムとを殺し、シケムの家からデナを連れ出した。

創34:27 そしてヤコブの子らは殺された人々をはぎ、町をかすめた。彼らが妹を汚したからである。

創34:28 すなわち羊、牛、ろば及び町にあるものと、野にあるもの、

創34:29 並びにすべての貨財を奪い、その子女と妻たちを皆とりこにし、家の中にある物をことごとくかすめた。

創34:30 そこでヤコブはシメオンとレビとに言った、“あなたがたはわたしをこの地の住民、カナンびととペリジびとに忌みきらわせ、わたしに迷惑をかけた。わたしは、人数が少ないから、彼らが集まってわたしを攻め打つならば、わたしも家族を滅ぼされるであろう”。

創34:31 彼は言った、“わたしたちの妹を遊女のように彼が扱ってよいのですか”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創35: 創世記 第35章

創35:1 ときに神はヤコブに言われた、“あなたは立ってベテルに上り、そこに住んで、あなたがさきに兄エサウの顔を避けてのがれる時、あなたに現れて神に祭壇を造りなさい”。

創35:2 ヤコブは、その家族および共にいるすべての者に言った、“あなたがたのうちに異なる神々を捨て、身を清めて着替えなさい。

創35:3 われわれは立ってベテルに上り、その所でわたしの苦難の日にわたしにこたえ、かつわたしの行く道で共におられた神に祭壇を造ろう”。

創35:4 そこで彼らは持っている異なる神々と、耳につけている耳輪をことごとくヤコブに与えたので、ヤコブはこれをシケムのほとりにあるテレピンの木の下に埋めた。

創35:5 そして彼らは、いで立ったが、大いなる恐れが周囲の町々に起きたので、ヤコブの子らのあとを追う者はなかった。

創35:6 こうしてヤコブは共にいたすべての人々と一緒にカナンの地にあるルズ、すなわちベテルにきた。

創35:7 彼はそこに祭壇を築き、その所をエル・ベテルと名づけた。彼が兄の顔を避けてのがれる時、神がそこで彼に現れたからである。

創35:8 時にリベカのうばデボラが死んで、ベテルのしもの、かしの木の下に葬られた。これによってその木の名はアロン・バクテと呼ばれた。

創35:9 さてヤコブがパダンアラムから帰ってきた時、神は再び彼に現れて彼を祝福された。

創35:10 神は彼に言われた、“あなたの名はヤコブである。しかしあなたの名をもはやヤコブと呼んではならない。あなたの名はイスラエルとしなさい”。こうして彼をイスラエルと名づけられた。

創35:11 神はまた彼に言われた、“わたしは全能の神である。あなたは生めよ、またふえよ。1つの国民、また多くの国民があなたから出て、王たちがあなたの身から出るであろう。

創35:12 わたしはアブラハムとに与えた地を、あなたに与えよう。またあなたの後の子孫にその地を与えよう”。

創35:13 神は彼と語っておられたその場所から彼を離してのぼられた。

創35:14 そこでヤコブは神が自分と語られたその場所に、1本の石を立て、その上に灌祭をささげ、また油を注いだ。

創35:15 そしてヤコブは神が自分と語られたその場所をベテルと名づけた。

創35:16 こうして彼らはベテルを立ったが、エフラタに行き着くまでに、なお隔たりのある場所でラケルは産気づき、その産は重かった。

創35:17 その難産に当たって、産婆は彼女に言った、“心配することはありません。今度も男の子です”。

創35:18 彼女は死にのぞみ、魂の去ろうとする時、子の名をベノニと呼んだ。しかし、父はこれをベニヤミンと名づけた。

創35:19 ラケルは死んでエフラタ、すなわちベツレヘムの道に葬られた。

創35:20 ヤコブはその墓に柱を立てた。これはラケルの墓の柱であって、今日に至っている。

創35:21 イスラエルはまた、いで立ってミグダル・エダルの向こうに天幕を張った。

創35:22 イスラエルがその地に住んでいた時、ルベンが父のそばめビルハのところへ行って、これと寝た。イスラエルはこれを聞いた。さてヤコブの子らは12人であった。

創35:23 すなわちレアの子らはヤコブの長子ルベンとシメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ゼブルン。

創35:24 ラケルの子らはヨセフとベニヤミン。

創35:25 ラケルのつかえめビルハの子らはダンとナフタリ。

創35:26 レアのつかえめジルバの子らはガドとアセル。これらはヤコブの子らであって、パダンアラムで彼に生まれた者である。

創35:27 ヤコブはキリアテ・アルバ、すなわちヘブロン・マムレにいる父イサクのもとへ行った。ここでアブラハムとイサクとが寄留した所である。

創35:28 イサクの年は180歳であった。

創35:29 イサクは年老い、日満ちて息絶え、死んで、その民に加えられた。その子エサウとヤコブとは、これを葬った。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創36: 創世記 第36章

創36:1 エサウ、すなわちエドムの系図は次のとおりである。

創36:2 エサウはカナン・娘たちのうちから妻をめぐらした。すなわちヘビびととエロンの娘アダと、ヒビびとヂベオンの子アナの娘アホリバマとである。

創36:3 また、イシマエルの娘ネバヨテの妹バスマテをめぐらした。

創36:4 アダはエリバズをエサウに産み、バスマテはリウエルを産み、

創36:5 アホリバマはエウシ、ヤラム、コラを産んだ。これらはエサウの子であって、カナンの地で彼に生まれた者である。

創36:6 エサウは妻と子と娘と家のすべての人、家畜とすべての獣、またカナンの地で獲たすべての財産を携え、兄弟ヤコブを離れてほかの地へ行った。

創36:7 彼らの財産が多くて、一緒にいることができなかったからである。すなわち彼らが寄留した地は彼らの家畜のゆえに、彼らをささえることができなかったのである。

創36:8 こうしてエサウはセイルの山地に住んだ。エサウはすなわちエドムである。

創36:9 サイルの山地におったエドムびとの先祖エサウの系図は次のとおりである。

創36:10 エサウの子らの名は次のとおりである。すなわちエサウの妻アダの子はエリバズ・エサウの妻バスマテの子はリウエル。

創36:11 エリバズの子らはテマン、オマル、ゼボ、ガダム、ケナズである。

創36:12 テムナはエサウの子エリバズのそばめで、アマレクをエリバズに産んだ。これらはエサウの妻アダの子らである。

創36:13 リウエルの子らは次のとおりである。すなわちナハテ、ゼレ、シャンマ、ミザであって、これらはエサウの妻バスマテの子らである。

創36:14 ヌベオンの子アナの娘で、エサウの妻アホリバマの子らは次のとおりである。すなわち彼女はエウシ、ヤラム、コラをエサウに産んだ。

創36:15 エサウの子らの中で、族長たる者は次のとおりである。すなわちエサウの長子エリバズの子らはテマヤの族長、オマルの族長、ゼボの族長、ケナズの族長、

創36:16 コラの族長、ガタムの族長、アマレクの族長である。これらはエリバズから出た族長で、エドムの地におった。これらはアダの子らである。

創36:17 エサウの子リウエルの子らは次のとおりである。すなわちナハテの族長、ゼラの族長、シャンマの族長。

これらはリウエルから出た族長で、エドムの地におった。これらはエサウの妻バステマの子らである。

創36:18 エサウは妻アホリバマの子らは次のとおりである。すなわちエウシの族長、ヤラムの族長、コラの族長。これらはアナの娘で、エサウの妻アホリバマから出た族長である。

創36:19 これらはエサウすなわちエドムの子らで、族長たる者である。

創36:20 この千野住民ホリびととセイルの子らは次のとおりである。すなわちロタン、ショバル、ヂベオン、アナ、

創36:21 デション、エゼル、デシャン。これらはセイルの子ホリびとから出た族長で、エドムの地におった。

創36:22 ロタンの子らはホリ、ヘマムであり、ロタンの妹はテムナであった。

創36:23 ショバルの子らは次のとおりである。すなわちアルワン、マナハテ、エバル、シボ、オナム。

創36:24 ゼベオンの子らは次のとおりである。すなわちアヤとアナ。このアナは父ゼベオンのろばを飼っていた時、荒れ野で温泉を発見した者である。

創36:25 アナの子らは次のとおりである。すなわちデションとアホリバマ。アホリバマはアナの娘である。

創36:26 デションの子らは次のとおりである。すなわちヘムダン、エシバン、テラン、ケシラ。

創36:27 エゼルの子らは次のとおりである。すなわちビルハン、ザワン、アカン。

創36:28 デシャンの子らは次のとおりである。すなわちウズとアラン。

創36:29 ホリびとから出た族長は次のとおりである。すなわちロタンの族長、ショバルの族長、ヂベオンの族長、アナの族長、

創36:30 デションの族長、エゼルの族長、デシャンの族長。これらはホリびとから出た族長であって、その氏族に従ってセイルの地におったものである。

創36:31 イスラエルの人々を治める王がまだなかった時、エドムの散を治めた王たちは次のとおりである。

創36:32 ベオルの子ベラはエドムを治め、その都の名はデナバであった。

創36:33 ベラが死んで、ボズラの子ヨバブがこれに代わって王となった。

創36:34 ヨバブが死んで、テマンびとの散のホシャムがこれに代わって王となった。

創36:35 ホシャムが死んで、ベダデがこれに代わって王となった。彼はモアブの野でミデアンを撃った者である。その都の名はアビデであった。

創36:36 ハダデが死んで、マスレカのサムラがこれに代わって王になった。

創36:37 サムラが死んでユフラテ川のほとりにあるレホボテのサウルがこれに代わって王となった。

創36:38 サウルが死んでアクボルの子バアル・ハナンがこれに代わって王となった。

創36:39 アクボルの子バアル・ハナンが死んで、ハダルがこれに代わって王となった。その都の名はパウであった。その妻の名はメヘタベルといって、メザハブの娘マテレデの娘であった。

創36:40 エサウから出た族長の名は、その氏族と住所と名に従って言えば次のとおりである。すなわちテムナの族長、アルワの族長、エテテの族長、

創36:41 アホリバマの族長、エラの族長、ビノンの族長、

創36:42 ケナズの族長、テマンの族長、ミズザルの族長、

創36:43 マグデエルの族長、イラムの族長。これらはエドムの族長たちであって、その領地内の住所に従っていたものである。エドムびとの先祖はエサウである。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創37: 創世記 第37章

創37:1 ヤコブは父の寄留の地、すなわちカナンの地に住んだ。

創37:2 ヤコブの子孫は次のとおりである。ヨセフは17歳の時、兄弟たちと共に羊の群れを飼っていた。彼はもだ子供で、父の妻たちビルハとジルパとの子らと共にいたが、ヨセフは彼らの悪い噂を父に告げた。

創37:3 ヨセフは年寄り子であったから、イスラエルは他のどの子よりも彼を愛して、彼のために長そでの着物をつくった。

創37:4 兄弟たちは父がその兄弟よりも彼を愛するのを見て、彼を憎み、穏やかに語ることができなかった。

創37:5 ある時、ヨセフは夢を見て、それを兄弟たちに話したので、彼らは、ますます彼を憎んだ。

創37:6 ヨセフは彼らに言った、“どうぞわたしが見た夢を聞いてください。

創37:7 わたしたちが畑の中で束を結わえていたとき、わたしの束が起きて立つと、あなたがたの束がまわりにきて、わたしの束を拝みました”。

創37:8 すると兄弟たちは彼に向かって、“あなたはほんとうにわたしたちの王になるのか。あなたは実際わたしたちを治めるのか”と言って、彼の夢とその言葉のゆえにますます彼を憎んだ。

創37:9 ヨセフはまた1つの夢を見て、それを兄弟たちに語って言った、“わたしはまた夢を見ました。日と月と11の星とがわたしを拝みました”。

創37:10 彼はこれを父と兄弟たちに語ったので、父は彼をとがめて言った、“あなたが見た夢はどういうのか。ほんとうにわたしはあなたの母と、兄弟たちとが行って地に伏し、あなたを拝むのか”。

創37:11 兄弟たちは彼をねたんだ。しかし父はこの言葉を心にとめた。

創37:12 さて兄弟たちがシケムに行き、父の羊の群れを飼っていたとき、

創37:13 イスラエルはヨセフに言った、“あなたの兄弟たちはシケムで羊を飼っているではないか。さあ、あなたを彼の所へつかわそう”。ヨセフは父に言った、“はい、行きます”。

創37:14 父は彼に言った、“どうか、行って、あなたの兄弟たちは無事であるか、また群れは無事であるか見てきて、わたしに知らしてください”。父が彼をヘブロン谷の谷に連れて行ったので、彼はシケムに行った。

創37:15 ひとりの人が彼に会い、彼が野にさまよっていたので、その人は彼に尋ねて言った、“あなたは何を捜しているのですか”。

創37:16 彼は言った、“兄弟たちを捜しているのです。彼らが、どこで羊を飼っているのか、どうぞわたしに知らせてください”。

創37:17 その人は言った、“彼らはここを去りました。彼らが‘ドタンへ行こう’と言うのをわたしは聞きました”。そこでヨセフは兄弟たちのあとを追って行って、ドタンで彼らに会った。

創37:18 ヨセフが彼らに近づかないうちに、彼らははるかにヨセフを見て、これを殺そうと計り、

創37:19 互いに言った、“あの夢見るものがやって来る”。

創37:20 さあ、彼を殺して穴に投げ入れ、悪い獣が彼を食ったと言おう。そして彼の夢がどうなるか見よう”。

創37:21 ルベンがこれを聞いて、ヨセフを彼らの手から救い出そうとして言った、“われわれは彼の命を取ってはならない”。

創37:22 ルベンがまた彼に言った、“血を流してはならない。彼を荒野のこの穴に投げ入れよう。彼に手をくだしてはならない”。これはヨセフを彼の手から救い出して父に返すためであった。

創37:23 さて、ヨセフが兄弟たちのもとへ行くと、彼はヨセフの着物、彼が着ていた長そでの着物をはぎとり、

創37:24 彼を捕らえて穴に入れた。その穴はからで、その中に水はなかった。

創37:25 こうして彼らはすわってパンを食べた。時に彼らが目をあげて見ると、イシマエルびとの隊商が、らくだに香料と、乳香と、もつやくとを負わせてエジプトへ下り行こうとギレアデからやってきた。

創37:26 そこでユダは兄弟たちに言った、“われわれが弟を殺し、その血を隠して何の益があるう”。

創37:27 さあ、われわれは彼をイシマエルびとに売ろう。彼はわれわれの兄弟、われわれの肉身だから、彼に手を下してはならない”。兄弟たちはこれを聞き入れた。

創37:28 時にミデアンびとの商人たちが通りかかったので、彼らはヨセフを穴から引き上げ、銀20シケルでヨセフをイシマエルびとに売った。彼らはヨセフをエジプトへ連れて行った。

創37:29 さてルベンは穴に帰って見たが、ヨセフが穴の中にいなかったの、彼は衣服を裂き、

創37:30 兄弟たちはもとに帰って言った、“あの子はいない。ああ、わたしはどこへ行くことができよう”。

創37:31 彼らはヨセフの着物を取り、雄やぎを殺して、着物をその血に浸し、

創37:32 その長そでの着物を父に持ち帰って言った、“わたしたちはこれを見つけましたが、これはあなたの子の着物か、どうか見さだめてください”。

創37:33 父はこれを見さだめて言った、“わが子の着物だ、悪い獣が彼を食ったのだ。確かにヨセフはかみ裂かれたのだ”。

創37:34 そこでヤコブは衣服を裂き、荒布を腰にまとい、長い間その子のために嘆いた。

創37:35 子らと娘らとは皆立って彼を慰めようとしたが、彼は慰められるのを拒んで言った、“いや、わたしは嘆きながら陰府に下って、わが子のもとへ行こう”。こうして父は彼のために泣いた。

創37:36 さて、かのミデアンびとはエジプトでパロの役人、侍衛長ポテパルにヨセフを売った。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創38: 創世記 第38章

創38:1 そのころユダは兄弟たちを離れて下り、アドラムびとで、名をヒラという者の所へ行った
創38:2 ユダはその所で、名ヲシュアというカナンびとの娘を見て、これをめとり、その所にはいった。
創38:3 彼女はみごもって男の子を産んだので、ユダは名をエルと名づけた。
創38:4 彼女は再びみごもって男の子を産み、オナンと名づけた。
創38:5 また重ねて、男の子を産み、名をシラと名づけた。彼女はこの男の子を産んだトキ、クジブにおった。
創38:6 ユダは長子エルのために、名をタマルという妻を迎えた。
創38:7 しかしユダの長子エルは主の前に悪い者であった。ので、主は彼を殺された。
創38:8 そこでユダはオナンに言った、“兄の妻の所にはいって、彼女をめとり、兄に子供を得させなさい”。
創38:9 しかしオナンはその子が自分のものとならないのを知っていたので、兄の妻の所にはいった時、兄に子を得させないために地に洩らした。
創38:10 彼のした事は主の前に悪かったので、主は彼をも殺された。
創38:11 そこでユダはその子の妻タマルに言った、“わたしの子シラが成人するまで、寡婦のままで、あまたの父の家にいなさい”。彼は、シラもまた兄弟たちのとうに死ぬかもしれない、思ったからである。それでタマルは行って父の家におった。
創38:12 日がたってシュアの娘ユダの妻は死んだ、その後、ユダは喪を終わってその友アドラムびとヒラと共にテムナに上り、自分の羊の毛を切る者のところへ行った。
創38:13 時に、ひとりの人がタマルに告げて、“あなたのしゅうとが羊の毛を切るためにテムナに上って来る”と言ったので、
創38:14 彼女は衣服を脱ぎすて、被衣で身をおおい隠して、テムナへ道のかたわらにあるエナイムの入口にすわっていた。彼女はシラが成人したのに、自分がその妻にされないのを知ったからである。
創38:15 ユダは彼女を見たとき、彼女が顔をおおっていたため、遊女だと思い、
創38:16 道のかたわらで彼女に向かって言った、“さあ、あなたの所にはいらせていくれ”。彼はこの女がわが子の妻であることを知らなかったからである。彼女は言った、“わたしの所にはいるため、何をくださいますか”。
創38:17 ユダは言った、群れのうちのやぎの子をあなたにあげよう”。彼女は言った、“それをくださるまで、しるしをわたしにくださいますか”。
創38:18 ユダは言った、“どんなしるしをあげようか”。彼女は言った、“あなたの印と紐と、あなたの手にあるつえとを”。彼はこれらを与え彼女の所にはいった。彼女はユダによってみごもった。
創38:19 彼女は起きて去り、被衣を脱いで寡婦の衣服を着た。
創38:20 やがてユダはそのしるしを取りもどそうと、その友アドラムびとに託してやぎの子を送ったけれども、その女を見いだせなかった。
創38:21 そこで彼はその所の人々に尋ねて言った、“エナイムで道のかたわらにいた遊女はどこにいますか”。彼らは言った、“ここには遊女はいません”。
創38:22 彼はユダのもとに帰って言った、“わたしは彼女を見いだせませんでした。またその所の人々は‘ここには遊女はいない’と言いました”。
創38:23 そこでユダは言った、“女に持たせておこう。わたしたちは恥をかくといけなから。とにかく、わたしはこのやぎの子を送ったが、あなたは彼女を見いだせなかったのだ”。
創38:24 ところが3月ほどたって、ひとりの人がユダに言った、“あなたの嫁タマルは姦淫しました。そのうえ、彼女は姦淫によってみごもりました”。ユダは言った、“彼女を引き出してやいてしまえ”。
創38:25 彼女を引き出した時、そのしゅうとに人をつかわして言った、“わたしはこれをもっている人によって、みごもりました”。彼女はまた言った、“どうか、この印と、紐と、つえとはだれのものか、見定めてください”。
創38:26 ユダはこれを見定めて言った。“彼女はわたしよりも正しい。わたしが彼女をわが子シラに与えなかったためである”。彼は再び彼女を知らなかった。
創38:27 さて彼女の出産の時がきたが、胎内には、ふたごがあった。
創38:28 出産の時に、ひとりの子が手を出したので、産婆は、“これがさきに出た”と言い、紐と糸を取って、その手を結んだ。
創38:29 そして、その子が手をひっこめると、その弟が出たので、“どうしてあなたは自分で破って出るのか”と言った。これによって名はペレズと呼ばれた。
創38:30 その後、手に緋の糸のある兄が出たので、名はゼラと呼ばれた。
創***:
創***:
創***:

創***:

創***:

創39: 創世記 第39章

創39:1 さてヨセフは連れられてエジプトに下ったが、パロの役人で侍衛長であったエジプトびとポテパルは、彼をそこに連れ下ったイシマエルびとらの手から買い取った。

創39:2 主がヨセフと共におられたので、彼は幸運な者となり、その主人エジプトびとの家におった。

創39:3 その主人は主が彼とともにおられることと、主が彼の手のすることをすべて栄えさせるのを見た。

創39:4 そこで、ヨセフは彼の前に恵みを得、そのそば近く仕えた。彼はトセフび家をつかさどらせ、持ち物をみな彼の手にゆだねた。

創39:5 彼がヨセフに家とすべての持ち物をつかさどらせた時から、主はヨセフのゆえにそのエジプトびとの家を恵まれたので、主の恵には彼の家と畑とにあるすべての持ち物に及んだ。

創39:6 そこで彼は持ち物をみなヨセフの手にゆだねて、自分が食べる物のほかは、何をも顧みなかった。さてヨセフは姿がよく、顔が美しかった。

創39:7 これらの事の後、主人はヨセフに目をつけて言った、“わたしと寝なさい”。

創39:8 ヨセフは拒んで、主人の妻に言った、“御主人はわたしがいるので家の中の何をも顧みず、その持ち物をみなわたしの手にゆだねられました”。

創39:9 この家にはわたしよりも大いなる者はありません。もた御主人はあなたを除いては、何をもわたしに禁じられませんでした。あなたが御主人の妻であるからです。どうしてわたしはこの大きな悪をおこなって、神に罪を犯すことができましょう”。

創39:10 彼女は毎日ヨセフに言い寄ったけれども、ヨセフは聞きいれず、彼女と寝なかった。また共にいなかった。

創39:11 ある日ヨセフが務をするために家にはいった時、家の者がひとりもそこにいなかったのもので、

創39:12 彼女はヨセフの着物を捕らえて、“わたしと寝なさい”と言った。ヨセフは着物を彼女の手に残して外にのがれ出た。

創39:13 彼女はヨセフが着物を自分の手に残して外にのがれたのを見て、

創39:14 その家の者どもを呼び、彼らに告げて言った、“主人がわたしたちの所に連れてきたヒブルびとは、わたしたちに戯れます。彼はわたしと寝ようとして、わたしの所にはいったので、わたしは大声で叫びました”。

創39:15 彼はわたしが声をあげて叫ぶのを聞くと、着物をわたしの所に残して外にのがれでました”。

創39:16 彼女はその着物をかたわらに置いて、主人の帰って来るのを待った。

創39:17 そして彼女は次のように主人に告げた、“あなたがわたしたちに連れてこられたヒブルのしもべはわたしに戯れようとして、わたしの所にはいつてこました”。

創39:18 わたしが声をあげたので、彼は着物をわたしの所に残して外にのがれました”。

創39:19 主人はその妻が“わたしのしもべは、わたしにこんな事をした”と告げる言葉を聞いて、激しく怒った。

創39:20 そしてヨセフの主人は彼を捕らえて、王の囚人をつなぐ獄屋に投げ入れた。こうしてヨセフは獄屋の中におったが、

創39:21 主はヨセフと共におられて彼にいつくしみを垂れ、獄屋番の恵みをうけさせられた。

創39:22 獄屋番は獄屋におるすべての囚人をヨセフの手にゆだねたので、彼はそこでするすべての事をおこなった。

創39:23 獄屋番は彼の手にゆだねた事はいっさい顧みなかった。主がヨセフと共におられたからである。主は彼のなす事を栄えさせられた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創40: 創世記 第40章

創40:1 これらの事の後、エジプト王の給仕役と料理役とがその主君エジプト王に罪を犯した。

創40:2 パロはふたりの役人、すなわち給仕役と料理役の長に向かって憤り、

創40:3 侍衛長の家の監禁所、すなわちヨセフがつながれている獄屋に入れた。

創40:4 侍衛長はヨセフに命じて彼らと共におらせたので、ヨセフは彼らに仕えた。こうして彼らは監禁所で幾日かを過ごした。

創40:5 さて獄屋につながれたエジプトの王の給仕役と料理役のふたりは一夜のうちにそれぞれ意味のある夢を見た。

創40:6 ヨセフが朝、彼らのところへ行くと、彼らは悲しみに沈んでいた。

創40:7 そこでヨセフは自分と一緒に主人の家の監禁所にいるパロの役人たちを尋ねて言った、“どうして、きょう、あなたがたの顔色が悪いのですか”。

創40:8 彼らは言った、“わたしたちは夢を見ましたが、解いてくれる者がいません”。ヨセフは彼らに言った、“解くことは神によるのではありませんか。どうぞ、わたしに話してください”。

創40:9 給仕役の長はその夢をヨセフに話して言った、“わたしが見た夢で、わたしの前に1本のぶどうの木がありました”。

創40:10 そのぶどうの木に3つの枝があって、芽を出し、花が咲き、ぶどうのふさが熟しました。

創40:11 時にわたしの手に、パロの杯があって、わたしはそのぶどうを取り、それをパロの杯にしぼり、その杯をパロの手にささげました”。

創40:12 その解き明かしはこうです。3つの枝は3日です。

創40:13 今から3日のちにパロはあなたの頭を上げて、あなたを元の役目に返すでしょう。あなたはさきに給仕役だった時にされたように、パロの手に杯をささげられるでしょう。

創40:14 それで、あなたがしあわせになられたら、わたしを覚えていて、どうかわたしに恵を施し、わたしの事を話してこの家からわたしを出してください。

創40:15 わたしは、実はヘブルびとの地からさらわれてきた者です。またここでもわたしは地下の獄屋に入れられるような事はしなかったのです”。

創40:16 給仕役の長はその解き明かしの良かったのを見て、ヨセフに言った、“わたしも夢を見たが、白いパンのかごが3つ、わたしの頭の上にあった”。

創40:17 一番上のかごには料理役がパロのために作ったさまざまな食物があったが、鳥がわたしの頭の上のかごからそれを食べていた”。

創40:18 ヨセフは答えて言った、“その解き明かしはこうです。3つのかごは3日です”。

創40:19 今から3日のうちにパロはあなたの頭を上げ離して、あなたを木に掛けるでしょう。そして鳥があなたの肉を取るでしょう”。

創40:20 さて3日目はパロの誕生日であったので、パロはすべての家来のためにふるまいを設け、家来のうちの給仕役の長の頭と、料理役の長の頭を上げた。

創40:21 すなわちパロは給仕役の長を給仕役の職に返したので、彼はパロの手に杯をささげた。

創40:22 しかしパロは料理役の長を木に掛けた。ヨセフが彼らに解き明かしたとおりである。

創40:23 ところが、給仕役の長はヨセフを思い出さず、忘れてしまった。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創41: 創世記 第41章

創41:1 2年の後パロは夢を見た。夢に、彼はナイル川のほとりに立っていた。

創41:2 すると、その川から美しい、肥え太った7頭の雌牛が上がってきて葦を食っていた。

創41:3 その後、なた醜い、やせ細った他の7頭の雌牛が川から上がってきて、川の岸にいた雌牛のそばに立ち、

創41:4 その醜い、やせ細った雌牛が、あの美しい、肥えた7頭の雌牛を食いつくした。ここでパロは目が覚めた。

創41:5 彼はまた眠って、再び夢を見た。夢に、1本の茎に太った良い7つの穂が出てきた。

創41:6 その後また、やせて、東風に焼けた7つの穂が出てきて、

創41:7 そのやせた穂が、あの太って実った7つの穂をのみつくした。ここでパロの目が覚めたが、それは夢であった。

創41:8 朝になって、パロは心が騒ぎ、人をつかわして、エジプトのすべての魔術師とすべて智者とを呼び寄せ、彼らに夢を告げたが、これをパロに解き明かしうる者がなかった。

創41:9 そのとき給仕役はパロに告げて言った、“わたしはきょう、自分のあやまちを思い出しました”。

創41:10 かつてパロがしもべらに向かって憤り、わたしと料理役の長とを侍衛長の家の監禁所にお入れになった時、

創41:11 わたしも彼も1夜のうちに夢を見、それぞれ意味のある夢を見ましたが、
創41:12 そこに侍衛長のしもべで、ひとりの若いへブルびとがわれわれと共にいたので、彼に話したところ、彼はわれわれの夢を解き明かし、その夢によって、それぞれ解き明かしをしました。
創41:13 そして彼が解き明かしたとおりになって、パロはわたしを職に返し、彼を木に掛けられました”。
創41:14 そこでパロは人をつかわしてヨセフを呼んだ。人々は急いで彼を地下の獄屋から出した。ヨセフは、ひげをそり、着物を着替えてパロのもとに行った。
創41:15 パロはヨセフに言った、“わたしは夢を見たが、これを解き明かす者がいない。聞くところによる、あなたは夢を聞いて、解き明かしができるそうだ”。
創41:16 ヨセフはパロに答えて言った、“いいえ、わたしではありません。神がパロに平安をお告げになりました”。
創41:17 パロはヨセフに言った、“夢にわたしは川の岸に立っていた。
創41:18 その川から肥え太った、美しい7頭の雌牛が上がってきて葦を食っていた。
創41:19 その後、弱く、非常に醜い、やせ細った他の7頭の雌牛がまた上がってきた。わたしはエジプト全国で、このような醜いものをまだ見たことがない。
創41:20 ところがそのやせた醜い雌牛が、初めの7頭の肥えた雌牛を食いつくしたが、
創41:21 腹にはいっても、腹にはいった事が知れず、やはり初めのように醜かった。ここでわたしは目が覚めた。
創41:22 わたしはまた夢をみた。1本の茎に7つの実った良い穂が出てきた。
創41:23 その後、やせ衰えて、東風に焼けた7つの穂が出てきたが、
創41:24 そのやせた穂が、あの7つの良い穂をのみつくした。わたしは魔術師に話したが、わたしにそのわけを示しうる者はなかった”。
創41:25 ヨセフはパロに言った、“パロの夢は1つです。神がこれからしようすることをパロに示されたのです。
創41:26 7頭の良い雌牛は7年です。7つの良い穂も7年で、夢は1つです。
創41:27 あとに続いて、上がってきた7頭のやせた醜い雌牛は7年で、東風に焼けた実のいらない7つの穂は7年のききんです。
創41:28 わたしがパロに申し上げたように、神がこれからしようすることをパロに示されたのです。
創41:29 エジプト全国に7年の大豊作があり、
創41:30 その後7年のききんが起り、その豊作はみなエジプトの国で忘れられて、そのききんは国を滅ぼすでしょう。
創41:31 後に来るそのききんが、非常に激しいから、その豊作は国のうちで記録されなくなるでしょう。
創41:32 パロが2度重ねて夢を見られたのは、この事が神によって定められ、神がすみやかにこれをさせるからです。
創41:33 それゆえパロは今、さどく、かつ賢い人を尋ね出してエジプトの国を治めさせなさい。
創41:34 パロはこうして国中に監督を置き、その7年の豊作のうちに、エジプトの国の産物の5分の1を取り、
創41:35 続いて来る良い年々のすべての食糧を彼らに集めさせ、穀物を食糧として、パロの手で町々にたくわえ守らせなさい。
創41:36 こうすれば食糧ハ、エジプトの国に臨む7年のききんに備えて、この国のためにたくわえとなり、この国はききんによって滅びることがないでしょう”。
創41:37 この事はパロとそのすべての家来たちの目にかなった。
創41:38 そこでパロは家来たちに言った、“われわれは神の霊をもつこのような人を、ほかに見いだし得ようか”。
創41:39 またパロはヨセフに言った、“神がこれを皆あなたに示された。あなたのようにさどく賢い者はない。
創41:40 あなたはわたしの家を治めてください。わたしの民はみなあなたの言葉に従うでしょう。わたしはただ王の位でだけあなたにまさる”。
創41:41 パロは更にヨセフに言った、“わたしはあなたをエジプト全国のかさとする”。
創41:42 そしてパロは指輪を手からはずして、ヨセフの手にはめ、亜麻布の衣服を着せ、金の鎖をくびにかけ、
創41:43 自分の第2の車に彼を乗せ、“ひざまずけ”とその前に呼ばわらせ、こうして彼をエジプト全国のかさとした。
創41:44 ついにパロはヨセフに言った、“わたしはパロである。あなたの許しがなければエジプト全国で、だれも手足を上げることはいえない”。
創41:45 パロはヨセフの名をザフナテ・パネアと呼び、オンの祭司ポテペラの娘アセナテを妻として彼に与えた。ヨセフはエジプトの国を巡った。
創41:46 ヨセフがエジプトの王パロの前に立った時は30歳であった。ヨセフはパロの前を出て、エジプト全国をあ

まねく巡った。

創41:47 さて7年の豊作のうちに地は豊かに物を産した。

創41:48 そこでヨセフはエジプトの国にできたその7年間の食糧をことごとく集め、その食糧を町々に納めさせた。すなわち町の周囲なる畑の食糧をその町の中に納めさせた。

創41:49 ヨセフは穀物を海の砂のように、非常に多くたくわえ、量りきれなくなったので、ついに量ることをやめた。

創41:50 きさんの年の来る前にヨセフにふたりの子が生まれた。これらはオンの祭司ポテペラの娘アセテナが産んだのである。

創41:51 ヨセフは長子の名をマナセと名づけて言った、“神がわたしにすべての苦難と父の家のすべての事を忘れさせたれた”。

創41:52 また次の子の名をエフライムと名づけて言った、“神がわたしを悩みの地で豊にせられた”。

創41:53 エジプトの国にあった7年の豊作が終り、

創41:54 ヨセフの言ったように7年のきさんが始まった。そのきさんはすべての国にあったが、エジプト全国には食物があった。

創41:55 やがてエジプト全国が飢えた時、民はパロに食物を叫び求めた。そこでパロはすべてのエジプトびとに言った、“ヨセフのもとに行き、彼の言うようにせよ”。

創41:56 きさんが地の全面にあったので、ヨセフはすべての穀倉を開いて、エジプトびとに売った。きさんはますますエジプトの国に激しくなった。

創41:57 きさんが全地に激しくなったので、諸国の人々がエジプトのヨセフのもとに穀物を買うためにきた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創42: 創世記 第42章

創42:1 ヤコブはエジプトに穀物があると知って、むすこたちに言った、“あなたがたはなぜ顔を見合わせているのですか”。

創42:2 また言った、“エジプトに穀物があるということだが、あなたがたはそこへ下って行って、そこから、われわれのため穀物を買ってきなさい。そうすれば、われわれは生きながらえて、死を免れるであろう”。

創42:3 そこでヨセフの10人の兄弟は穀物を買うためにエジプトへ下った。

創42:4 しかし、ヤコブはヨセフの弟ベニヤミンを兄弟たちと一緒にやらなかった。彼が災いに会うのを恐れたからである。

創42:5 こうしてイスラエルの子らは穀物を買おうと人々に交じってやってきた。カナンの地にきさんがあったからである。

創42:6 ときにヨセフは国のつかさであって、国のすべての民に穀物売ることをしていた。ヨセフの兄弟たちはきて地にひれ伏し、彼を拝した。

創42:7 ヨセフは兄弟たちを見て、それと知ったが、彼らに、向かっては知らぬ者のようにし、荒々しく語った。すなわち彼らに言った、“あなたがたはどこからきたのか”。彼らは答えた、“食糧を買うためにカナン地の地からきました”。

創42:8 ヨセフは、兄弟たちであるのを知っていたが、彼らはヨセフとは知らなかった。

創42:9 ヨセフはかつて彼らについて見た夢を思い出して、彼らに言った、“あなたがたは回し者で、この国のすきをうかがうためにきたのです”。

創42:10 彼らはヨセフに答えた、“いいえ、わが主よ、しもべらはただ食糧を買うためにきたのです”。

創42:11 われわれは皆、ひとりの人の子で、真実な者です。しもべらは回し者ではありません”。

創42:12 ヨセフは彼らに言った、“いや、あなたがたはこの国のすきをうかがうためにきたのです”。

創42:13 彼らは言った、“しもべらは12兄弟で、カナンの地にいるひとりの人の子です。末の弟は今、父と一緒にいますが、他のひとりはいなくなりました”。

創42:14 ヨセフは彼らに言った、“わたしが言ったとおり、あなたがたは回し者です”。

創42:15 あなたがたをこうしてためしてみよう。パロのいのちにかけて誓います。末の弟がここにこなければ、あなたがたはここを出ることはできません。

創42:16 あなたがたのひとりをやって弟を連れてこさせなさい。それまであなたがたをつないでおいて、あなたがたに誠実があるかどうか、あなたがたの言葉をためしてみよう。パロのいのちにかけて誓います。あなたがたは確か

に回し者です”。

創42:17 ヨセフは彼らをみな一緒に3日の間、監禁所に入れた。

創42:18 3日目にヨセフは彼らに言った、“こうすればあなたがたは助かるでしょう。わたしは神を恐れます。

創42:19 もしあなたがたが真実な者なら、兄弟のひとりをあなたがたのいる監禁所に残し、あなたがたは穀物を携えて行って、家族の飢えを救いなさい。

創42:20 そして末の弟をわたしのもとの連れてきなさい。そうすればあなたがたの言葉のほんとうであることがわかって、死を免れるでしょう”。彼らはそのようにした。

創42:21 彼らは互いに言った、“確かにわれわれは弟の事で罪がある。彼がしきりに願った時、その心の苦しみを見ながら、われわれは聞き入れなかった。それでこの苦しみに会うのだ”。

創42:22 ルベンが彼らに答えて言った、“わたしはあなたがたに、この子供に罪を犯すなど言ったではないか。それにもかかわらず、あなたがたは聞き入れなかった。それで彼の血の報いを受けるのです”。

創42:23 彼らはヨセフが聞きわけているのを知らなかった。相互の間に通訳者がいたからである。

創42:24 ヨセフは彼らを離れて行って泣き、また帰ってきて彼らと語り、そのひとりシメオンを捕らえて、彼らの目の前で縛った。

創42:25 そしてヨセフは人々に命じて、彼らの袋に穀物を満たし、めいめいの銀を袋に返し、道中の食料を与えさせた。ヨセフはこのように彼らにした。

創42:26 彼らは穀物をろばに負わせてそこを去った。

創42:26

創42:27 そのひとりが宿で、ろばに飼葉をやるため袋をあけて見ると、袋の中に自分の銀があった。

創42:28 彼は兄弟たちに言った、“わたしの銀は返してある。しかも見よ、それは袋の中にある”。そこで彼らは非常に驚き、互いに震えながら言った、“神がわれわれにされたこのことは何事だろう”。

創42:29 こうして彼らはカナン地の父ヤコブのもとに帰り、その身に起こった事をことごとく告げて言った、

創42:30 “あの国の君は、われわれに荒々しく語り、国をうかがう回し者だと言いました。

創42:31 われわれは彼に答えました。‘われわれは真実な者であって回し者ではない。

創42:32 われわれは12人兄弟で、同じ父の子である。ひとりはいなくなり、末の弟は今父と共にカナン地にいる’。

創42:33 その国の君であるその人はわれわれに言われました、‘わたしはこうしてあなたがたの真実な者であることを知ろう。あなたがたは兄弟のひとりをわたしのもに残し、穀物を携えて行って、家族の飢えを救いなさい。

創42:34 そして末の弟をわたしのもとの連れてきなさい。そうすればあなたがたが回し者ではなく、真実な者であることを知って、あなたがたの兄弟を返し、この国であなたがたに取引させましょう”。

創42:35 彼らが袋のものを出して見ると、めいめいの金包みが袋の中にあつたので、彼らも父も金包みを見て恐れた。

創42:36 父ヤコブは彼らに言った、“あなたがたはわたしに子を失わせた。ヨセフはいなくなり、シメオンもいなくなった。今度はベニヤミンをも取り去る。これらはみなわたしの身にふりかかって来るのだ”。

創42:37 ルベンは父に言った、“もしわたしたちが彼をあなたのもとに連れて帰らなかったら、わたしのふたりの子を殺してください。ただ彼をわたしの手にまかせてください。わたしはきっと、あなたのもとに彼を連れて帰ります”。

創42:38 ヤコブは言った、“わたしの子はあなたがたと共に下って行ってはならない。彼の兄は死に、ただひとり彼が残っているのだから。もしあばたがたの行く道で彼が災に会えば、あなたがたは、しらがのわたしを悲しんで陰府に下らせるであろう”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創43: 創世記 第43章

創43:1 きさんはその地に激しかった。

創43:2 彼らがエジプトから携えてきた穀物を食い尽くしたとき、父は彼らに言った、“また行って、われわれのために少しの食糧を買ってきなさい”。

創43:3 ユダは父に答えて言った、“あの人はわれわれをきびしく戒めて、弟が一緒にでなければ、わたしの顔を見てはならないと言いました。

創43:4 もしあなたが弟をわれわれと一緒にやったださるなら、われわれは下って行って、あなたのために食糧

を買ってきましょう。

創43:5 しかし、もし彼をやられないなら、われわれは下って行きません。あの人がわれわれに、弟と一緒になければわたしの顔を見てはならないと言ったのですから”。

創43:6 イスラエルは言った、“なぜ、もうひとりの弟があるとあの人に言って、わたしを苦しめるのか”。

創43:7 彼らは言った、“あの方はわれわれと1族とのことを問いただして、父はまだ生きているか、もうひとりの弟があるかと言ったので、問われるままに答えましたが、その人が、弟を連れてこいと言おうとは、どうして知ることができたでしょう”。

創43:8 ユダは父イスラエルに言った、“あの子をわたしと一緒にやっただされば、われわれは立って行きましょう。そしてわれわれもあなたも、われわれの子供らも生きながらえ、死を免れましょう。

創43:9 わたしが彼の身を請け合います。わたしの手から彼を求めなさい。もしわたしが彼をあなたのもとに連れ帰って、あなたの前に置かなかつたら、わたしはあなたに対して永久に罪を負いましょう。

創43:10 もしわれわれがこんなにためらわなかつたら、今ごろは2度も行ってきたでしょう”。

創43:11 父イスラエルは彼らに言った、“それではこうしなさい。この国の名産を器に入れ、携え下ってその人に贈り物にしなさい。すなわち少しの密、香料、もつやく、ふすだしう、あめんどう。

創43:12 そしてその上に、倍額の銀を手にとっていきなさい。また袋の口に返してあった銀を手にとって行って返しなさい。たぶんそれは誤りであったのでしょう。

創43:13 弟も連れ、立って、またその人の所へ行きなさい。

創43:14 どうか全能の神がその人の前であなたがたをあわれみ、もうひとりの兄弟とベニヤミンとを、返させてくださるように。もしわたしが子を失わなければならないのなら、もしわが子を失わなければならないのなら、失ってもよい”。

創43:15 そこでその人々は贈り物を取り、また倍額の銀を携え、ベニヤミンを連れ、立ってエジプトへ下り、ヨセフの前に立った。

創43:16 ヨセフはベニヤミンが彼らと共にいるのを見て、家づかさに言った、“この人々を家に連れて行き、獣をほふって、したくするように。この人々は昼、わたしと一緒に食事をします”。

創43:17 その人はヨセフの言ったようにして、この人々をヨセフの家へ連れて行った。

創43:18 ところがこの人々はヨセフの家へ連れて行かれたので恐れて言った、“初めの時に袋に返してあったあの銀のゆえに、われわれを引き入れたのです。そしてわれわれを襲い、攻め、捕らえて奴隷とし、われわれのろばをも奪うのです”。

創43:19 彼らはヨセフの家づかさに近ずいて、家の入口で、言った、

創43:20 “ああ、わが主よ、われわれは最初、食糧を買うために下ってきたのです。

創43:21 ところが宿に行って袋をあけて見ると、めいめいの銀は袋の口にあって、銀の重さは元のままでした。それでわれわれはそれを持って参りました。

創43:22 そして食糧を買うために、ほかの銀を持って下ってきました。われわれの銀を袋に入れた者が、だれであるかは分かりません”。

創43:23 彼は言った、“安心しなさい。恐れてはいけません。その宝はあなたがたの神、あなたがたの父の神が、あなたがたの袋に入れてあなたがたに賜ったのです。あなたがたの銀はわたしが受け取りました”。そして彼はシメオンを彼らの所へ連れてきた。

創43:24 こうしてその人はこの人々をヨセフの家へ導き、水を与えて足を洗わせ、また、ろばに飼葉を与えた。

創43:25 彼らはその所で食事をするのだと聞き、贈り物を整えて、昼にヨセフの来るのを待った。

創43:26 さてヨセフが家に帰ってきたので、彼らはその家に携えてきた贈り物をヨセフにささげ、地に伏して、彼を拝した。

創43:27 ヨセフは彼らの安否を問うて言った、“あなたがたの父、あなたがたがさきに話していたその老人は無事ですか。なお生きながらえておられますか”。

創43:28 彼は答えた、“あなたのしもべ、われわれの父は無事で、なお生きながらえています”。そして彼らは、頭をさげて拝した。

創43:29 ヨセフは目をあけて同じ母の子である弟ベニヤミンを見て言った、“これはあなたがたが前にわたしに話した末の弟ですか”。また言った、“わが子よ、どうか神があなたを恵まれるように”。

創43:30 ヨセフは弟なつかしさに心がせまり、急いで泣く場所をたずね、ひやにはいって泣いた。

創43:31 やがて彼は顔を洗って出てきた。そして自分を制して言った、“食事にしよう”。

創43:32 そこでヨセフはヨセフ、彼らは彼ら、陪食のエジプトびとはエジプトびと、と別々に席に着いた。エジプトびとはヘブルびとと共に食事することができなかった。それはエジプトびとの忌むところであったからである。

創43:33 こうして彼らはヨセフの前に、長子は長子として、弟は弟としてすわらせられたので、その人々は互いに

驚いた。

創43:34 またヨセフの前から、めいめいの分が運ばれたが、ベニヤミンの分は他のいずれの者の分よりも5倍多かった。こうして彼らは飲み、ヨセフと共に楽しんだ。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創44: 創世記 第44章

創44:1 さてヨセフは家づかさに命じて言った、“この人々の袋に、運べるだけ多くの食糧を満たし、めいめいの銀を袋の口に入れておきなさい。

創44:2 なたわたしの杯、銀の杯をあの子の袋の口に、穀物の代金と共に入れたおきなさい”。家づかさはヨセフの言葉のとおりにした。

創44:3 夜が明けると、その人々と、ろばとは送り出されたが、

創44:4 町を出て、まだ遠くへ行かないうちに、ヨセフは家づかさに言った、“立って、あの人々のあとを追いなさい、追いついて、彼らに言いなさい、‘あなたがたはなぜ悪をもって善に報いるのですか。なぜわたしの銀の杯を盗んだのですか。

創44:5 これはわたしの主人が飲む時に使い、またいつも占いにもちいるものではありませんか。あなたがたのした事は悪いことです”。

創44:6 家づかさが彼らに追いついて、これらの言葉を彼らに告げたとき、

創44:7 彼らは言った、“わが主は、どうしてそのようなことを言われるのですか。しもべらは決してそのようなことはいたしません。

創44:8 袋の口で見つけた銀でさえ、カナン之地からあなたの所に持ち帰ったほです。どうして、われわれは御主人の家から銀や金を盗みましよう。

創44:9 しもべらのうちもだれの所でそれが見つかったとしても、その者は死に、またわれわれはわが主の奴隷となりましよう”。

創44:10 家づかさは言った、“それではあなたがたの言葉のようになさう。杯が見つかった者はわたしの奴隷とならなければならない。ほかの者は無罪です”。

創44:11 そこで彼らは、めいめい急いで袋を地におろし、ひとりひとりその袋を開いた。

創44:12 家づかさは年上から捜し始めて年下に終わったが、杯はベニヤミンの袋の中にあつた。

創44:13 そこで彼らは衣服を裂き、おのおの、ろばに荷を負わせて町に引き返した。

創44:14 ユダと兄弟たちは、ヨセフの家にはいったが、ヨセフがなおそのいたので、彼らはその前で地にひれ伏した。

創44:15 ヨセフは彼らに言った、“あなたがたのこのしわざは何事ですか。わたしのような人は、必ず占い当てることを知らないのですか”。

創44:16 ユダは言った、“われわれはわが主に何を言い、何を述べ得ましよう。どうしてわれわれは身の潔白をあらわし得ましよう。神がしもべらの罪をあばかれました。われわれと、杯を持っていた者とは共にわが主の奴隷となりましよう”。

創44:17 ヨセフは言った、“わたしは決してそのようなことはしない。杯を持っている者だけがわたしの奴隷とならなければならない。ほかの者は安全に父のもとへ上って行きなさい”。

創44:18 この時ユダは彼に近づいて言った、“ああ、わが主よ、どうぞわが主の耳にひとこと言わせてください。しもべをおこらないでください。あなたはパロのようなかたです。

創44:19 わが主はしもべらに尋ねて、‘父があるか、また弟であるか’と言われたので、

創44:20 われわれはわが主に言いました、‘われわれには老齢の父があり、また年寄り子の弟があります。その兄は死んで、同じ母の子で残っているのは、ただこれだけから父はこれを愛しています’。

創44:21 その時あなたはしもべらに言われました、‘そのものはこの目で彼を見よう’。

創44:22 われわれはわが主に言いました。‘その子供は父を離れることができません。もし父を離れたら父は死ぬでしょう’。

創44:23 しかし、あなたはしのべらに言われました、‘末の弟と一緒に下ってこなければ、おまえたちは再びわたしの顔を見ることはできない’。

創44:24 それであなたのしもべである父のもとへ上って、わが主の言葉を彼に告げました。

創44:25 ところで、父が‘おまえたちは再び行って、われわれのために少しの食糧を買ってくるように’と言われた

ので、

創44:26 われわれは言いました、'われわれは下って行けません。もし末の弟が一緒にあれば行きましょう。末の弟が一緒になければ、あの人の顔を見ることができません'。

創44:27 あなたのしもべである父が言いました、'おまえたちの知っているとうり、妻はわたしに二人の子を産んだ。

創44:28 ひとりとは外へ出たが、きっと裂き殺されたのだと思う。わたしは今になっても彼を見ない。

創44:29 もしおまえたちが、この子をもわたしから取って行って、彼が災いに会えば、おまえたちは、しらがのわたしを悲しんで陰府に下らせるであろう'。

創44:30 わたしがあなたのしもべである父のもとに帰って行くとき、もしこの子供と一緒にいかなかったら、どうなるでしょう。父の魂は子供の魂に結ばれているのです。

創44:31 この子供がわれわれと一緒にいないのを見たら、父は死ぬでしょう。そうすればしもべは、あなたのしもべであるしらがの父を悲しんで陰府に下らせることになるでしょう。

創44:32 しもべは父にこの子供の身を請け合ってもしわたしがこの子をあなたのもとに連れ帰らなかったら、わたしは父に対して永久に罪を負いましょうと言ったのです。

創44:33 どうか、しもべをこの子供の代わりに、わが主の奴隷としてとどまらせ、この子を兄弟たちと一緒に上り行かせてください、

創44:34 この子供を連れずに、どうしてわたしは父のもとに上り行くことができましょう。父が災いに会うのを見るに忍びません"。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創45: 創世記 第45章

創45:1 そこでヨセフはそばに立っているすべての人の前で、自分を制しきれなくなったので、"人は皆ここから出てください"と呼ばわった。それゆえヨセフが兄弟たちに自分のことを明かした時、ひとりも彼のそばに立っている者はなかった。

創45:2 ヨセフは声をあげて泣いたエジプトびとはこれを聞き、パロの家もこれを聞いた。

創45:3 ヨセフは兄弟たちに言った、"わたしはヨセフです。父は兄弟たちに言った、"わたしはヨセフです。父はまだ行きながらえています"。兄弟たちは答えることができなかった。彼らは驚き恐れたからである。

創45:4 ヨセフは兄弟たちに言った、"わたしに近寄ってください"。彼らが近寄ったので彼は言った、"わたしはあなたがたの弟です。あなたがたがエジプトに売った者です。

創45:5 そかしわたしをここに売ったのを嘆くことも、悔やむこともいりません。神は命を救うために、あなたがたよりさきにわたしをつかわされたのです。

創45:6 この2年の間、国中にききんがあったが、なお5年の間は耕すことも刈り入れることもないでしょう。

創45:7 神は、あなたがたのすえを地に残すため、また大いなる救いを持ってあなたがたの命を助けるために、わたしをあなたがたよりさきにつかわされたのです。

創45:8 それゆえわたしをここにつかわしたのはあなたがたではなく、神です。神はわたしをパロの父とし、その全家の主としましたエジプト全国のつかさとされました。

創45:9 あなたがたは父のもとに急ぎ上って言いなさい、'あなたの子ヨセフが、こう言いました。神がわたしをエジプト全国の主とされたから、ためらわずにわたしの所へ下ってきなさい。

創45:10 あなたはゴセンの地に住み、あなたも、あなたの子らも、孫たちも、羊の牛も、その他のものもみな、わたしの近くにおられます。

創45:11 ききんはなお5年つづいきますから、あなたも、家族も、その他のものも、みな困らないように、わたしはそこで養いましょう'。

創45:12 あなたがたと弟ベニヤミンが目に見るとおり、あなたがたに口ずから語っているのはこのわたしです。

創45:13 あなたがたはエジプトでの、わたしのいっさいの栄えと、あなたがたが見るいっさいの栄えと、あなたがたが見るいっさいの事をわたしの父に告げ、急いでわたしの父をここへ連れ下りなさい"。

創45:14 そしてヨセフは弟ベニヤミンのくびを抱いて泣き、ベニヤミンを彼のくびを抱いてないた。

創45:15 またヨセフはすべての兄弟たちは口ずけし、彼らを抱いて泣いた。そして後、兄弟たちは彼と語った。

創45:16 時に、"ヨセフの兄弟たちがきた"と言ううわさがパロの家パロとその家来たちは喜んだ。

創45:17 パロはヨセフに言った、"兄弟たちに言いなさい、'あなたがたは、こうしなさい。獣に荷を負わせてカナン

の地へ行き、

創45:18 父と家族とを連れてわたしのものとへきなさい。わたしはあなたがたに、エジプトの地の良い物を与えます。あなたがたは、この国の最も良いものを食べるでしょう’。

創45:19 また彼らに命じなさい、’あなたがたは、こうしなさい。幼子たちと妻のためのためにエジプトの地から車を持って行き、父を連れてきなさい。

創45:20 家財に心を引かれてはなりません。エジプト全国の良いものは、あなたがたのものだからです’。

創45:21 イスラエルの子らはそのようにした。ヨセフはパロの命に従って彼らに車を与え、また途中の食料をも与えた。

創45:22 まためいめいに疋着を与えたが、ベニヤミンには銀300シケルと疋着5着とを与えた。

創45:23 また彼は父に次のようなものを送った。すなわちエジプトの良い物を負わせたらば10頭と、穀物、パン及び父の道中の食料を負わせた雌ろば10頭。

創45:24 こうしてヨセフは兄弟たちを送り去らせ、彼らに言った、”途中であらそってはなりません”。

創45:25 彼らはエジプトから上ってカナンの地に入り、父ヤコブのもとへ行って、

創45:26 彼に言った、”ヨセフはなお生きていてエジプト全国のかきです”。ヤコブは気が遠くなった。彼らの言うことが信じられなかったからである。

創45:27 そこで彼らはヨセフが語って言葉を残らず彼に告げた。父ヤコブはヨセフが自分を乗せるために送った車を見て元気づけた。

創45:28 そしてイスラエルは言った、”満足だ。わが子ヨセフがまだ生きている。わたしは死ぬ前に言って彼を見よう”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創46: 創世記 第46章

創46:1 イスラエルはその持ち物をことごとく携えて旅立ち、ベエに言って、父イサクの神に犠牲をささげた。

創46:2 この時、神は夜の幻のうちにイスラエルに語って言われた、”ヤコブよ、ヤコブよ”。彼は言った、”ここにいます”。

創46:3 神は言われた、”わたしは神、あなたの父の神である。エジプトに下るのを恐れてはならない。わたしはあそこであなたを大いなる国民にする。

創46:4 わたしはあなたと一緒にエジプトに下り、また必ずあなたを導き上るであろう。ヨセフが手ずからあなたの目を閉じるであろう”。

創46:5 そしてヤコブはベエルシバを立った。イスラエルの子らはヤコブを乗らせるためにパロの送った車に、父ヤコブと幼な子たちと妻たちを乗せ、

創46:6 またその家畜とカナンで得た財産を携え、ヤコブとその子孫は皆ともにエジプトへ行った。

創46:7 こうしてヤコブはその子と、孫および娘と孫娘などその子孫ををみな連れて、エジプトへ行った。

創46:8 イスラエルの子らでエジプトへ行った者の名は次のとおりである。すなわちヤコブとその子らであるが、ヤコブの長子はルベン。

創46:9 ルベンの子らはハノク、パル、ヘヅロン、カルミ、

創46:10 シメオンの子らはエムエル、タミン、オハデ、ヤキン、ゾハル及びカナン女の産んだ子シャウル。

創46:11 レビの子らはゲルション、コハテ、メラリ。

創46:12 ユダの子らはエル、オナン、シラ、ペレヅ、ゼラ。エルとオナンはカナンノ地で死んだ。ベレヅの子らはヘヅロンとハムル。

創46:13 イッサカルの子らはトラ、プワ、ヨブ、シムロン。

創46:14 ゼブルンの子らはセレデ、エロン、ヤリエル。

創46:15 これらと娘デナがパダンアラムでヤコブに産んだ子らである。その子らと娘らは合わせて33人。

創46:16 ガドの子らはセボン、ハギ、シュニ、エスボン、エリ、アロデ、アレリ。

創46:17 アセルの子らはエムナ、イシワ、イスイ、ベリアおよび妹サラ。ベリアの子らはヘベルとマルキエル。

創46:18 これらはラバンが娘レアに与えたジルパの子らである。彼女はこれらをヤコブに産んだ。合わせて16人。

創46:19 ヤコブの妻ラケルのこらはヨセフとベニヤミンとである。

創46:20 エジプトの国でヨセフにマナセとエフライムとが生れた。これをオンの祭司ポテペラの娘アセナテが彼に産んだ者である。

創46:21 ベニヤミンの子らはベラ、ベケル、アシベル、ゲラ、ナアマン、エヒ、ロシ、ムッピム、ホパム、アルデ。

創46:22 これらはラケルがヤコブに産んだ子らである。合わせせて14人。

創46:23 ダンの子はホシム、

創46:24 ナフタリの子らはヤジエル、グニ、エゼル、シレム。

創46:25 これらはラバンが娘ラケルに与えたビルハの子らである。かのじよはこれらをヤコブに産んだ。合わせて7人。

創46:26 ヤコブと共にエジプトへ行ったすべての者、すなわち彼の身から出た者はヤコブの子らの妻をのぞいて、合わせて66人であった

創46:27 エジプトでヨセフに生まれた子がふたりあった。エジプトへ行ったヤコブの家の者は70人であった。

創46:28 さてヤコブはユダをさきにヨセフにつかわして、ゴセンで会おうと言わせた。そして彼らはゴセンの地へ行った。

創46:29 ヨセフは車を整えて、父イスラエルを迎えるためにゴセンに上り、父に会い、そのくびを抱き、くびをかかえて久しく泣いた。

創46:30 時に、イスラエルはヨセフに言った、“あなたがなお生きていて、わたしはあなたの顔を見たので今は死んでもよい”。

創46:31 ヨセフは兄弟たちと父の家族とに言った、“わたしは上ってパロに言おう、‘カナンの地にいたわたしの兄弟とが家族とがわたしの所へきました’。

創46:32 この者らは羊を飼うもの、家畜を牧者で、そこ羊、牛および持ち物をみな携えてきました’。

創46:33 もしあなたがたを召して、‘あなたがたの職業は何か’と言われたら、

創46:34 ‘しもべは幼い時から、ずっと家畜の牧者です。われわれも、われわれの先祖もそうです’と言いなさい。そうすればあなたがたはゴセンの地に住むことができます。羊飼いはすべて、エジプトびとの忌む者だからです”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創47: 創世記 第47章

創47:1 ヨセフは行って、パロに言った、“わたしの父と兄弟たち、その羊、牛およびすべての持ち物がカナンの地からきて、今ゴセンの地におります”。

創47:2 そしてその兄弟のうちの5人を連れて行って、パロに会わせた。

創47:3 パロはヨセフの兄弟たちに言った、“あなたがたの職業は何か”。彼らはパロに言った、“しもべらは羊を飼う者です。われわれも、われわれの先祖もそうです”。

創47:4 2-内容? 彼らはまた言った、“この国に寄留しようとしてきました。カナンのちはききが激しく、しもべらの群れのための牧草がないのです。どうかしもべらをゴセンの地に住ませてください”。

創47:5 パロはヨセフに言った、“あなたの父と兄弟たちがあなたのところにきた”。

創47:6 エジプトの地はあなたの前にある。地の最も良い所にあなたの父と兄弟たちとを住ませなさい。ゴセンの地に彼らを住ませなさい。もしあなたが彼らのうちに有能な者があるのを知っているなら。その者にわたしの家畜をつかさどらせなさい”。

創47:7 そこでヨセフは父ヤコブを導いてパロの前に立たせた。ヤコブはパロを祝福した。

創47:8 パロはヤコブに言った、“あなたの年はいくつですか”。

創47:9 ヤコブはパロに言った、“わたしの旅路の年月は、130年です。わたしのよわいの日はわずかで、ふしあわせで、わたしの先祖たちのよわいの日と旅路の日には及びません”。

創47:10 ヤコブはパロを祝福し、パロの前を去った。

創47:11 ヨセフはパロに命じたように、父と兄弟たちの住まいを定め、彼らにエジプトの国で最も良い地、ラメセルの地を所有として与えた。

創47:12 またヨセフは父と兄弟たちと父の全家とに、家族の数にしたがい、食物を与え養った。

創47:13 さて、ききが非常に激しかったので、全地に食物がなく、エジプトの国もカナンの国にもききのために衰えた。

創47:14 それでヨセフは人々が買ってきた穀物の代金としてエジプト退くとカナンの国にあった銀をみな集め、その銀をパロの家に納めた。

創47:15 こうしてエジプトの国とカナンの国に銀が尽きたとき、エジプトびとはみなヨセフのもとにきて言った、“食物をください。銀が尽きたからとて、どうしてあなたの前で死んでよいでしょう”。

創47:16 ヨセフは言った、“あなたがたの家畜を出しなさい。銀が尽きたなら、あなたがたの家畜と引き替えて食物をわたそう”。

創47:17 彼らはヨセフの所へ家畜をひいてきたので、ヨセフは馬と羊の群れと牛の群れ及びろばと引き替えて、食物を彼らにわたした。こうして彼はその年、すべての家畜と引き替えた食物で彼らを養った。

創47:18 やがてその年は暮れ、次の年、人々はまたヨセフの所へきて言った、“わが主は何事も隠しません。われわれの銀は尽き、獣の群れもわが主のものになって、われわれのからだも田地のほかはわが主の前に残っていません”。

創47:19 われわれはどうして田地と一緒に、あなたの目の前で滅んでよいでしょうわれわれと田地とを食物と引き替えて買ってください。われわれは田地と一緒にパロの奴隷となりましょう。また種をください。そうすればわれわれは生きながらえ、死を免れて田地も荒れないでしょう”。

創47:20 そこでヨセフはエジプトの田地を、みなパロのために買い取った。ききんがエジプトびとに、きびしかったので、めいめいその田地を売ったからである。こうして地はパロのものとなった。

創47:21 そしてヨセフはエジプトの国境のこの端からかの端まで民を奴隷とした。

創47:22 ただ祭司の田地は買い取らなかった。祭司にはパロの給与があって、パロが与える給与で生活していたので、その田地を売らなかったからである。

創47:23 ヨセフは民に言った、“わたしはきょう、あなたがたとその田地とを買い取って、パロのものとした。あなたがたに種をあげるから地にまきなさい”。

創47:24 収穫の時は、その5分の1をパロに納め、5分の4を自分のものとして田畑の種とし、自分の家族の食糧とし、また子供の食糧としなさい”。

創47:25 彼らは言った、“あなたはわれわれの命をお救いくださった。どうかわが主の前に恵を得させてください。われわれはパロの奴隷になりましょう”。

創47:26 ヨセフはエジプトの田地について、収穫の5分の1をパロに納めることをおきてとしたが、それは今日に及んでいる。ただし祭司の田地だけはパロのものとなった。

創47:27 さてイスラエルはエジプトの国でゴセンの地に住み、そこで財産を得、子を生み、大いにふえた。

創47:28 ヤコブはエジプトの国で17年生ながらえた。ヤコブのよわいの日は147年であった。

創47:29 イスラエルは死ぬ時が近づいたので、その子ヨセフを呼んで言った、“もしわたしがあなたの前に恵を得るなら、どうか手をわたしのもの下に入れて誓い、親切と誠実とをもってわたしを取り扱ってください。どうかわたしをエジプトには葬らないでください”。

創47:30 わたしが先祖たちと共に眠るときには、わたしをエジプトから運び出して先祖たちの墓に葬ってください”。

創47:31 ヨセフは言った、“あなたに言われたようにいたします”。

創47:31 ヤコブがまた、“わたしに誓ってください”と言ったので、彼は誓った。イスラエルは床のかしらで拝んだ。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創48: 創世記 第48章

創48:1 これらのことの後に、“あなたの父は、いま病気です”とヨセフに告げる者があったので、彼はふたりの子、マナセとエフライムとを連れて行った。

創48:2 時に人がヤコブに告げて、“あなたの子ヨセフがあなたのもとにきました”と言ったので、イスラエルは努めて床の上にすわった。

創48:3 そしてヤコブはヨセフに言った、“先に全能の神がカナンの地ルズでわたしに現れ、わたしを祝福して、

創48:4 言われた、‘わたしはおまえに多くの子を得させ、おまえをふやし、おまえを多くの国民としよう。また、この地をおまえの後の子孫に与えて永遠の所有とさせる’。

創48:5 エジプトにいるあなたの所にわたしが来る前に、エジプトの国で生まれたあなたのふたりの子はいまわたしの子とします。すなわちエフライムとマナセとはルベンとシメオンと同じようにわたしのこととします。

創48:6 ただし彼らの後にあなたに生まれた子らはあなたのものとなります。しかし、その嗣業はその兄弟の名で呼ばれるでしょう”。

創48:7 わたしがパダンから帰って来る途中ラケルはカナンの地で死に、わたしは悲しんだ。そこはエフラタに行くまでには、なお隔たりがあった。わたしはエフラタ、すなわちベツレヘムへ生行く道のかたわらに彼女を葬った”。

創48:8 ところで、イスラエルはヨセフの子らを見て言った、“これはだれですか”。

創48:9 ヨセフは父に言った、“神がここでわたしにくださった子どもです”。父は言った、“彼らをわたしの所に連れてきて、わたしを祝福させてください”。

創48:10 イスラエルの目は老齢のゆえに、かすんで見えなかったが、ヨセフが彼らを父の所に近寄らせたので、父は彼らに口づけし、彼らを抱いた。

創48:11 そしてイスラエルはヨセフに言った、“あなたの顔が見られようとは思わなかったのに、神はあなたの子らをもわたしに見させてくださった”。

創48:12 そこでヨセフは彼らをヤコブのひざの間から取り出し、地に伏して拝した。

創48:13 ヨセフはエフライムを右の手に取ってイスラエルの左に手に向かわせ、マナセを左の手に取ってイスラエルの右の手に向かわせ、ふたりを近寄らせた。

創48:14 すると、イスラエルは右の手を伸べて弟エフライムの頭に置き、左の手をマナセの頭に置いた。マナセは長子であるが、ことさらそのように手を置いたのである。

創48:15 そしてヨセフを祝福して言った、“わが先祖アブラハムとイサクの仕えた神、生まれてから今日までわたしを養われた神、

創48:16 すべての災いからわたしをあがなわれたみ使よ、この子供たちを祝福してください。またわが名と先祖アブラハムとイサクの名とが、彼らによって唱えられますように、また彼らが地の上にふえひろがりますように”。

創48:17 ヨセフは父が右の手をエフライムの頭に置いているのを見て不満に思い、父の手を取ってエフラエムの頭からマナセの頭へ移そうとした。

創48:18 そしてヨセフは父に言った、“父よ、そうではありません。こちらが長子です。その頭に右の手を置いてください”。

創48:19 父は拒んで言った、“わかっている。子よ、わたしにはわかっている。彼もまた1つの民となり、また大いなる者となるであろう。しかし弟は彼よりも大いなる者となりその子孫は多くの国民となるであろう”。

創48:20 こうして彼はこの日、彼らを祝福して言った、“あなたを指して、イスラエルは、人を祝福して言うであろう、神があなたをエフライムのごとく、またマナセのごとくにせられるように””。このように、彼はエフライムをマナセの先に立てた。

創48:21 イスラエルはまたヨセフに言った、“わたしはやがて死にます。しかし、神はあなたがたと共におられて、あなたがたを先祖の国に導き返されるであろう。

創48:22 なおわたしは1つの分を兄弟よりも多くあなたに与える。これはわたしがつるぎと弓とを持ってアモリびとの手から取ったものである”。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創49: 創世記 第49章

創49:1 ヤコブはその子らを呼んで言った、“集まりなさい。後の日に、あなたがたの上に起こることを、告げましょう、

創49:2 ヤコブの子らよ、集まって聞け。父イスラエルのことばを聞け。

創49:3 ルベンよ、あなたはわが長子、わが勢い、わが力のはじめ、威光のすぐれた者、権力のすぐれた者、

創49:4 しかし、沸き立つ水のようにだから、もはや、すぐれた者ではあり得ない。あなたは父の床に上って汚した。ああ、あなたはわが寝床に上った。

創49:5 シメオンとレビとは兄弟。彼らのつるぎは暴虐の武器。

創49:6 わが魂よ、彼らの会議に臨むな。わが栄えよ、彼らのつどいに連なるな。彼らは怒りに任せて人を殺し、ほしいままに雄牛の足の筋を切った。

創49:7 彼らの怒りは、激しいゆえにのろわれ、彼らの憤りは、はなはだしいゆえにのろわれる。わたしは彼らをヤコブのうちに分け、イスラエルのうちに散らそう。

創49:8 ユダよ、兄弟たちはあなたをほめる。あなたの手は敵のくびを押さえ、父の子らはあなたの前に身をかがめるであろう。

創49:9 ユダは、ししの子。わが子よ、あなたは獲物をもって上って来る。彼は雄じしのようにうずくまり、雌じしのよう

創49:10 つえはユダを離れず、立法者のつえはその足の間を離れることなく、シロの来る時までには及ぶであろう。もろもろの民は彼に従う。

創49:11 彼はそのろばの子をぶどうの木につなぎ、その雌ろばの子を良きぶどうの木につなぎ。彼はその衣服をぶどう酒で洗い、その着物をぶどうの汁で洗うであろう。

創49:12 その目はぶどう酒によって赤く、その歯は父によって白い。

創49:13 ゼブルンは海べに住み、船の泊まる港となって、その境はシドンに及ぶであろう。

創49:14 イッサカルはたくましいろば、彼は羊のおりの間に伏している。

創49:15 彼は定住の地を見て良しとし、その国を見て楽しとした。彼はその肩を下げてにない、奴隷となって追い使われる。

創49:16 ダンはおのれの民をさばくであろう、イスラエルのほかの部族のように。

創49:17 ダンは道のかたわらのへび、道のほとりのまむし。馬のかかとをかねで、乗る者をうしろに落とすであろう。

創49:18 主よ、わたしはあなたの救いを待ち望む。

創49:19 ガドには略奪者が迫る。しかし彼はかえって敵のかかるとに迫るであろう。

創49:20 アセルはその食物がゆたかで、王の美味をいだすであろう。

創49:21 ナフタリは放たれた雌じか、彼は美しい子じかを生むであろう。

創49:22 ヨセフは実を結ぶ若木、泉のほとりの実を結ぶ若木。その枝は、かきねを超えるであろう。

創49:23 射る者は彼を激しく攻め、彼を射、彼をいたく悩ました。

創49:24 しかし彼の弓はなお強く、彼の腕は素早い。これはヤコブの全能者の手により、イスラエルの岩なる牧者の名により、

創49:25 あなたを助ける父の神により、また上なる天の祝福、下に横たわる淵の祝福、乳ぶさと胎の祝福をもって、あなたを恵まれる全能者による。

創49:26 あなたの父の祝福は永遠の山の祝福にまさり、永久の丘の賜にまさる。これらの祝福はヨセフのかしらに帰し、その兄弟たちの君たる者の頭の頂に帰する。

創49:27 ベニヤミンはかき裂くおおかみ、朝にその獲物を食らい、夕にその分捕物を分けるである”。

創49:28 すべてこれらはイスラエルの12部族である。そしてこれは彼らの父が彼に語り、彼らを祝福したもので、彼は祝福すべきところに従って、彼らのおのをおのを祝福した。

創49:29 彼はまた彼らに命じて言った、”わたしはわが民に加えられるようとしている。あなたがたはヘテびとエフロンの畑にあるほら穴に、わたしの先祖たちと共にわたしを葬ってください。

創49:30 そのほら穴はカナンの地のマムレの東にあるマクベラの畑にあり、アブラハムがヘテびとエフロンから畑と共に買い取り、所有の墓地としたもので、

創49:31 そこでアブラハムと妻サラとが葬られ、イサクと妻リベカもそこに葬られたが、わたしはまたそこにレアを葬った。

創49:32 あの畑とそこにあるほら穴とはヘテの人々から買ったものです”。

創49:33 こうしてヤコブは子らに命じ終って、足を床におさめ、生絶えて、その民に加えられた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創50: 創世記 第50章

創50:1 ヨセフは父の顔に伏して泣き、口づけした。

創50:2 そしてヨセフは彼のしもべである医者たちに、父に薬を塗ることを命じたので、医者たちはイスラエルに薬を塗った。

創50:3 このために40日を費やした。薬を塗るにはこれほどの日数を要するであろう。エジプトびとは70日の間、彼のために泣いた。

創50:4 彼のために泣く日が過ぎて、ヨセフはパロの家の者に言った、”今もしわたしがあなたがたの前に恵を得るなら、どうかパロに伝えてください。

創50:5 ‘わたしの父はわたしに誓わせて言いました’わたしはやがて死にます。カナンの地に、わたしが掘って置いた墓に葬ってください”。それで、どうかわたしを上って行かせ、父を葬らせてください。そうすれば、わたしはまた帰ってきます”。

創50:6 パロは言った、“あなたの父があなたに誓わせたように上って行って彼を葬りなさい”。

創50:7 そこでヨセフは父を葬るために上って行った。彼と共に上って行った。彼と共に上った者はパロのもろもろの家来たち、パロの家の長老たち、エジプトの国のもろもろの長老たち、

創50:8 ヨセフの全家とその兄弟たち及びその父の家族であった。ただ子供と羊と牛はゴセンの地に残した。

創50:9 また戦車と騎兵も彼と共に上ったので、その行列はたいそう盛んであった。

創50:10 彼らはヨルダンの向こうのアタデの打ち場に行き着いて、そこで大いに嘆き、非常に悲しんだ。そしてヨセフは7日の間父のために嘆いた。

創50:11 その地の住民、カナンびとがアタデの打ち場の嘆きを見て、“これはエジプトびとの大いなる嘆きだ”と言ったので、その所の名はアベル・ミツライムと呼ばれた。これはヨルダンの向こうにある。

創50:12 ヤコブの子らは命じられたようにヤコブにおこった。

創50:13 すなわちその子らは彼をカナンの地へ運んで行って、マクペラの畑のほら穴に葬った。このほら穴はマレムの東にあって、アブラハムがヘテびととエフロンから畑と共に買って、所有の墓地としたものである。

創50:14 ヨセフは父を葬った後、その兄弟たち及びすべて父を葬るために上ったも者と共にエジプトに帰った。

創50:15 ヨセフの兄弟たちは父の死んだのを見て言った、“ヨセフはことによるわれわれを憎んで、われわれが彼にしたすべての悪に、仕返しするに違いない”。

創50:16 そこで彼らはことづけしてヨセフに言った、“あなたの父は死ぬ前に命じて言われました、

創50:17 ‘おまえたちはヨセフに言いなさい、“あなたの兄弟たちはあなたに悪をおこなったが、どうかそのとがと罪をゆるしてやってください”’。今どうかあなたの父の神に仕えるしもべらのとがをゆるしてください”ヨセフはこの言葉を聞いて泣いた。

創50:18 やがて兄弟たちもきて、彼の前に伏して言った、“このとおり、わたしたちはあなたのしもべです”。

創50:19 ヨセフは彼らに言った、“恐れることはありません。わたしが神に代わることができますか。

創50:20 あなたがたはわたしに対して悪をたくらんだが、神はそれを良きに変わらせて、今日のように多くの民の命を救おうと計られました。

創50:21 それゆえ恐れることはありません。わたしはあなたがたとあなたがたの子供たちを養いましょう”。彼は彼らを慰めて、親切に語った。

創50:22 このようにしてヨセフは父の家族と共にエジプトに住んだ。そしてヨセフは110年生きながらえた。

創50:23 ヨセフはエフライムの3代の子孫を見た。マナセの子マキルの子らも生まれてヨセフのひざの上に置かれた。

創50:24 ヨセフは兄弟たちに言った、“わたしはやがて死にます。神は必ずあなたがたを顧みて、この国から連れ出し、アブラハム、イサク、ヤコブに誓われた導き上られるでしょう”。

創50:25 さらにヨセフは、“神は必ずあなたがたを顧みられる。その時、あなたがたはわたしの骨をここから携え上りなさい”と言ってイスラエルの子らに誓わせた。

創50:26 こうしてヨセフは100歳で死んだ。彼らはこれに薬を塗り、棺に納めて、エジプトに置いた。

創***:

創***:

創***:

創***:

創***:

創1:

創1: 2